# 京城日報

二十七日夕刊
本紙一部金五錢 一ヶ月金一圓二十錢 三ヶ月 六ヶ月 一ヶ年
發行兼編輯人 澁谷良次郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

## 胡軍一萬黃河を渡り 南軍と交戰中 奉天軍は北京天津間を固め 應援隊を續々輸送す

【北京二十六日發電】定州方面に向つた胡景翼軍は既に黃河を渡り湖北軍及び呉佩孚軍と交戰中であるが胡軍の前線に集中せる兵力は約一萬であるが急報に依り奉天軍は陸續應援隊を輸送中である尚北京天津間は奉天軍が嚴重に固めてゐる

中五名は上海に在つて注目されてゐるが唐紹儀は段祺瑞氏の謝託に依り場合に依りては北上すべく財政の李思浩氏は節季の爲とて辭退北上の筈である又教育の王九齡氏は病氣のため全快次第就任すべく農商總長楊庶堪氏は辭意堅く司法の林長民氏は奉天より歸着後任命を受け不日北上の筈である

## 唐紹儀氏 外交總長に就任を拒む

【北京二十六日發電】唐紹儀氏が外交總長就任拒絶の電報に接したので二十六日段祺瑞氏は更に勸告したが諾否は未だ不明である又教育總長王九齡氏及農商總長楊庶堪氏は孫文氏の意見如何によつて就任の筈である（寫眞は唐紹儀氏）

## 顧維鈞氏は 上海に潛伏か

【上海二十六日發電】先月まで大いに羽振りをきかして居た前內閣の外交總長顧維鈞氏は段祺瑞氏の北京入り前に妻を携して外人と自動車で天津に潛伏中であると云はれて居たが二十五日上海支那側の報道に依ると顧氏は既に天津より上海に來り某所に潛んで居り同夫人も顧氏より先に上海に來たと言はれて居る

## 馮氏辭表提出

【北京二十六日發電】馮玉祥氏は二十五日夜正式に辭表を提出した

## 清室優待條件復活

【北京二十六日發電】段祺瑞氏は清室優待條件を元に復したい意志があり二三日中に之を發表するであらう

## 上海に在る五名の閣員 楊氏の辭意堅し

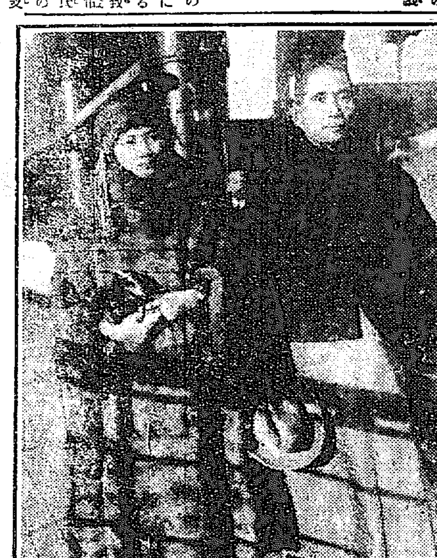
【上海二十六日發電】支那內閣員[illegible]

## 芳澤公使の對支回答 段氏の就任通告を受領した 外交團は事實上承認す

【北京二十六日發電】芳澤公使は二十六日外交部に段祺瑞氏の執政就任通告を受領した旨の回答を送つた英、米、佛、伊その他の列國も同樣の極めて簡單の回答を送つた之は二十五日の外交團會議に基づくもので外交團は執政府を事實上の政府として交渉關係をなすに一致し臨時政府を時の政府として默認し國民會議に基く新政府の確立を待ちて再び承認問題を附議する筈である

## 奉露協定 細目會議 露支交渉と一括に力氏は反對す

【奉天二十六日發電】奉露協定の細目會議を張作霖氏は之を北京に開き露支交渉と一括して交渉する筈で既に支那側委員を天津に招致し又露國側委員もカラハン氏の指揮に依り北京に入つたがカラハン氏は支那正式政府が未だ成立せぬのに奉露協定の細目會議と共に露支交渉を開くことは不可能である從て奉露協定を切り放して速かに協定せんとの意向であるが張氏は北京に於て協定せんとし來月中旬中に該協定を終らしめんとの意向であると



## 支那政界の大立物孫文氏夫妻 （上海丸甲板上にて）

孫文氏は二十四日神戸に上陸し我が政界の諸名士と會見意見の交換をなしたが支那を救ふ機會は現在を措いてなく又日本の援助に據らねば到底不可能であると語つた

## 王正廷氏の野心 駐露大使運動

【北京二十六日發電】駐露大使の候補者伍朝樞氏は承諾の意志なく一方王正廷氏は自己のものと思つた外交總長は唐紹儀氏に廻つたので今度は駐露大使を運動してゐるが有望である

## 奉軍々夫徴發

【奉天二十六日發電】戰爭のため徴發された人力車夫は漸く歸還したが二十六日より城內では又復徴發始され彼等は大に狼狽してゐる

## 三派を向ふに廻す 政友本黨の陣容 鐵道問題と義務教育費問題を旗幟として政府に肉迫する

【東京電報】政友本黨では來議會に於ける唯一の野黨として與黨三派を向ふに廻して大いに奮鬪せんものと既に幹部會では夫々陣容の準備に取掛かつた折柄鐵道問題と義務教育費國庫負擔問題とが政界の大問題となり然も兩問題共地方民に直接大影響を及ぼす所から昨今各地方町村は舉つて反政府熱が高まつて來たので之に勢ひを得た本黨では義務教育費國庫負擔增額問題は多年全國民要望の點である所も加藤（友）內閣の時行政整理で得た金を三百萬圓迄は支出して地方民の負擔輕減に努め現內閣又四十九議會で行政整理を行つた上增額を決行すると口約しながら整理額が案外僅少であつたと云ふ理由で[illegible]一層紛糾を惹起しないのは國民の期待を裏切るの甚だしきものであるから鐵道問題については折角過去內閣の努力で建設にとりかゝつた所定計畫を廢止改主建從主義を飽く迄通さうとして政府と與黨とはこれが爲め久しく揉み合ひ昨今では政友會の出處一つで三派は決裂となるであらうと右の二つの問題で議會劈頭に先ち內閣彈劾の第一陣をあげる筈である

## 鐵道問題の解決に 法相奔走し政友會の意嚮を聽取

【東京電報】橫田法相は二十六日午前旅行先より歸京するや直に法相官邸に政友會の前田米藏氏を招き留守中に於ける鐵道問題の經過を聽取したが更に午後四時政友會本部で野田、小川等と會見し政友會の意嚮を求めた處兩氏より從來の經過並に當日の幹部會の經過につき說明を與へた即ち既に首相に鐵相が誠意を以て三派の意嚮を尊重するから首相一任として貰ひたいとの事で政友會としても敢て反對せんが爲の反對でない暫らく政府の爲す處に信頼して解決を首相に一任とするが而も要は三派の意嚮なり或は政友會の希望を裏切る樣な事があれば會に於て黨の立場を明かにする外はないと各幹部の意見が一致した旨を傳へた、依つて橫田法相は廿七日閣議にて右政友會幹部側の意嚮を傳へ斯して紛糾を重ねた鐵道問題も此處に一段落を告げる筈である

## 新領土官制改正案に 樞府側は絶對反對か 關東廳整理の如き區々たる事情に依り滿蒙經營の大目的を輕視す

【東京電報】行政整理に伴ふ新領土關係の官制改正案は二十七日の閣議で確定すれば直に樞密院へ諮詢の手續を採る順序であるが現內閣の新領土に對する統治方針は其の根本に於て我國策と相容れざるものがあり現に關東廳に對する中央政府の整理方針の如き恰も關東州を以て我內地府縣の如く心得、區々たる管轄區域の大小とか之に伴ふ事務分擔から割出したもので斯くては我國過去二十年來多大の犧牲を拂ふて贏ち得た租借地の始末に對し區々たる國內的事情により我滿蒙經營の大目的を輕視する事となりこれが爲め去る大正十年山縣長官時代に於て關東廳に於ける局課の增設と之に伴ふ職員の增加に際して樞密院の審議委員會が表明した意志を根本から覆へす次第となるので樞密院に於ては相當痛烈なる質問と批難を免れまじき形勢である

## 書面事件と露紙

【莫斯科二十六日發電】ジノヴイエフ事件に關する英國の對露公文は發表されて二十六日の各新聞はその社說に於て英國外相チエンバーレン氏がジノヴイエフの書翰は眞物であるとし露國を批難したのに對し憤慨の狀を示し右批難は意外であると嘲笑した

## 米國公使警告 米支無電解約には應じられぬと

【北京二十六日發電】米國代理公使は王正廷氏に對し口頭を以て米支無電は合法契約なるを以て新政府にして取消の措置があつても之れに應じ難いから政府當局に傳達して當事者の注意を喚起されたいと申込んだ

## 埃及の對英抗議 聯盟各國に通告

【ゼネヴァ二十五日發電】國際聯盟事務局は埃及が不當として拒絶した英國の要求若干に對する抗議を埃及より受取つた右抗議は國際聯盟の參加國に對て早速通告せられるであらう

## 聯盟は詮議せぬ

【ゼネヴァ二十六日發電】埃及は國際聯盟に參加してゐない爲め參加國より要求がない限り國際聯盟で埃及の抗議を詮議することは不可能である

## 各地で納稅講話

今回總督府では國民の納稅觀念の涵養を圖ると共に[illegible]開城十一月二十四日乃至二十六日、論山二十七日、江景二十八日、裡里二十九日三十日、水原十二月二日三日[illegible]關長等出張して納稅講話を爲すことゝなつた

## 特別會計への繰入金決定 藏相よりの通達

藏相より總督府に對し明年度に於ける一般會計より特別會計に繰入れらるべき金額の概略を決定二十七日通達されて來たが即ち補給金一千五百萬圓[illegible]公債金一千萬圓である

## 京城府の職員整理 減員は甚だ困難 質の改良を行ふ

京城府の職員は目下四百五十八名あるが之を經費支出の方面より見れば國費七十四名（內官吏四十七名）地方費四名、府費三百三十六名、學校費二十七名、學校組合費二十七名である、是等職員の整理に就て谷府尹は左の如く語る「[illegible]退職希望者は二名あつたが其他の職員の整理に就ては目下考慮中であるから具體的に明言する譯には行かない、監督官廳から整理に關する根本方針が具體的に內示があれば夫れに則つて整理をせねばならぬが未だ何等の內示がないから慎重に考慮して斷行せねばならぬ問題であると思ふ、府職員の整理は此際のみ行ふのではなく常に行つてゐる現在に於ける府職員の數は別に剩員がある譯ではないから減員すると云ふ事は甚だ困難であるから寧ろ質の改良を行ふ方針である[illegible]」

## 遲くも 來月中旬までに

[illegible]大正十三年度の補助額三百四十五萬圓に比し約五十萬圓內外の私鐵補助の增額を見るであらうと

## 今議會に提出される 總督府豫算關係 十一年度決算と來年度豫算 旱害救濟費と退職公債利子

來る五十議會に總督府より提出說明さるべき豫算關係に屬するものは大正十一年度決算追加豫算十四年度豫算に關する關係書類であつて[illegible]

### 退職公債利子

行政整理に伴ふ退職手當は公債に依つて支給されるが之に伴ふ利子は總督府の分を負擔する事となるので[illegible]

### 來年度豫算

[illegible]

### 追加豫算

旱害救濟費[illegible]

## 私設鐵道各社の 來年度敷設計畫 六七十哩の開業線が增加する 澤崎鐵道部監理課長談

鮮內私設鐵道各社の來年度敷設計畫に就き澤崎鐵道部監理課長は曰く「確定して居るものは大體左の諸線である

京南鐵道 慶尙道天安安城間の十七哩九分を今年末より起工し來年度中に開業の見込である。

金剛山電氣 鐵化金城間十三哩七分を既に工事中であつて來年度開業の見込み。

朝鮮鐵道 の各線に就ては慶北線の金泉尙州間二十五哩が來年四月頃を以て敷設を終り黃海線は未だ下聖開城間九十哩二分が目下工事中で來年度完成開通すべく咸北線は古茂山新站間二十四哩が第一及第三工區は既に完成し第二及第四工區が未成であるが多分是も來年中に開通の見込である。此の他に私鐵各社の未成線としては左の如くである。

朝鮮鐵道 慶東線浦項蔚山間約四十六哩、慶南線晉州河東間三十六哩、慶北線尙州安東間三十二哩、全南線潭陽麗水間及び南原全州間約六十二哩及忠北線[illegible]

京南鐵道は廣川以南、金剛山電氣は金城化川間[illegible]

## 試驗用放送 無線施設完成

放送用の私設無線電話規則は本年九月から朝鮮に實現さる事となり既に本規則により私設放送無線の設立を出願せる者もあり遞信局では豫て近く遞信事務官の東京大阪に於ける放送無線を視察する等內地の無線電話に就て研究中であつたが[illegible]完成を告げたので近く認可される筈である

## 旱害救濟費の使途 各道で事業の種類豫算を調査中 資金は殖銀が融通する

總督府の旱害救濟策として今期は旱害地方に亘り支出する四百萬圓の使途は水利事業補助費外に旱害地方の各道に對する補助工事として[illegible]

### 補助費

[illegible]

## 教員試驗成績 餘り良くない

京畿道では去る十月京城府に於て行はれた小學校及普通學校教員第二種試驗の結果に就き學務課長は曰く今回の第二種試驗の出願者は八十六名受驗人員は七十名で合格者は八名で受驗人員に對する合格步合は一一、五パーセントに過ぎない第三種試驗の出願者は六十一名受驗人員五十三名合格者は三名合格步合は五、七パーセントに當つた[illegible]

▲第二種合格者 京畿道李種範、梁見昌、千葉縣中村みき、靜岡縣小松崎ひで子、三重縣小松淑子、鹿兒島縣佐士原篤子、大阪府中西國佐榮、京畿道金興泰

▲第三種合格者 忠北朴普楨、忠南李普光、京畿韓喆星

## 資金の

[illegible]

## 郵便集配狀況 京城郵便局受持

京城郵便局受持集配區域內に於ける所數は六十一箇所であるが最近調査に係る各町別の總人口は內地人四萬一千三百七十六人朝鮮人二萬五千二百卅六人なるが一ヶ月平均郵便物引受配達總通數は普通通常郵便物は引受十八萬一千八百四十通特殊四萬四千二百十三通又小包は三萬五千七百四十七個に配達は普通々常郵便物九十一萬二千二百七十二通特殊三萬六千二百七十六個小包一萬六千二百七十七個である[illegible]

## 茶話

[illegible]

## 人事消息

▲三山中央試驗所長 二十六日夜光州より歸城
▲小島代議士夫妻 同夜內地より入城
▲亥角全北知事 入城中の處二十六日夜歸任
▲赤石同保安課長 同上
▲赤井朝鮮軍參謀長 同夜開城に出張
▲中村高等法院長 二十七日朝十時大田に出張
▲櫻井小一氏（殖銀理事）約三週間の豫定にて廿八日朝東京へ
▲寺川鎭次郎氏（海州刑務所長）二十六日夜入城旭町旅館へ
▲酒井由彥次郎氏（咸興刑務所長）二十七日朝入城同上
▲原田佐一郎氏（忠南學務課長）入城中の處二十七日朝退城
▲風早貫男氏（忠南公立高等普通學校長）同上

## 公會私會

◇久保田新總裁披露宴 東拓では今回久保田新總裁の入城を機とし來る三十日午後六時より府內官民の主なる者及各新聞通信社代表其他二百五十餘名を朝鮮ホテルに招き就任披露宴を催す由

◇實業俱樂部例會 朝鮮實業俱樂部では二十八日午後四時半より銀行集會所に於て例會を開催する筈であるが當日は特に目下入城中の中村天風氏の講演ある由

## 訂正

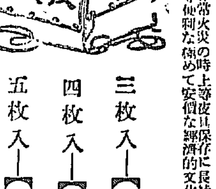
二十六日朝刊濱田局長談話中支那政府が東三省の支那人に施設して居る教育設備に比較して居る教育云々は總督府が在滿鮮人の爲め施設して居る教育云々は總督府が鮮內鮮人の誤植に付訂正

（廿八日） 曇一時晴


◇吉凶活斷◇

◎不景氣來る！ 如何に善處の方針を定むべきか
◎開運の羅針盤！ ころばぬ先きの杖！
易者いらず 運勢大鑑
▼いろは詳しい事でもスグわかる
▼人一代の運勢より月々日々の吉凶がわかる
▼今やつて居る仕事は良いか惡いか？
四六判六百餘頁箱入
◎三世相寶鑑 質問券
正文社本店

文化夜具入



三枚入 四枚入 五枚入
鞄製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店

代理店及販賣店募集
全國教員會之決議ニ基ク東京學用品共同販賣所ヲ資本金貳百萬圓ニ增資シ今回朝鮮代理店營業所ニ昇格シ代理店ヲ釜山京城平壤ニ又販賣店ヲ各樞要地ニ增設ス希望者ハ十二月十五日迄ニ申込アリタシ
代理店
釜山區域 慶尙南北道。全羅南北道
京城區域 京畿道。忠淸南北道。江原道。咸鏡南北道
平壤區域 平安南北道。黃海道
販賣店
各郡一郡乃至三郡ヲ同一トスル適當ノ場所ニ但シ既設地方ヲ除ク
拂込金額
代理店ハ百株以上（一株二十圓全額拂込）販賣店ハ拾株以上
一、拂込銀行 京城府南大門通 朝鮮商業銀行宛
一、申込保證金一株ニ付金五圓也
申込所
京城府蓬萊町壹丁目四番地 學用品共同販賣所
東京神田區千代田町 株式會社 學用品共同販賣所

京龍醫院 實費診療部

## 兩殿下白耳義美展へお成り

兩殿下には廿四日午後目下内務省社會局に開會中の白耳義美術展覽會に行啓遊ばされた

# 京義線で列車正面衝突
## 乘客二十餘名重輕傷
### けさ汗浦驛構外の椿事

京城驛廿六日午後十時發急行第五列車と平壌廿六日午後九時四十分發貨物七二列車と廿七日午前一時五十分京城起點七十四哩金郊汗浦間に於て正面衝突をなし京城發第五列車の乘客中二等客三名三等客十三名五列車及七二列車の乘務員各二名で合計二十名の負傷者を出したが皆生命には別條無いと衝突の原因は汗浦驛で五列車とすり違ふことになつてゐた平壌發七二列車が制動機に故障ありしため汗浦驛を通過し龍津江鐵橋に差蒐つた際京城發の五列車と正面衝突をしたものである(平壌特電)

### 外科部長急行

同地で救護炊出して居る

京鐵局よりは岩崎警察課長は鐵道病院兒玉外科部長と共に二十七日午前八時京城發現場に急行した

### 救援列車現場急行
負傷者は何れも輕傷

列車衝突の報は直に京城運轉事務所に報告せられ佐藤所長は直に臨時救護列車を仕立て春田庶務主任及龍山鐵道病院よりの醫師看護婦と共に現場に急行した、一方新幕よりは鐵道醫及警察醫看護婦を派遣し負傷者の手當に從事したが負傷の程度は何れも輕微で乘客陳氏一名小指を折斷されたるもの及火夫一名兩足及顔面に火傷の外何れも打撲傷で比較的輕微である因に負傷者氏名左の如し

△頭部打撲平北知事夫人植順伸(三四)△同金北南京面觀玉(五二)△頭部打撲右足負傷平北順川面邑内祖丹鳳(三六)△小指負傷京城府把洞四〇金延鎬(二四)△左腕負傷京城寬井洞七六李德奎(三四)△食指負傷平北昌城郡面義川洞鄭大一(四二)△左頭部打撲仁川濱町二四良家ハツ(三五)△頭部裂傷中野トヨ(三四)△左頭部負傷清津辨位家(三二)△頭部打撲京畿道抱川郡南面延四里平氏(二二)△同咸南浦察巡査申炳彦一(三七)△同大安郡四里鄭明和(六四)△同金允直(四七)△右腕打撲西村シズ(三七)△乘務員△顔面裂傷兩足火傷五列車機關方神村佐榮吉△側膝打撲五列車機關士中尾庄作△頭部打撲七二列機關方木田富市△同李捷孫

## 衝突原因は
### 貨物列車制動機故障
脱線のまゝ衝突
貨車四輛は大破

當時新義州上り七二貨物列車は五六分遅れて汗浦驛に到着したので折柄下り釜山發奉天行き直通第五列車は驛内信號の下つて居らないので驛構内に事故があるものと認め信號標外龍津江鐵橋上に停車し第七十二列車の入驛を待合せ中七二列車は停車中心點を突破し尚突進し乘り第一號機關車を脱出して待合せ中の第五列車の機關車の正面に衝突したのである、これが爲め第五列車は機關車(パシフイク九〇四號)及手荷物緩急車を破壊し第二輛目のドアを破損し激突の瞬間内地人男四、女四、鮮人男九、女四、支那人一の乘客者二十名を生じたが何れも打撲傷である、突進して來た第七十二列車はミカド型機關車及大豆、石炭、無煙炭積貨車四輛を大破し線路を閉塞し列車不通になつた、列車不通となつたので第六列車(午後六時安東發二十七日朝七時半京城着)

### 十時復舊

及第八列車(午後十時安東發二十七日午前九時四十分京城着)は京義線を取り消し京城より仕立特發せしめ第六列車は現場より平壌間を取り消し平壌より臨時仕立て特發し奉天を向つた

列車不通となつた現場は係員の努力に依つて二十七日午前十時二十八分復舊開通した

### 知事夫人と令孃も負傷
赤井參謀長等も乘り合す

衝突第五列車には朝鮮軍參謀長赤井春海少將、田路少佐、中野總督府局長、工藤課長等乘り合して居たが何れも無事であつたが江原道知事夫人植順伸(三四)及令孃(?)は輕傷を負ふた乘客は一先づ金郊驛に收容

## 國母陛下
### 御西下

皇后陛下には御風氣も御全快遊ばされたので今二十七日午前十時五十分宮城御出門、各宮殿下、各國務大臣其他文武官の奉送を受けさせられつゝ東京驛御發京都に向け行啓の途につかせられた

## 卵焼き一つが
# 賓客への御馳走
### 感ずべき獨逸魂
志賀博士のみやげ話

戰後の獨逸は案外急速なる復舊を來してゐる、昨年十一月レンテンマークを發行してマーク相場統一し生活も漸次安定を來してゐる、同時に米國の借款も成立したのもこの氣運をたすけた、これまで過去十六年間に於ける獨逸の窮狀は非常なものであつたが現在では恰も大旱魃に黄金の雨が降つたやうである。獨逸が斯くまでに急速な國歴恢復を遂げたのは一に國民が一致した決心の堅いこと、獨逸の大方針に向つて協力して進んだことである

◇

一つの例はエルザル、ロートゲンが敵軍に占領された時獨逸人が多數國内に逃げ込んだ爲めに一時は非常な住宅難を生じた、この際政府は家賃を統一し、人民は素直にこれを實施した、乙家より丙家へ轉住したあと甲を入れると總ての行動をとつて非常な便宜を與へた、金のある人もない人も一般に節儉貯蓄の志想が堅固で百萬長者の銀行家でも旅行に出るのに汽車に乘るに當つても荷物は自分で運び決して赤帽を使はない、赤帽を使つても規定以上のチップなどはしない。

◇

私の古いお友達の家では平素パンとバターと馬鈴薯の煮いた位であるが私が十年振りに訪ねて饗應一個を焼いて呉れたのが非常な御馳走であつた、この戰禍が獨逸を斯くまでに急速に恢復せしめた最大原因である、獨逸各大學の教授は四月までは定給の六割八月から八割しか支給されず漸くこの十二月から定額を支給されることになつてゐるが一般マーク相場も復興して來て現在一マーク日本の六十五錢位であるから戰爭直後から見ると生活は非常に樂になつた、チューリッヒ大學の教授を訪ねたら幾十年寄席に行つたことがないと言ひその息子の大學生で二十四五歳の青年が四年前に行つたきりだと答へた。

◇

佛蘭西のパリーなど各國の旅行者を樂しませる爲に非常な歡樂を與へる場所があるが佛國人やパリー人等は決してさうした歡樂場に足踏みをしない、日本でこんなことをしたら直に國民が墮落して了ふであらう、不景氣緊縮を要することは今や世界的風潮である、金のある者もない者も儉約な考へを起すやうにならなければ經濟の恢復は望み難い、日本は今や世界に向つて日本人の忍耐力と組織の力の試練にあつてゐる時である。

◇

一方精神思想界の方面では戰後基督教の一神教の信仰の精神が動揺して來てゐるやうである歐洲大戰は樣々な不合理、不徳義が醸された。

◇

一部の母人は之に代はるべき精神上の慰安を求めて佛教や神秘主義に向つて來てゐるやうである、一般の人は何處に向つて進むか、一つの信仰の神に持つて行くと矛盾が多い、自力で世界人を救濟しやうとした阿彌陀を信仰の目標とするか祖先の崇拜を想起して祀り、より以上に自から進まうとする目標に置くやうである、信仰とは結局方便であるが一般精神的慰安上何が好いかと言ふことに迷つてゐるやうである、中流以下の智識のない階級には恰も一時内地に流行した大本教のやうなものが流行してゐるさうである、西部の途印度洋を通り二十年振に邦人の足はシンガポールで止まつてゐたが今日ではホンコン、ポートサイドが非常に發展し邦人も到る處に驅かつてゐる、船であるいて日本人の居るを見ない處はない樣で、從つて日本語も非常に通用するやうになつた、ポートサイドで黒人が『旦那、安賣り』『大負け、買ひませんか』など云ふ言葉を使つてゐるのを聞いた。

## 名古屋の重大事件
### 諺文で不穩宣傳

名古屋で發覺した鮮人大事件に關し兵庫縣警察部にては一兩日來大活動を開始し社會主義の人物を召喚し取調べ中であるが聞く所に依ると兵庫縣武庫郡鳴尾村に居住する社會主義者鄭田狂二の發行する雜誌『進め』の中に朝鮮文字を以て不穩な文字を連ねた宣傳ビラを挾んで朝鮮各地に配付した形跡があるのでそれ等を取調べて居る模樣であるそれかあらぬか朝鮮に關係深き社會主義者數名を召喚取調べに依り意外の方面に進展するやも知れぬと(名古屋電報)

## 城大武道大會

城大豫科では二十五日午後一時から同校道場に於て道場開きを兼ね第一回武道大會を擧行する

## 誘拐か

府内笠井町二四三番地鄭吉東の養女河白正順(一二)は二十五日夜家出して行方不明になつたが誘拐された形跡があると

## 府尹を會長に
# 聯合青年會成る
### さくや創立委員會
發會式は明年春

府内各町聯合青年會創立委員會は廿六日午後六時より北米倉町港灣協會ビルデイングに於て開催議の本町一丁目、同二丁目、同四丁目、新町、若草町、永樂町、櫻井町、南大門通、元町一丁目、同二丁目、古市町、岡崎町の十二青年會並に目下創立中に係る本町三丁目、黄金町三丁目の二青年會より各三名宛計四十餘名府側より澤村理事官、高島内務係長出席し先づ古市町青年會長嶋氏座長となり開會の挨拶を述べて會員の賛同を求め本町一丁目青年會幹部本井清一氏を座長に推し發起者の草案したる規約十九條に就き審議して二、三箇條を修正し各青年會より一名宛の評議員十四名を選出して創立事務一切を行ふ事となつた澤村理事官の講話あつて散會した因に聯合青年會長は規約に依り府尹を會長に推す事となつてゐるが京城府尹は會長に就く模樣で發會式は來春を期して執行する模樣である

## 平佐辯護士
### 行方不明となる

大阪法曹界で名を知られてゐる北區堂島上町辯護士平佐純孝(四二)は去る十五日外出したきり行方不明となり未だ杳として所在不明で家人は八方搜査してゐる氏は山口縣士族で故寺内大將と無二の親友で我國騎兵制度の創設者平佐是純騎兵大佐の二男で明治三十七年京大を出の法學士民事專門にて大阪辯護士界に重きをなしてゐる本年五月の總選擧に際し郷里の有力者より推されて政友本黨公認候補者として出馬したが不幸にして落選して以來落膽し選擧費用も相當使つたので其後仕末の事等から神經衰弱にかゝつたもので家出の際は僅か十圓內外の小遣ひを持つてゐたに過ぎぬ(大阪電報)

## 吉林線に
# 馬賊蜂起
### 被害が甚しい

吉林省内各地に馬賊蜂起し良民を苦しめつゝある事は既報の如くであるが最近では吉長線各驛に連日大部隊の馬賊が出現して彼等は甚だしい模樣である彼等は騎馬の者と徒歩の者と二種あるが其總數は吉長沿線の者だけでも優に一千を越ゆると傳へられ掠奪、放火、強姦、人質強盗の惡行をなして居る(長春電報)

黄金館
映畫『戰爭』八巻『髑髏の印籠』六巻
京日愛讀者優待券(一枚二名通用)
階上 一圓を七十錢に
階下 八十錢を五十錢に
京城日報社

旗幟幕 印袢天 印タオル
値段表進呈
京城黄金町五ノ七
龜屋染工場
電話本局一五八五

## 喧嘩後殺人
### 相撲見物の歸途

京畿道驪州郡北面川里一八六番地朴元燮(二〇)は去十五日午後十時頃同里辛斗鎭(二五)と相撲見物の歸途同郡金谷里飲食店朱忠植方で飲食中喧嘩を吹き掛け斗鎭の所持金を捲き上んとしたが果さず斗鎭の胸部を亂打して腹膜破裂脳溢血の重傷を負はせ遂に死亡せしめたので殺害致死として近く檢事局に送られる筈

## 強盗告訴は嘘

水原郡陽甘面泉川里八十二番地李常允(三七)は去る十五日午後八時半頃水原市場で牛二頭を賣却した代金百十四圓と所持金と合はして二百七十圓を持ち歸る途中松林中より二名の賊が現れ所持金を強奪されたと訴へ出たので水原署では極力犯人搜査中の處李常允の申立の節が怪しいので取調べた處賭博に負けて所持金全部を取られた事が判明し火の出る程に叱り飛ばされた

## 莫大の僞造紙幣
### 携帯の犯人

本町署司法係では一兩日前から密かに黄金町方面に搜査を行ひ引續き活動中であるが事件は支那海城方面から莫大の僞造紙幣を持ち込んで來た犯人があるとの情報を聞知して搜査に着手したものであるがその詳細は不明

## 爆撃機
### けふ飛翔す

汝矣島に滯在中の所澤飛行學校の爆撃機六號機は久し振りに冬籠りの殻を破つて二十七日午後二時故梁大尉操縱小川中尉同乘一等飛行士同乘離陸し京城上空一千米突の高度を以つて鮮かに飛翔し同三十分無事着陸した

## 抱川警察署優捷す
### 各署對抗競點射撃
廿七日優勝旗授與

京畿道警察部の道内各署對抗秋季競點射撃は去る二十三日の本町署を以て終り抱川署が平均得點三十四點で優勝し二十七日午前十一時警察部に於て優勝旗授與式を擧行し長岡警察部長より抱川署長に名譽の優勝旗を授與し同署巡査が捧げて歸つた。藤原保安課長は語る

『本道の射撃成績は自分から云ふのも何であるが非常な好成績であると喜んで居る。優勝署は三十四點射ち殆いて三十點以上を射つた署が抱川、開城、龍仁、揚平、長湍、利川の六署に及び殊に抱川署の如きは前回十八點を射つたのみで成績不良であつたのに今回は優秀な成績を擧げた。此の他の各署も勿論優秀な成績で二十點以下は唯江華署のみである。距離二百米で此の成績は軍隊等でも驚いて居ると信ずるが熟練に伴ひ來年は或は三百米突に延ばすかも知れない』云々

## 龍山義勇消防組
# 三部制完成
### 消防手慰安會

龍山義勇消防組第三部は完成と消防手慰安會とを兼ねて二十六日午後三時から漢江通龍山元町二丁目朝鮮鐵道株式會社の大廣間で開催した式典の後第三部組長として秋山組頭から第三部組成の報告を述べ氏の調査になる各種統計を示し火災防止を述べ續いて今回退職者二名の表彰式を擧行すと十五年勤續係長中村市太郎、十五年千原末吉の兩氏に對し京城府尹より記念品を各組頭代より銀盃其他の記念品を贈呈し式を終へ來賓と京城三消防の美妓五十餘名に依り盛會を極め京城消防組頭田中牧四郎氏が一同を代表して答辭を述べた當日の來賓は谷府尹を始め京畿道警察部長、京城府各公職者警察官を始め在城官民二百名に達した

## 李完用侯
# 謀殺事件
### 公判は來月中頃

李完用侯謀殺事件の共犯者で十六年目に捕はれた李東秀に對する殺人未遂事件は二十七日京城地方法院七號法廷に於て公判開廷の處辯護士の都合で來月十五日頃に延期となつた

## 三百圓掏らる

仁川府花町飲食店吉三郎妻鄭村トラ(三〇)は廿六日午十時十分京城驛龍山行きホームに於て座蒲口一個(現金二百四十圓入り)を掏られた

## 僅か三百圓
### 納めねば電話權が逃げる

本年九月京城府内に於て電話架設を許された數は本局三百六十三、光化門二百、龍山六十計約六百個にあるが不景氣の影響か料金三百圓の納入者本局百二十、龍山二十と今月一杯なるに拘らず今日までの納入者甚だ面白からず當局でもその成績に懸念の模樣であるがこの分では前の申込から補充するより外あるまいと云はれてゐる

## 棄兒

廿六日午後五時半ごろ府内樓下洞四六洋服商崔長春(三五)方の表大門と中門との間に生後一ケ月位の鮮人男子を遺棄した者があつた

# 七ケ所へ放火
## 煙が出るのが面白くて
### 犯人は十三歳の少年

京畿道安城郡陽城面石花里八十六番地金仁順(一二)同里權仁興(一三)の二人は小供心の遊戲にも煙が出るのが面白いと云ふので去る三日より十四日迄に前後七回同地の里任外四名の居宅の屋根或は藁に放火し數百圓の損害を與へたが安城署に逮捕され取調べ中の處未成年者であるから處罰する譯に行かず嚴重に訓戒して保護者に引渡される筈

## 強盗犯人
### 逃走を企てた
格闘の上捕はる

去る十九日府外自逸里元侍從鄭志錫氏宅を襲ひ主人に負傷せしめて逃走した犯人は抱川郡蘇屹面茂林里崔昌範二犯の前者宋春福なること判明し極力行方搜査中二十三日京城府天然洞八三李秦植方に潜伏せるを探知したる楊州署刑事は直に逮捕に向ひ何なく取押へ護送中同日午後七時京城府廳前にて突然捕繩を切りて暗闇の裡へ逃走せんとしたので之れを追蹤したる金刑事と大格鬪を演じプラツトホーム附近に於て漸く組伏せたるが一時は大騒ぎであつた

## 湯屋組合の表彰

京城湯屋組合では創立以來十八年間取締役を勤めてゐた物部幸藏氏が今回病氣の爲め辭職したので在職中の功勞を表彰するため見事な金盃と感謝狀を贈つた

## ◇觀世相◇

『變態心理』変態心理の八釜しい本町の鈕んなかをステッキ片手に悠々と練り歩く爺がある、『オイこら』お巡りさんの目が光つた、けれど件の爺は平氣な顔をして相變らず賑やかを行く、オイこら』お巡りさんは最一度かう呼んで爺の腕を掴んだ、『ナーンだお前は盲目ぢやないか』『へイ私は目が見えませんので……』『だから矢張盲目ぢやないか、アーン

# 戀の陸軍中將
### 森岡近衛師團長と
若く美しき小間使

近衛師團長、陸軍中將森岡守成氏といへば故騎兵監閑院家の第一人者として、又長閥の寵兒として今や相當部内で敏腕たる將名をかゞやかせてゐる人である、所が此の猛將の艶聞を指揮する武人森岡將軍にはるローマンスが罪深い山形縣酒田の町に今うづまいてゐる、此町の一角陣屋町の富豪幸次郎といふ、さゝやかな恐しの家がある、話はさかのぼるが、恰度昨年の八月頃の事、數年前から故郷を離れて東京にいつてゐた幸次郎の妹滿野(二〇)が、ひよつこりと實家に歸つて來た、滿野は六年前から森岡中將の小間使として奉公して居つたのである夫から間もない十一月になつて滿野は玉の樣な男の兒を分娩した子供は勇男と名づけたが惱みの與滿野の胸中には喜び深い惱みがあるのか、掛川淋しい涙に頬をぬらしてゐた子供の父が誰だか語るのを避けてゐた、然しそれを兄幸次郎のあはただしい上京、或日いぶせき陋家を訪れたのが立派な客などからして、漸く此の頃になつて滿野に關する謎は綻びたのであるそして近所に破紋の輪をひろげる樣な噂が立つた勇男の父であると云ふ事こそ、近所に擾めく森岡將軍であつて此の意外な話は、一家が打けさうともしないだけに磯めくたる武人と美人滿野とがロマンスは片鱗に淋しく育まれ行く勇男を中心にして寒い街々に噂をわかして居る(寫眞は森岡中將)

## 情熱の歌人原阿佐緒女史
### 近頃若き愛人の許へ走る
石原博士に戀の破綻の日が來た

情熱の歌人原阿佐緒女史が石原純博士と房州保田の愛の巣に籠つてゐることは周知のことであるが最近阿佐緒女史は若い畫家と懇仲となり毎日密かに愛を交換してゐる、石原教授と妻子を棄てゝ阿佐緒と一所になつた博士も遂に破綻の日が來た之れから二人は見物である(東京電報)

## 新規に採用の官吏俸給引下
### 次官會議で協議さる

[illegible]六十五圓に引下げると

## 土地を種に大詐欺

京畿道[illegible]一の假名鄭圓(三)は放蕩のために親から勘當されてゐる男であるが外七名の浮浪者と共謀して實地の朱某から數千圓を騙取せんとしたが發覺して未遂となつたので今度は去る十月中府内[illegible]父を捕へて同人に論會せしめて罷することに取りきめて[illegible]踏み込み一同を珠子繋ぎに檢擧し目下嚴重取調べ中

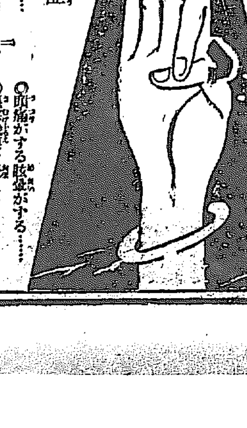
## 怪漢と刑事

本町署司法係刑事は二十六日午後八時頃花園町を密行中擧動不審の鮮人を誰何し取調べやうとする[illegible]引されたが格闘の際同刑事は左手を負傷した[illegible]

## 柯公氏の遺留品

【北京二十六日發電】勞農大使館のシユルサツン氏は今回來鮮[illegible]旨島田領事に依頼して來たので島田領事は公使館を經て右金品を遺族に交付方の手續きをとつたが[illegible]

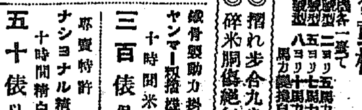
『有名な藥は?』と
誰に訊いても
指を五つ
折らぬうちに
龍角散
の名が出る
それほど龍角散の信用があり事實たんせき・ぜんそくに對しては代表的な特効藥である



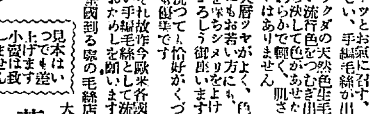
適應症
◎感冒……◎咽喉加答兒……◎氣管支加答兒……◎肺尖加答兒……◎肋膜炎……◎肺結核……◎慢性氣管支炎……◎喘息……◎麻疹……◎百日咳……◎流行性感冒よ
以上の方にだんぜんときゝめで
◎頭痛がする眩暈がする……◎惡寒戰慄を覺える……◎呼吸苦しく息切がする……◎力なく手足が懈い……◎胸や腹にひゞいて痛む……◎咽喉がいらいらむづ痒い……◎血が混る痰が出る……◎食事がまづい食慾がない……◎熱のさしひきがはげしい……◎夜もおちおち眠られぬ……

定價表
二日分 三十錢
二日半分 三十錢
一週分 五十錢
二週分 九十錢
五週分 二圓
八週分 三圓
東京市神田區豐島町角
本舖 藤井得三郎
振替東京九一番
取次……各藥店にあり

一秋に千圓の收入
ヤンマー粗摺機で賃摺り
型錄進呈
特許 ヤンマー 石油 發動機 變座式
農商務省指定納入品 各府縣農會指定納入品
◎本機各一臺で 二號型 二馬力迄 三號型 五馬力迄 四號型 七馬力迄 八馬力迄 十馬力迄 自由
◎摺れ歩合九步 碎米胴割絶無



ヤンマー二號型で運轉能率
籾摺機 ヤンマー粗摺機 十時間 米
三百俵 保證
專賣特許 ナショナル精米機 十時間精白量 五十俵 以上
九州博多網前矢倉門
山岡發動機九州支店
電話 福岡 長一七八番
本店 大阪驛(梅田)東北




◇キツとお氣に召す、樣々な特長のある、あたらしい、手編毛絲が出ました!
◇ラクダの天然色生毛十數色を配合してあたらしい流行色をつむぎ出して有ます、天然色ですからわらかで輕く、肌ざわりのよいこと洋毛絲の比ではありません
◇大層ツヤがよく、色合が高尚で美しく、御老人にもお若い方にも、よくうつります、よく溫度を保ちシメリをよけますから、お身體のためによろしう御座います
◇洗つても恰好がくづれず、ツヤを増しいつまでも新しいです
◇それ故昨今歐米各國で一番評判がよく、新らしい手編毛絲として流行して居ります、ぜひ一度おためしを願います
見本は小包でお送り上げ致します
◇全國到る處の毛絲店に賣つて居ます
大阪市東區高麗橋五丁目
藤枝商店
電話長本局一〇八六番

## 林檎の栽培に就いて
—青森産と慶北産の比較—
島青森縣技手談

【大邱】青森縣下の苹果栽培面積は殆ど一萬町歩であつたが、果樹園整理の結果は現在約八千町歩と見る事が出來る、而して現在生産の種類は大邱の品種と大差なく紅玉國光等を

**第一** とするが去る大正十一年の生産額は四萬八百餘入りで約二百二十五萬圓で、昨大正十二年は作柄の不作で百〇五萬圓、本年は相當上作の方で先づ百五十萬圓の見當である、青森縣に於ては目下大量生産と云ふよりも寧ろ集約栽培に力を致し成るべく優良品種の生産に力を盡さんとしつゝあるが慶尚北道の苹果生産状況を見聞するに慶北果樹同業組合の範圍內にある大邱府、達城、漆谷、迎日、慶山の一府五郡の苹果栽培面積は約三百町歩で本年の生産高は三萬五千入りの約五萬圓だと云ふ事である慶尚北道の苹果園を見るに

**樹齡** は何れも十年以上を經過したものが多い様である、由來苹果の栽培面積十年以內のものに對しては特に專門の技術を要しなくとも相當の收穫を得るものである、けれども十年以上の樹齡を有する果樹園になると、其肥培管理にも相當の專門的技術を要する事と現在樹齡の周圍に圓形を廻して之に肥料を與へてある處であるが、斯くては年々肥料の利き目は漸次に薄弱となるから果樹園の全面に相當の施肥を與へる必要があると思ふ、且普通の肥料のみにては其效力が甚だ

**薄弱** であるから假令ば綠肥大豆の如き綠肥をも使用し果樹園全體を肥沃土となす必要があると思ふ、苹果中の優良種である紅玉種は青森其他內地及び朝鮮各道に比し約一ケ月間早熟すると云ふ事を聞くが之は肥培管理によつて如何とも成熟期を緩和遲延する事が出來ようと思ふ慶北の苹果は米國加州産の苹果と同様其成熟期が早い爲めに折角の優良品を保存する期間を短縮する事は非常に不利益ではあるまいかと思ふが而し之は販路の如何にもより且經濟的關係にも依る事であるから當業者は

**深甚** の注意を拂つて研究して欲しいものである、次ぎは病蟲害の驅除に關する件であるが總て病蟲害の如き害蟲は青森縣と慶尚北道とは殆ど大差ないものと思はるゝが今一層の研究を要すると思ふ、現に青森縣に於ては縣の方針として苹果の害蟲驅除に對しては殊に其注意を拂ひ、調査研究を遂げて居り害蟲の發生時期や驅除の適期を調べて、年中行事として一ケ年六回も害蟲病菌の驅除期日と定めて藥品の策を圖てゝある、慶尚北道に於ても指導機關を通じて是等の方法を執り大に病害蟲の驅除に全力を傾注する

**必要** があると思ふ、介殼蟲の驅除に就ても旅順等に見る如く果の內に其卵着するものを散見するが、當業者は今一層の注意を拂ふ必要がある、苹果の天然の色澤を今より以上鮮麗ならしむることも大いに考慮する必要があると思ふ、出來得べくんば病害蟲の驅除を徹底ならしむると同時に從來施行し來つた、袋掛を全廢するといふ事も其一方法であらうと思ふ云々因に青森縣技師島青森縣氏は內地に於ける苹果栽培に關する一大權威にして多年の經驗を以て歐米各國の苹果栽培状況を視察し得る處が多かつた人であると同時に今回慶北道農會の主催にて慶北果樹品評會を開催するを好機として特に聘請し講演會の講師として態々其出張を請ふた人であつた

## 水產製品檢查聯合會

【光州】既報の如く廿五日午前十時より全南道廳會議室に於て水產製品檢查聯合會開催され總督府大木技師及各道の水產關係者各地水產技手水產組合職員等四十餘名出席松井內務部長議長席に着き左記事項につき協議した

イ、製品の形量及製造器具の關係
ロ、結束及包裝
ハ、檢查の方法
ニ、檢查等級標準
ホ、檢查關係證印及表示方法
二、不合格品の標準に關する事項
イ、不合格の標準
ロ、不合格品の取扱所置
三、官行檢移出檢查と團體產地檢查との聯絡方法に關する事項
四、府令水產製品檢查規則改正に伴ひ團體檢查規定改正に關する事項
五、未檢查製品及密賣防止に關する事項
イ、未檢查製品の防止
ロ、製品檢查と共同販賣との關係
ヘ、共同販賣の勵行方法

## 咸興市場賑盛

【咸興】寂寞たりし咸興市場は昨今西湖津及退潮地方の漁業より數多し明太魚集散して商取引は殷賑を極めて居るが、相場としては一駄五十圓內外にて昨年と大差なきも本年は鰊魚の漁獲なれば相場も自然と低落の見込にて一般商人は將來を見越しての買込みには躊躇して居るやうだ

## 釜山換地問題 落著

【釜山】一時釜山府營水道の換地問題として紛糾した同町及富平町にある土地を伊藤祐義氏の名義で大正相愛商所敷地を大新町の敷地との交換問題も其一部の土地を賣却して評價の四十八圓以上の差額を府に寄附する事となり落著し其土地百五十八坪は既報の如く去る二十日商業會議所に於て競賣に附した結果一坪七十八圓二十錢で東京飛次郎氏に落札し此金額四千二百廿七圓は二十六日府に寄附の手續をなしたるを以て小西府尹は近く府協議會を開き之が受入の可否を諮問する筈であるが久しき問題も漸く解決した同事務も之にて全部解決を告げた

## 絹布や毛皮の密輸入が激增した
安價な砂糖や燒酎は減じた
奢侈稅實施後の新義州稅關

【新義州】奢侈稅法が出來た後に於ける國境稅關の取締は可成嚴重となつた爲め從つて背進入の犯則も增加した即ち滿洲から來る列車に於て入國旅客者が知らずして攜帶する些細品類見から加稅されるのは別として鞄に持ち運ぶものや密輸入を企てゝ居る職業的の者なども相當增加を見てゐるが右は件數に於ては寧ろ昨年に比し減少したるも加稅や罰金等に於ては夥しい增加を見た今新義州稅關支署に於て其犯則を見るに佐藤監視課長は左の如く語る「奢侈稅實施からは支那酒や砂糖の樣な品物の密輸入が少くなりましたが其代りに毛皮類とか絹布類等が非常に增加しましたそれは之迄は燒酎や砂糖類は支那地の安價であるから可成り高い稅金を支拂つてもいくらか利益ある關係なので盛んに密輸入が企てられてゐた次第で從つて我々の取締も八分通り此の方面に力を注いでゐたのです然るに近來は斯うした品の密輸入よりも毛皮や絹布類がより以上利益のあることを知つて其の方に傾いたやうに見受けられます、稅關としては汽車內では出來得るだけ寛大にしてゐますがそれでも犯則者が殖えて聞ありませぬ目下の處被處分に附してゐるのが列車と鐵橋出張所で日に二三十件はありますが處罰局送りとするものは昨年に比して一割方減少してゐます、然し金額に於ては二割即ち六千圓許り增加しました本年四月から十月迄の犯則者として檢事局に送つた件數品名數量價格は次の如くであります」

| 品名 | 件數 | 數量 | 價格 |
|---|---|---|---|
| 支那燒酎 | 一三四 | 七、四五三斤 | 三、三二三圓 |
| 砂糖 | 二七 | 九、四五九斤 | 七二四 |
| 模造眞石 | 一 | 一三〇〇個 | 三〇 |
| 毛皮製品 | 一三 | 三六枚 | 三〇〇 |
| 石油 | 一 | 五瓩 | 二一 |
| 硝子パイプ | 二 | 二六〇個 | 三七 |
| 眞鍮製品 | 一 | 六〇 | 四三 |
| 支那靴 | 二 | 三六斤 | 四九 |
| 鐵瓶 | 一 | 五九個 | 九七 |
| 綿靴下 | 五 | 二〇〇足 | 二八 |
| 絹紬 | 一 | 一〇 | 三六 |
| 絹緞子 | 一 | 二 | 四一 |
| 絹羅子 | 一 | 二 | 六九 |
| 其他の布 | 四 | 三五五 | [illegible] |
| 小麥粉 | 三 | 八六 | 四一 |
| 羊毛皮 | 一 | 三三三斤三六枚 | 七、五三 |
| 其他の毛皮 | 八 | 三三 | 八三五 |
| 乾柿子 | 二 | 三〇個 | 三四 |
| 燒栗子 | 一 | 三〇斤 | 三 |
| 鮮魚 | 四 | 九四 | 一七 |
| 菓子 | 二 | 五〇 | 七 |
| 安全マッチ | … | 三袋 | … |
| 麝香 | 一 | 四八 | 二七八 |
| 麻布 | 二 | 六、〇〇〇斤 | 九、六九九 |
| 電鍍鐵板 | 一 | 一四〇枚 | 一六〇 |
| 粧飾類 | 四 | 五〇個 | 四二一 |
| 衣類 | 一 | 四四枚 | 四七 |
| 故銅 | 一 | 一〇〇斤 | 三〇〇 |
| 蜂蜜 | 一 | 八〇 | 三五 |
| 粉炭 | 一 | 二五噸 | 二〇〇 |
| 小豆 | 二 | 一三五斤 | 二 |
| 時計 | 一 | 一〇八個 | 四二〇 |
| 酒精 | 一 | 九四三立 | [illegible] |
| 寶石 | … | 二個 | [illegible] |
| 原木 | 一 | 一八六本 | [illegible] |
| 支那素麵 | 一 | 六五斤 | [illegible] |
| 木製器 | 一 | 三個 | [illegible] |
| 支那器 | 一 | 三、〇〇〇 | [illegible] |
| 陶器パイプ | 一 | 五〇〇 | [illegible] |
| 精栗 | 五 | 三七、三五〇斤 | [illegible] |
| 精漆 | 二 | 一、六〇二 | [illegible] |
| 前落花生 | 一 | 一一〇 | [illegible] |
| 鋼 | 二 | 三、二五一 | [illegible] |
| 生果 | 三 | 一四八 | [illegible] |
| 生菜 | 二 | 一五八 | [illegible] |
| 杉松箱材 | 一 | 一七〇枚 | [illegible] |
| 人蔘 | 一 | 九七斤 | [illegible] |
| 白米 | 二 | 一〇八三 | [illegible] |
| 毛布地 | 二 | 七七 | [illegible] |
| 胡椒 | 一 | 五〇 | [illegible] |
| 綿布類 | … | … | … |
| 其他 | … | … | … |
| 關稅法 | 一 | … | … |
| 計 | 二九 | [illegible] | [illegible] |

## 工科大學を存續せしめよ
入學中の學生を如何にするか
國際的施設の趣旨を沒却す

【營口】旅順工科大學存續運動後援依賴の爲め營口地方委員會宛旅順市長代理大川鹿太郎氏から左記の電報が到着した

旅順工大廢止は滿蒙開發を阻害するのみならず日支共榮共存の見地よりするも其影響甚大にして國際的施設として設立したる趣旨を沒却したるものと認む現に支那各地より入學中の者百餘名に達し今後も就學を希望する氣運盛なるに途中退學の止むなきに至らしめ其前途を誤らしむるのみならず現在帝國の文化施設に信賴し之を楔子とし共に滿蒙開發を圖らんとするの氣運を阻害するに至るは實に忍び能はざる所なり幸に其會に於ても如上の衷情を洞察せられ日本中央政府に向つて存續運動を開始せられんことを切望す、追つて關議に於て決定せらるゝ茲四五日の中に迫り居れり

右により古川地方委員會議長は直に委員に通し其意見を求めたる結果二十四日總理、大藏、文部、外務各大臣及拓殖局長、關東廳長官宛左の電報を發した

旅順工大廢止は滿蒙開發上延いては日支國交上甚大なる支障を生ずる問題に付此際存續を希望に堪へず御配慮を乞ふ

## 生絲界の前途は如何
樂觀してよからう
片倉製絲所主任　古田忠衞氏談

【大邱】內地に於ける大正十三年の春蠶は比較的豐作であつたが、朝鮮の同年度春蠶は昨大正十二年度が非常に豐作であつた爲めに十三年度はあまり上乘の作ではなかつたが先づ平年作と見て差支へなからう、而し年々養蠶人員の增加に伴ひ本年春蠶蠶繭の收穫は全鮮を通じて

**二十一萬石** と稱して居り昨年の春蠶繭十七萬三千石に比して三萬七千石の增收である、本年は秋の春蠶二十一萬石に夏秋蠶繭を假に四萬石と見て先づ二十五萬石見當の收繭と見る事が出來よう右の內大邱の三製絲工場に購入したものが約五萬石、內地に直接移出せられたものが六七萬石、京城の二製絲工場に消化せらるゝものが一萬七八千石乃至二萬石、其殘りは總て

**鮮人が自家** 用として消費するものと見る事が出來よう大邱の山十、朝鮮生絲、我片倉と合せての釜數は千四百三十五釜で、今年は原料不足の爲めに操業を休止する樣な事は絕對にないと思ふ而し工女の休暇を取る迎正月は約半ケ月は休む事が例となつて居る近來朝鮮の製絲工女も大分其技巧が進んで來たが內地の工女に比し早婚の弊がある爲に五年以上も永續するものゝ勘ない事は遺憾とする處である、朝鮮の蠶繭も年々其

**前年に比し** 一割乃至二割位を增加して來る樣であるし亦今度の改訂蠶絲令は蠶業獎勵に非常の理解を有せられ積極的方針の下に諸計畫を進める傾向がある事であるから、更に急速の進歩を示す事と思はるゝ、朝鮮も今や蠶業に對する一般農家の理解が稍徹底して來た樣であるから大いに斯業の上に好都合であると思ふが、生絲の最大得意地である、米國に於ける生絲の需用は依然旺盛であるし、日本生絲の次に位するものは

**支那生絲** であるけれども支那の時局が今日の如く何時迄も紛糾するに於ては到底日本生絲の敵を除ずる事は不可能であると見ねばならぬ、本年生絲の最低價は六月十一日現物の千三百七十圓と云ふものがあつたが昨今の相場は二千五六十圓見當で當時の最低値に比較すると六百七八十圓の高値を保ちて居る、而も紐育相場は暴落して本年九月中には三十八弗五分を下落した去る明治三十六年戰中の平均價格相場六十二弗一分五厘に比すると實に二十三弗六分二厘方の暴落である、この暴落

**相場の暴落** は日本の財政上から謂へば甚だ喜ばしい現象ではないが、生絲貿易の上から見ると非常の幸ひであつて、假に二千五六十圓の絲でも米國に輸送すると米國では非常に格安となる勘定であるから米國の當業者も決して採算不能なんかと苦痛を訴へぬ事となる。最近の狀況は賣荷が何程あるか、現在價格で賣れて居ないが先づ四百圓乃至五百圓位のものであらう、斯くの如くにして推移するならば本年の生絲市場は先づ無難に越年するものと推斷するに難くはないと思ふ

## 平澤の品評會

【平澤】四日より三日間京畿道振威郡平澤に於て五郡聯合產業品評會を開催し同時に稻多收穫品評會、叺品評會、叺繩競技會等をも開催し其他副業獎勵活動寫眞、演說、妓生踊、素人劇等の餘興もある筈なり優等米品評會では數米種に關する褒品を募集する由賞金は一等十圓二等五圓三等二圓五十錢で十二月三日締切ると

## 下層社會狀況

【平壤】平安南道社會課の調査に依ると平壤府內に於て一ケ年五十圓の收入のない家族が二千百八十戶七千五百五十人に達するさうで此等の家庭では無論租稅などは一文も納入せず其日〳〵の生活にさへ困窮してゐるので道では副業か何かに依つて窮から救ひ出さうと計劃してゐるさうである尙府郡別に數字を掲ぐれば左の通りである

| | 戶 | 人 |
|---|---|---|
| 平壤 | 二一 | 七〇 |
| 鎭南浦 | 八四 | 三五六 |
| 大同 | 五五七 | 二一一一 |
| 順川 | 一〇一 | 二〇九 |
| 孟山 | 五 | 一六 |
| 陽德 | 四〇 | 一五九 |
| 成川 | 一三五 | 三六五 |
| 江東 | 五九 | 二〇六 |
| 中和 | 三一四 | 九八五 |
| 龍岡 | 三九 | 七四 |
| 江西 | 三五五 | 一四一二 |
| 安州 | 三〇六 | 九八〇 |
| 价川 | 四五 | 一四五 |
| 德川 | 一 | |
| 寧遠 | 五七 | 三六七 |
| 計 | 二一八〇 | 七五五〇 |

## 棉花の山を中心に
四千人仲買の活躍
價格の暴騰に市場賑ふ

【平壤】平安南道の棉作は棉價の暴騰に伴れ著しく旺盛となり道の獎勵計畫を突破してゐる有樣である本年度の成績は作付一萬一千五百二十七町收穫一千六百萬斤價格は斤當り二十五錢見當で走りは九月中旬から市場に現れ目下各市場共出廻りの最盛期に入り四千人に近い仲買人が棉花の山を中心にして盛んに活躍してゐる寫眞は江西郡の棉市場である

## 大邱支局整理

【大邱】遞信局大邱支局の行政整理は着々進行しつゝあるが二十六日まで決定した分は內地人屬官二名、鮮人屬官一名、內地人技手一名、雇員八名で外に若干の鮮人の淘汰があるであらう、而して廢職係長吉田利用支局長は平壤支局監督課長代理に榮轉して二十七日午前十一時四十八分發の特急にて出發赴任した

## 全南行政整理

【光州】今回の行政整理による全南道警察部の退職者は警視一名、警部四名警部補十三名巡查二百四十名計二百五十八名なりと

## 鳥致院讀書デー

【鳥致院】忠南燕岐郡廳に於ては豫て郡職員の能率增進の爲め事務研究會を設け大に効果を擧げつゝあるが今回道巡回文庫の到着を機とし個人藏書をも合せ去る十三日の日曜日を利用し職員は勿論鳥致院官民に對し讀書趣味向上に資するの目的を以て郡廳舍を一日間臨時圖書館として解放した閲覽者は職員全部公立普通學校職員中學生及公立小學校上級生警察署長以下署員各金融組合員各新聞記者其の他の市民合せ約四百名以上に達し一時は純然たる圖書館氣分を漂はした

## 昌信校落成式

【馬山】馬山私立昌信學校は濠洲基督敎會により今より十餘年前同地在住の牧師濠洲人アダムソン氏の努力に依り設立せられ初等高等普通敎育の一般等の學科を施設し普通敎育を施し居たのであるが是が主旨に適ひ些して初等科の修業年限を改正し今回は猶進んで高等科をして高等普通敎育を施すに遺憾なからしむべく其內容を改善すると共に校地を昌原郡內西面檜原里に卜し本年六月より新校舍の建築に着手し今其大部分の工事を終りしを以て廿六日午前十一時三十分より盛大なる落成式を擧行した當日は和田知事代理奥山學務課長、馬山府尹、昌原郡守津久井學務課長始め各官署長民間側より學校組合議員學務委員其他多數の內鮮有志者各新聞記者等參列し式は校庭に於て宗敎的の儀式に從ひ讚美歌を合唱し次いで和田知事代理及濠洲メルボルン大學敎授文學博士アダム氏の手に依り開式に於て和田知事、アダム博士の祝辭ありて內の大禮堂に於て茶菓の饗應あり午後一時半散會したが校舍は煉瓦二階建にして地下室までの總面積二百九十餘坪であつて頗る壯麗のものである

## 全州の景氣

【全州】全州昨今の財況を各方面に就て聞くに役人の行政整理も略決定したので民心も安定した故か各商店共に客足多く相當の賣行きを見るやうになつた、又鮮人向の雜貨店に就て聞いて見ると今年は米の不作關係上米價が高いので農家は米や籾を賣つゐるので購買力が稍る〻く增て來たやうで見當違ひな鮮人でも折目の錢かい十圓札を持つて品物を買ひに來るので此の分なら景氣ついたと云つて好いが此景氣が暫正月まで續けば好いがと思ふ中には小作料を支拂はないので籾を賣飛ばしてゐる向もあるやうな話もあるが兎に角昨今の市場等は大した取引が行はれてゐる

## 漢代文化研究の爲めに
強き愛着を斷つて
珍藏の樂浪遺物百餘點を
關口檢事長平壤府に寄附

【平壤】平壤覆審法院檢事長關口半氏は多年研究蒐集したる樂浪遺物約百點を今回平壤府に寄託し或は寄附することゝなつた右に就て關口檢事長は私は平壤赴任以來內地に引揚げる考へで居るが私の所藏して居る樂浪遺品即ち漢代の工藝美術品は私が七年間の平壤生活中唯一の趣味として研究蒐集したものであつて私としては何物よりも強き愛著を感ずるものでありますが而しながら私が之等の古器物を蒐集したのは決して利己的に骨董品として集めたのではなくして全く上代文化に根ざしたものでありますから、之れが世界的に學術界に重要なる品物であれば有るほど之れを個人の私有と爲すべきものでない事を痛感いたしました又之等の樂浪遺品は平壤に止め置いてこそ始めて無限の價値を有するものであつて私有物として平壤以外の地に搬出する事は自分として甚だ忍び難き事でありますから愛著を斷つて今回平壤府に寄託し一般研究家の便に供し更に平壤府が目論んで居る博物館に陳列せられた場合にはそのまゝ博物館に寄附する考へであります平壤には私以外にも郊山に同時代の遺物を所藏せらるゝ人がある模樣であるがどうか夫れ等の人達も學術の爲めに得難き之等の遺品を單なる骨董品視せずして世界唯一の漢代文化研究の爲め金鑑などの爲に平壤以外の地に搬出するが如き事を爲さずして成るべく一處に蒐集して一は學者研究家の爲に一は國家の寶物として之を公有とするやうにせられん事を希望する次第であります

## 大田商業落成式

【大田】大田公立商業學校は本年七月二十六日起工し本校舍平家建延七十坪七十餘間附屬建物二千餘圓を以て建築中の處愈々二十六日落成式を擧行した午前十時半一同着席、君が代合唱、勅語捧讀、伊藤校長の經過報告、大田郡守の挨拶、渡邊學務課長の工事報告を了へ金忠南知事の告辭、大田第二普通學校長の祝辭、松本大田中學校長の祝辭あり式を了へて祝宴に移つたが頗る盛會であつた

## 新兵入營期

【大邱】步兵第八十聯隊に入營すべき大正十三年兵は來る一月一日入營の筈なるが其聯隊區は松本高田姬路鳥取福知山神戸新發田等にして大田第三大隊に入營するものを加へて其總人員は六百七十九名であると

## 下士滿期退營

大邱步兵第八十聯隊在營の曹長二名軍曹十二名は來る三十日滿期退營歸鄕すべしと(大邱)

## 幼年校入學試驗

大邱步兵第八十聯隊附將校集會所に於て明年入學すべき陸軍幼年學校入學試驗を執行中なるが二十九日を以て終了すべしと(大邱)

## 優良店員表彰

平壤商業會議所及び平壤大和町聯合會にては來る二十八日優良店員二十九名の表彰式を公會堂に於て擧行する筈(平壤)

## 叺製造講習

【淸州】淸州郡農會では本年新に試增した叺製藁を以て十七日より向ふ二週間東京叺製造講習所に於て講習を開催しつゝあるが成績頗る良好にして家庭に於ける副業としては好適であるので來年度より無心川美湖川流域の荒蕪地を利用し盛に栽培せしめ淸州の特産品と爲す意氣込であると而して目下從事しつゝある傳習生は十二名である(淸州)

## 繁榮會例會

【釜山】釜山繁榮會例會は二十五日午後六時から商業俱樂部に於て開會した席上淺野、山水產會社支配人迫間房太郎、庄野己之助三氏の所感、旅行視察談あり一同食卓に就き九時盛會裡に散會したが出席者は四十餘名にして近來になき盛會であつた(釜山)

## 敎習巡查卒業式

二十四日午前九時より全羅南道巡查敎習所にては第十四回卒業生六十名に對し卒業式を擧行岩城所長の開會の辭ありて卒業證書授與所長訓示、警察部長告示、來賓祝辭、卒業生總代答辭ありて閉會後茶話會の催しあり今期の卒業生は成績非常に良好であつたと(光州)

## 措別謠曲大會

殖產銀行の水野支店長は近く忠州支店長として轉任する事になつたので水原の各流謠曲會は二十四日午後六時より城內一二三樓上に於て各流聯合して送別謠曲大會を開催素謠、囃子狂言等盛んにして十二時閉會後酒宴を張り夜を徹してうたひつ踊つ稀に見る盛況を極め出席者共に歡を盡して散會した(水原)

## 龍頭山麓より

◇釜山に於ける本年の秋季大競馬大會は豫想以上の盛況裡に終りを告げた馬券賣上げ高を三萬四五千圓に達し諸經費を控除しても相當の利益があつた相だが未だ其精算が付かんと云ふ事だ

◇河上氏が此大會に非常な盡力をした元山の河上に對しても未だ精算が出來ず同氏は旅館に居つて其解決を迫つて居たが一向に埒が明かぬので止むを得ず警察署に說諭を請出した相だ

◇元來此の競馬なるものが馬匹の改良が目的であるが其實妙な方面の行爲が盛んに行はれる村山警察部長は其弊害を認めて今後は容易に許可せぬことに決心した夫れは至極よいことだ馬匹を改良するが爲めに人間を惡くしては引合ぬからね

## 沙里院より

◇當地での老練家、口、八丁手、八丁と稱される之第四五十を越さない、今が最も働き盛りの宇佐見新面長を迎へた沙里院面では氏の施設たる手腕に俟つて施設すべきもの一再にして止まらないが就中最も急施を要する事業は市街地整理即ち市區の改正であらう

◇完全な下水溝の一つも具へない闇の市に雨が降れば水だと殆ど年の半を不安裡に過さねばならぬような所が他に何處にあらうか、市街美など云ふ贅澤は別として此の狀態を脫する上から打算しても、一日も等閑に附すべき問題ではあるまい

◇無論巨萬の經費を要する此種の事業が一年や二年で完成は期せられないが、だからと云つていつ迄手をつけずに居ると云ふ一定の方針も立てず、折角出來た設計圖面に塵埃を被かせて置くやうな放任せに遂るが如き從來の遣り方では、これこそ全く百年河淸で吾の組織的發展は到底望むべくもない

◇斯く此地方の發展策を講ずる上に於て忘るべからざる事は船舶の碇泊所に一大設備を架設して沙里院驛(北栗地)の聯絡をとり從來冬季は全く杜絶の狀態にある載寧江沿岸の交通路を開くことであらう、此計畫も又經費の問題で到底一朝一夕に解決は出來まいが、それでも平壤、鎭南浦間に上がつた人物の數などに比較すると物の數でもあるまい、そして利用する點に於ては遙に莫大なものであるから其實現を期する上に於て邑民の奮起は勿論郡や本府の當局方は地方の開發上是非一つ目を付けて欲しい

## 地方人事

▲福島百藏氏(大邱醫學校長)二十四日より忠北外四郡に出張
▲高木千曉氏(大邱高等普通學校長)出城中の處廿五日歸任
▲小松博美氏(大邱覆審法院判事)二十四日より全南麗津方面へ出張(大邱)
▲黑川源二氏(大邱公立普通學校長)出張中の處廿五日歸任
▲稻川尙新氏(大邱本町公立小學校長)同上(大邱)


醇良清酒
キクマツ
品質本位
平壤　松岡酒造場

腦神經衰弱の根治
ノイラレチチン
獨逸國賣特許(獨逸レチチン合社製造)
は腦神經・精液・血液等中缺く可からざる唯一の重要成分純レチチン劑で直接に腦神經・精力・體力の消耗を速かに回復する美味の最高卓效劑なれば從來の一時的痲醉・鎭靜療法とは大いに其趣を異にせる根本的治療新劑也
㊀腦神經衰弱——不眠症・頭痛・記憶減亡・恐怖・憂鬱・過勞・多淫等
㊁生殖器衰弱——陰萎・性慾減退・精力減損・早漏・遺精等
㊂結核性疾患——姙婦・產婦・腺病質・小兒虛弱等
東西大學病院御賞用　醫學博士二十七名實驗賞讚
一〇〇球入元封約十七日分 金四圓五十錢
全國大百貨店藥品部 信用ある藥局に販賣
大阪市道修町三丁目 特約關西四店 鹽野義商店 田邊五兵衛商店 武田長兵衛商店
詳細說明書は輸入元より郵呈
直輸入發賣元 大阪市曾根崎永樂町 文明新藥社
發賣元 東京市神田區三崎町三ノ一 日新醫學社

男の生殖器
短小衰弱の復活
早老を防ぎ精力を旺盛にする
大金牌受領の眞空水治療法器
八大醫學博士實驗證明ご讚辭
眞空水治療法器が受領せる第一位名譽大金牌三個
包莖は從來手術して切取るより外に道のなかつた包皮を手術で無血無痛切らずに治る。
實驗例付圖入說明書無代で密送す◇僞物を乞ふ
新療法研究所

# 支那が生んだ 世界的家庭遊戲
## 「麻雀」の遊び方 (17)
（續前號） 蒲池良介

昨日の處迄で僕の考察した紙札の取方の説明だけは終へたから今日からは支那の骨牌の取り方の説明をして見ようさうすれば麻雀札總へ札の意味も徹底すると思ふ支那の麻雀と云ふのは前にも説明した通り象牙或は牛骨で面をとりそれを竹で裏打ちした長サ一寸闊七分厚さ五分位の長方形の駒である事は既に判つて居ると思ふが麻雀が此の如な型の駒に變化して來たのには種々の説があるやうだが信を置かれるのは審の骨牌葉子戲が變遷して馬吊になり馬吊が進化して麻雀になつたと言ふのが事實だと思ふ

そこで麻雀と聞いた言葉の起りは麻雀牌をテーブルの上で掻き混ぜると丁度雀の鳴く如な音がするからだとも言ふがそんな六ケ數理屈はないと思ふ唯馬吊が轉訛して麻雀になつたのがほんとだと思ふ

僕の考察した紙札は此の説明の(3)に圖で示した様に役札が天地人春夏秋冬雜札が角札短冊札萬子に區別してあるが支那のは天地人の代はりに中發白、春夏秋冬の代りに東南西北、角札の代はりに筒子短冊札の代りに索子となつて居り萬子は矢張り萬子と云ふて居る而して中發白の中は紅中と言ふて中の字を駒の裂に紅色で現いたもので別に深い意味のある者とは思はれない次の發は發財即ち金儲けの意味で如何にも支那らしい名のつけ方である次ぎの白は之れも無意味で白板即ち白無地の駒の事を言ふのである又東南西北の札は地文學の方位から言へば東北西南と言ふべきを支那人は如何言ふ意味で取り違へたものか此の遊戲に限り東南西北と唱へ座席及び遊戲の方位も總て之れでやつて居る

之れは一寸考へると頗る可笑しな事にたるが支那人は平氣でやつて居る次に並札の筒子と言ふのは一厘錢の形を表したもので索子は之れを繋ぐ繩の意味である又萬子は其の厘錢を數へるに萬を以てし一萬貫を單位とし九萬貫迄で作つたものであると言はれて居る此の様に麻雀の構成の起りを調べて見ると頗る振つたものであるが之れを我が邦にも宣傳するに當つて本來なら少しも改良を加へないで其の儘のものを宣傳したいのだ如何に同文國でも麻雀に用ひてある様な時文的のものは又別で實際に日本語でやつて見ると變なものになり聞き取り難くい言葉が澤山出來折角の遊戲其のもの、興味を滅殺して仕舞うから餘儀なく吾々の耳に響き易すく且記憶しやすい機構や言葉に直したのであるだから支那風の繪のある機構は失つて居るがカード札は支那風の繪遊戲の興味は少しも失つて居らぬのだから此の點を諒察して戴きたい

何れにしても吾々の麻雀遊戲の目的は家庭娯樂の器具とするのは言ふまでもないが第一には支那情緒研究の資料とし經濟的共存共榮の必要に迫られて居る支那大陸との國民的接近の紐鎖としたいのである『重大ナル結果』に邁進す可く論理を定めつけ遞二無二排日運動を決定して仕舞つた米國民は支那の國情調査には少からぬ興味を持し攻に民心を捕へ國民的接近に孜々として怠らぬのである此の事實を諦聽するのは吾人が一度び長江沿岸に足を入れて見れば恐ち首肯せねばならないのである彼の紐束島を逃げ出して到る處で上陸を拒絕された異國の[illegible]は國の手兵を載せ艦船に乘じ安々と長江を溯航して洛陽に至つたが之れから又英米の魔手が彼れを中心にして如何に叩くかを想像する事は出來ないのである或る人は世界人類解放の叫びを擧げて居るが之は我邦の現狀から考へれば大[illegible]の遊戲思想も價値のないもので吾人は先づ極東民族の大結束をなすべく勇猛心を奮起しアジア人の大アジアを建設するべく努力せねばならぬのである然る後は全人類の融和から成し遂げ得られるのである故世界の平和は吾人の手に依り自然るに我邦人は甄つて自己の強い國民であつて自分より目下と思ふ者のする事は一も二もなく排斥し又夫れを知る事は自分の威嚴を損ずる様に考へ之れと反對に目上と思ふ者のする事は盲目的に追隨するから[illegible]日本人は[illegible]吾々在鮮人は內地人が朝鮮に對する智識の乏しい事を嘆ずるが吾々も亦在支邦人から同様に嘆ぜられつゝあるに氣附かねばならぬ故に對支聯盟に於ける先驅者である吾々在鮮人は支那民情の研究は一日も等閑に附す可からざるいのは論ずる餘地がないのである

# 飛行機は 何故飛ぶか
## 材料やその構造
航空局技師 早川智安氏談

◇……飛行機は何うして出來るか お嬢さんや坊ちやんにもわかるやうにお話しませう。高い空を鳥のやうに輕く飛んでみるあの飛行機は金屬で作つた金屬飛行機と木製の飛行機の二つありますが、先づ木製飛行機の御話から致しませう。

◇……金屬飛行機でも木製飛行機でも鳥の骨や翼の骨がカラッポになつて居るやうに穴のあいた材料のみを用ひて居ます。木の方は長く穴をあける譯には行かないので丁度さやのやうに半分づゝのものを貼りつけるのです。かうして大體の骨組が出來ればその上に布を貼り、その布から空氣が漏れないやうに塗料を塗るのです。

◇……かう申すと話は簡單ですがその木は山にある木を何でも持つて來て使へるといふものではなく木目の通つた最上等の四方柾といふ（四方柾と云ふのは木の柾が四方から見えるやうな木とりである）此四方柾を組合せて作るのです。それに重量が輕くて丈夫なものでなければならないから、樫などは非常に丈夫ですけれども重いから使はないで例へば檜とか栂とかベースボールのバットに用ひるトネリコなどを使ふのです。」

◇……布は普通綿絲をつかつて居た事がありますが現在では麻で織つたものをつかふのです、そして塗料は火に强い塗つたら空氣の通らないもので硝酸繊維素と名づけ硬化した繊維素外國より輸入ものが日本で出來るやうになつて居ます。

◇……木と木を接續するには色々の金具をつかひますが、是はやはらかい鋼で作つたもので飛行機の各部に針金をつかひます、その針金は皆様の御家庭で鳴らして居るピアノに用ゐてある針金と同じ質の物です。それから皆様は飛行機の翼をご覽になりましたか。あの翼を縱からその横斷面をご覽になりますと鳥の翼の横斷面と少しも誤りがありません同じ形に作られてあります。

◇……これは幾多の學者が研究を重ねた結果これが一番良いといふので作り上げられたものですが、これを見ますと造物主の偉大な神謀によくお考へになつて飛べるやうに鳥をお作りになつたものと感心致します、この翼は翼の上る理窟を御承知でせうが飛行機の翼は鳥の翼と共に上昇をとらなくても空に吸ひ上げられるやうに作られて居るのです。

◇……さうして飛行機の胴體でも柱でも皆ンな鮎のやうな恰好に作られて居りこれを流線體と名づけて居りますが、これは空氣の抵抗を一番少くする爲めで鮎があの早い流れの瀬を泳ぎ上つて行くのは此流線體の形に自然的に造物主の御神謀から作られて居るからであります。」

◇……かうして飛行機が空を飛ばねばならないやうに作られてあるのです、飛行機は學理から云へば飛ぶのが當然で落るのは間違つて居るのであります。

# 引き締つた 嫁入仕度
## 吝嗇に墮ちさうな儉約振り

緊縮流行の今年もお嫁入月が眼の前に一。昨年一昨年頃から嫁入り道具はぐつと引締まつて實用本位になつた好況時代には一荷先づ三千圓といはれ訪問服などには馬鹿に派手なものが好まれた寶飾具の如きも然り、ダイヤは一萬圓位のものはザラに在つたが、近頃は二千圓なんてものは雨夜の星で、まあ精々四五百圓、だから從つて今日の一荷も二千圓止まりこれが最上流の嫁入り道具である、一時千圓もした丸帶が近ごろは四五百圓の物が一番多く出るのは百圓百五十圓どころ もうこれぐらゐしか簡約は出來ないそれ以上やると却て身分不相應の吝嗇といふことになるらしいで又、市內のお嫁入りには繃縮なんど少しも見られず僅に地方からの注文にそれがあるくらゐ、總て内容は實用品本位となつてお手輕一方であるさうな

今年、ある大家から七荷の注文があつた、七荷といつても實際の七荷で、鈞臺などはこの荷に入らぬから事實は七荷以上はあるのだが、その七荷が今年の嫁入道具の大關だらうといふ

## お舟と芒（童謠）
竹添町 美津緒

「どんぶりどんぶり
どんぶりこ
湖のお舟は
ギッタラコ
さらさらさらり
さらさらこ
湖の芒は
サーラサラ」

# 衞生的な 赤坊の着物
## 白ネルが一番柔くて好い

**着物** 赤兒の着物はなるべく輕く暖かく心地よくそして脱がし易る様に作つた方がよい一體に赤兒の着物は白く柔かい布地で袖にも袖なしが適當だ袴襦の時には紐はつけない丈けは凡そ二尺でよい

**肌着** 肌着のシャツ夏は木綿がよく冬は木綿と毛或は綿と毛の交ぜ織のものが一番よい毛織ては肌に刺戟を與へ過ぎるシャツは肌につかぬから毛織を用ひる冬はその上にもう一枚木綿の下着をつける一枚で厚いものより薄いものを二枚重ねた方がよい

**腹當** 腹當は白の柔かな綿フランを裂いて用ゐる お臍が全く癒るまでは潤澤してある乾いた吸ひ取紙をあてゝ其上に腹當をする八ケ月後は毛絲で編んだ腹巻きでよい只腹が出揃ふまでは必ず三四枚を備へ、いつも潤澤にして使ふがよい

**襁褓** お襁褓は柔かな白い吸ひ込み易い布片がよい西洋ではおむつの布が出來てゐるが日本では白い柔かい綿フランがよい地の晒いさらしを股にはさみにすると洗ふ度にすぐ乾き汚れた襁褓は赤ん坊の安眠を妨げる

**寢衣** 夜は薄い綿のシャツと腰當、襁褓、寢衣を與へるが足を冷やさぬやうに裾を結ぶかボタンで止めて置く或は此上に極ダブダブに作つた袖なしの着物を着せ裾をボタンで止め中で赤兒が自由に手足を動かして冷たい空氣に觸れぬやうにするのもよい

**足袋** 靴下や足袋は一日穿かせ翌日穿かせぬと云ふ事のない様に毎日穿かせることが大切である

## 芒の穗（童謠）
竹添町三ノ二九〇 美津緒

すいすいのんだ
芒の穗
お里の風か
吹くたびに
白壁の暗を
ふつてゐる
お日様にこく
笑つてた

# うまい ふろ吹
## 大根料理 しのまき

家庭料理で知られた三州岡崎のひと故蒔田鐡主人が試みた大根のふろふきはお國自慢の大根と八丁味噌と味淋の味をうまく調味したものでお料理に珍重される八丁味噌は醸造統成から矢矧鍛に至る間に八丁といふ所があつて、其處の味噌問屋でつくられるので岡崎の八丁味噌として知られてゐる

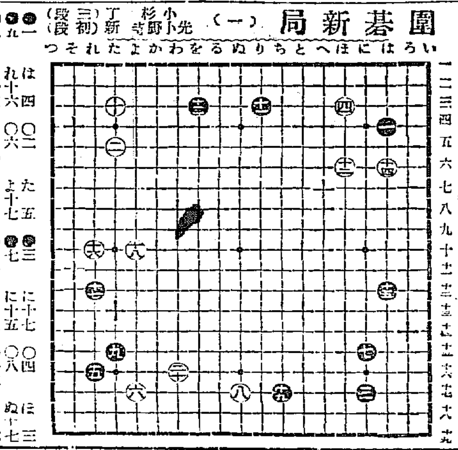
◇…ふろぶきは摺り味噌の味が肝腎で、八丁味噌を充分に摺り鉢で摺りつぶして、その中へ晒のさゝみを鍋で味をつけて煮たものをこまかくつぶして、八丁味噌に混ぜて充分に摺りつぶします、勿論水を少量おとしてドロ／＼の程度に摺り味噌をつくる、味噌の甘味を増すために砂糖を少量入れる人があるが生地の味を賞美するには砂糖は入れぬ方がよろしい

◇…大根は太いのを輪切りにして入れる、これは輪切りにして皮をしへりを四角とか六角等に庖丁を入れ、角に見せるのがお料理の心得だから角に見せるためだ、この大根を熱湯に入れて蒸すのだが種になる大根に上等の味淋を充分にぬつて置く、蒸しあがつた大根は下稱と上稱みは捨てゝ中稱みだけ喰べるので、蒸したてのあつい內に味噌を片側にベッタリなすりつけて食べるので、冷めぬとうま味がなくなる―

◇…も一つ淺漬槌の試みた大根の家庭料理にしのまきがある、中太の大根の皮を剝いたのを、うづまきに庖丁を入れ、あぶらあげの細を切つて中のシロミを取つたのを作の大根と一緒に巻いたのを、とけぬやうに細い昆布でシツカリむすんだのを、鍋のスープで約十時間も煮てから、上等の味淋と醬油と砂糖でグドくない程度に味をつけて、五分位に切つて三ツ瓣ぐらゐを種皿に盛つて出す、この時は昆布は取り去つてある、大變うまい無茶食味のあるものだが澤山たべると却てまづくなるから、しのまきは後を欲しがる所に味があるものだ

# 婚禮衣裳の着付
美粧倶樂部京城支部

# 圍碁新局（一）
先 小野寺新（初段） 杉丁（三段）




| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ●一 は四 | ●五 れ十六 | ●九 た十五 | ●一三 を十三 | ●一七 れ十二 |
| ○二 た五 | ○六 よ十七 | ○一〇 た三 | ○一四 は六 | ○一八 よ十 |
| ●三 に十七 | ●七 に十五 | ●一一 り三 | ●一五 ほ十二 | ●一九 ち十七 |
| ○四 ほ三 | ○八 ぬ十七 | ○一二 は六 | ○一六 れ十 | ○二〇 わ十六 |

りん病 ばい毒

請合藥

定價 別八圓 特四圓 並三圓

定價 別四圓 特三圓 並二圓

㊟本劑りん病藥の主藥は治癩劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅內服藥として、世界醫藥學上第一有效と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり。且內務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

㊟あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來談あれ。

㊟本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元
關西 大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番・二三四四番
關東 東京日本橋通四 電話本局大手一〇七番・三三八四番

有田ドラッグ專賣所

◎京城 黃金町 鐘路十字街 龍山練兵町
◎朝鮮 仁川宮町二 太田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光洲本町 麗水港 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 兼二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

にせ藥に注意 有田音松 へ 直 接 御 買 取 お 手

放蕩男等捕はる

……が然しながら今度の高値は唯出廻遲に起因してゐるものであつてやがて出廻增加と共に當然軟押しは免れまい

大格鬪 遂に捕はる

# 京取改善に關する私見（四）

渡邊定一郎

◇朝鮮又云ふであらふ朝鮮の米産額は尚未だ千五百萬石內外で二ヶ所の取引場を必要とする程の額ではないと、私は直に答へん然らば母國に於ける米の產額六千萬石を以てして二十五ヶ所米穀取引所が存在しそれ相當の取引が行はるゝと如何と、前述の如く取引所に於ける賣買の妙味は少數なる實物取引にあらずして事實は保險的又は小資本を以て大なる利潤を得んとするにあるが故に二ヶ所に之を設くるも現物受渡上の支障は決してないと信ずる

◇其證據に仁川米豆取引所に於ける一ヶ年の取引高六千萬石なりと聞くに實際受渡せられた高は七八萬石乃至十萬石足らずの少量であるに徵し首肯し得らるゝことゝ思ふ、又母國の取引所に於ても其割合は何千分の一にしか當らない少額であることに依り之を推することが出來る、故に私は理想としては合併後に於て直に京城・仁川に米穀の上場を爲すも妥當なりと斷ずるものである

◇友人荒井初太郎氏の如き此合併に對し反對側の巨頭なりと聞くが夫は仁川米豆取引所現在の成績のみを根據として見る推論であつて仁川取引所の破綻は京城であるが故である、今や時代の趨勢は區々たる仁川米豆取引所を根據としての見解は末である、京仁兩地は經濟上一體である今にして兩社の合併を敢行し將來の禍根を芟除しなければ仁川米豆取引の將來は悲慘なる運命に遭遇するものであると豫言をする

◇以上信ずる處に依り私は兩社の株主にあらざる公明なる立場に於て兩社の合併を切望する者である故に茲に之を提唱して敢て一般識者の批判を請ひたいと思ふ（完）

# 補助金の問題から 古茂山線行惱む

## 朝鐵會社では善後策講究中

朝鮮鐵道古茂山線の完成に就ては咸北商議聯合會並びに會社との間に於て補助問題につき交渉中で會社側は三萬圓を要求せるに反し道側では一萬五千圓說を主張したが結局本府の斡旋を仰ぐ必要上過般來同道三浦地方課長入城の上本府につき種々打合せの結果該補助額は依然一萬五千圓以上の補給は不可能と內定したので此の報を得た朝鮮鐵道では全然豫定に反したる爲め更に此の回答を基調として善後策を講ずべく目下鋭意研究の歸成に取掛つて居るが右に就き同社伊藤監事は語る

古茂山線新站までの延長完成に就ては差當り百萬圓の工費を要するにも拘はらず現在の業績から見る時は如何に內輪に見積つても約四萬圓弱の缺損を見る譯であるが當社としては本來の目的貫徹のため採算を度外し約一萬圓は經費を節約してでも補充して貰ひたいと申込んだのであるが咸北道廳としても豫算の關係上一萬五千圓までしか出來ぬとのことで一寸行詰つて居るが然し當社としては是非共貫徹したい希望から目下頻りと一萬五千圓の補助を基本として計畫を進めて居るがどうもこれが補充策を見出し得ぬので此上は豫算の內容を打明け差當り要すべき延長工事費百萬圓を當局より八分位の低利で援助して貰ひ即ちこれに依つて生ずる利鞘を以て補助不足額の見返り補填に充て且つ一面に咸北道廳でも可及的物資の搬出に努力を乞ふことゝして此の急場を切り拔ける外あるまい

# 朝鮮物產

## 委託販賣綱領

朝鮮物產協會にては二十六日午後一時半より京城商業會議所に役員會を開催し富田會長、中村、渡邊副會長其他出席總督府澤事務官列席の上左の諸件を附議決定した因に總督府補助金は年四千八百圓と內定し本年度は餘日なきも創業當初の事とて特に全額を支給さるゝ筈である

一、業務執行方針に關する件
一、業務執行內規の件
一、委託販賣及仲介料斡旋手數料の件
一、職員の給與內規の件

### 委託仲介規定

委託販賣並に仲介販賣品は左の綱領により取扱ふ

一、委託販賣申込は品名豫定數量大阪賣値（卸及小賣）等を示し大阪市西區筋道一の三七大阪出張所に採すべし

二、委託者申込承諾の通知を受けたる時は頭貨詰掛元拂を以て現品を大阪出張所に發送すべし

右發送に當りては品名數量大阪卸值小賣值の單價格發送地取扱運送店發送月日を記入せる發送目錄を送すべし

三、委託即賣品の搬送中の危險は委託者の負擔とす

四、現品の委託なくして販賣の仲介斡旋を受けんとする者は見本に販賣見込期日大阪に於ける渡地を指定し賣值其他を指定大阪出張所に申込むべし

五、右仲介に於ける現品の引渡は本人に代り大阪出張所之に當る

六、現品引渡の際の數量品損し等の檢定は大阪出張所に一任するものとす

七、手數料次の如し

一、委託販賣　會員販賣金額の百分の五▲會員外販賣金額の百分の七

二、仲介販賣　會員販賣金額一口百圓未滿百分の三、〇販賣金額一口百圓以上五百圓未滿百分の二、〇販賣金額一口五百圓以上一千圓未滿百分の二、〇販賣金額一口一千圓以上百分の一、五▲會員外販賣金額一口百圓未滿百分の四、〇販賣金額一口百圓以上五百圓未滿百分の三、五販賣金額一口五百圓以上一千圓未滿百分の三、〇販賣金額一口一千圓以上百分の二、五

八、委託販賣代金は左の區分に依り委託者に送付するものとす

（一）同一人の委託販賣代金百圓に達する迄は大體百圓に達したる翌月十日（二）同一人販賣代金百圓以上は每月分を翌月十日但し委託者の依賴に依り右期限に依らざる事を得るものとす

九、委託販賣代金の送附に要する費用は委託者の負擔とす

# 預金協定案

## 調査終了す

總督府財務課當局で統制中であつた京城組合銀行預金協定案は廿七日調査終了鮮銀に對し手交さるゝ筈であるが協定率は大體從來の通りで當局としては今日迄調査研究の結果協定率其ものよりも協定をして一層權威あらしむるには如何なる方法を執るかにあつた模樣で制裁方としては除名處分を或る程度まで嚴重にする方針であると

# 標準米調製

今年度檢査標準米は玄米は各產地に於て調製各檢査所に配布さるゝ由であるが白米に就ては二十七日京城に於て特一、二等外の四種々々總務課技師立會の上各定調製一部は中保管の後各檢査所へ配布さるゝ由

# 鐵道代引規定

## 近く改正する

現行朝鮮總督府鐵道運送貨物代金引換規程は大正五年九月の制定に係り其後大正十年に二回十二年に一回の改正を見たるも極く一局部の改正に過ぎず實際の場合に適つて居ない點尠からず當局に於ても不便少くな

# 綿布再騰

數日來鈍狀を呈してゐた阪地綿糸布界は米棉十錢高印棉十錢安と材料は變らざるか三品市場は打續く現物薄を看に一大爆發を演じ廿七日前場引當限八十一圓十錢と十圓高の好轉を示し尚引續き狂騰の氣勢に在るが當地は買觸筋の買氣一般の爲め氣配鈍感阪地の好轉を他所に三A賣三百六十圓、買三百六十五圓、金剛山三印賣三百三十圓買三百二十七圓と變ざる場面であるが而し買方は姑息絕好の買場所として安物狙ゐの狀態であるからやがて實需筋の買進みに連れて好轉するものとして目先一爆發なくては治まるまい

# 砂糖街況不勢

砂糖は二十六日阪地二十六圓五、六十錢と暴落の報を受け需要期にも拘らず市況更に引立たず二十八圓と採算點を割り乍ら不勢を示して居るが之が原因は端境期に於ける一般の品カスレ豫想が意外にも在荷豐富となり約三十萬俵と十萬內外の增加を示し尚新糖の出廻期に際して此の方の懸念も手傳つたものであるが之れを採算點から觀ると爪哇、粗糖の原料を以てして生產原價は二十八圓五十錢となるに拘らず市況之に伴はず大阪の如き實に二圓方の損失を醸す譯にて到底引合は取れざる狀態に在り市中當業者は市價の釣上げに腐心してゐる

# 滿洲粟出廻薄

新粟の出廻りと共に鮮內入荷は漸增の狀勢に在つた滿洲粟は數日來產地三十年來の大降雪の爲め奧地の出廻を減し爲めに鮮內輸入杜絕の狀態であるが此の結果當用口は多少高値を唱へ二十六日の市中相場は保稅自弁京城渡し

昌圖　八圓二十錢
奉天　八圓十錢
鐵嶺　八圓五十錢
營口　八圓七十錢

と昂騰を示すに至り爲替の不變は益々昂騰するものと見られてゐる

# 財界見聞

預金協定利率も一兩日內には愈々が付くだらうが、聞けば協定は元の儘だが特例とかの逃げ途か設けられてるさうな▲「下ぐれば發し下げずば手元の苦は除れずすまじきものは利鞘協定」テな意味から佛造つて魂入れないのか、さても瀕し落しのカサ頭だワイ▲長崎大連朝鮮航路もドウやら朝郵のものになりさうだが、元來補助と恩惠獎勵の意味から見ても當然の歸結じやないか▲それに景氣のいゝ時は後ろ砂を蹴つてオン出た朝船が、今更復歸は餘り虫が良過ぎる、千年萬年待つたとてショウセン願ひは叶やせぬ喃……聞く耳に貸らず……諦めしやんせ▲獨眼會頭近時長文を各社に寄せて、京取仁取合併の理想を說くこと數千言、爲に斯界の耳を欹たしめたとまではゆかぬが、▲京仁經濟連鎖のために一投石としては慥に一家言だ、然し理想も實際とは妙な所で背中合せをするものだ、果して仁川が命までもと投げ出して惚れて來るかドウか

### 海外經濟電報（廿七日入電）

倫敦銀塊　三三片十六分三
米棉　十錢高
印棉　十錢安
英米爲替　四弗六三仙二分一　八分ノ五高
スチール　一一八弗四分ノ三　一弗八分ノ三
アナコンダ　三八弗四分ノ三　八分ノ三安

### 鮮銀銀尻（二十日）

發行高　一二九、九九三、三六〇
正貨準備　六〇、三四一、二四〇
保證準備　六九、六五二、一二〇

# 商銀課長任命

朝鮮商業銀行では合併以來職制變更等に內部の改造を行ひつゝあつたが二十六日左の通り兩課長の任命發表を行つた

調査課長を命ず　堀　正一
庶務課長兼調査課長　澁井　定
任庶務課長を命ず

# 食鹽依然保合

需要期の終了と共に鹽は官鹽一等九十錢二等八十錢、再製鹽一圓八十錢と鈍狀を呈し商內閑散殆んど手合皆無の狀態であるが先づ來春までは何等變化なく推移するものゝ如く殊に十四年度の需給に就いては青島鹽の解決說等があつて目下當業者は其成行を注目してゐる

# 株式（廿七日）

## 昂騰豪勢 地株活況を呈す

**前場躍騰**　今朝は大阪大新八十三圓九十錢から四圓十錢と上乘せ三圓八十錢引の新値急騰を入れ鐘新高を添へて人氣沸騰し買氣は更に京取仁新等の地株に移り新規買と崩れにと利喰とに激戰を演じ　結局大新京取仁新は何れも新高値に躍進諸株一齊高を告げ活況裡に大引（短期前日比値比較）

▲京取四十錢高　▲仁取六十錢高
▲安取四十錢高
▲仁新一圓八十錢高　▲大新一圓十錢高

**後場一息**　後場は大阪の伸び悩みを入れ　雙方自重して遂ず商悩保合を呈し一と息休憩した恰好で鐘新は前場より逆りの爲め九十六圓ドタと弗騰した（短期前場止値比較）

▲京取二十錢安　▲仁取四十錢安
▲仁新保合　△鐘新一圓五十錢高　▲大新三十錢高

**出來高**

▲長期　一〇枚
▲累計　二三〇、三六〇枚
▲短期　四、八三〇枚
▲累計　三二一、四五〇枚

## 京取活躍

京取は昨日昂騰の氣先を受け今朝更に大新の爆發を入れ買氣益熾烈となり強氣の突貫と軟派の崩れ退きに活況を呈し寄り付一氣二十四圓五十錢と上放れに始め五圓ドタと躍進したが五圓處には値待ち相當の賣物あり跡四圓九十錢より六十錢を往來の鼻大阪小安きと一氣に上げた關係から買方の利喰を呼び大引四圓二十錢と押し頗る保合の商狀を呈した　更に京取としては八月限役改選前廿三四圓處を氣鈍く保合ひ新重役の決定と共に五圓六十錢と返し之れを高値に毀して十八圓六十錢と崩落し二十圓二十錢と小戾し更に十八圓五十錢とダメを押し底堅めをして出直つて來た相場で殊に今期配當關係から兎角警戒されて居る丈けに相場は尚上値を發して居る觀かあり今次定期筋の買目標は二十五圓處と稱されて五圓處には相當賣物あると相俟ち此の京取相場の一段落とも見られるのであるが標準たる大新が圓處の賣物がマバラの買に容易に消化され二十五圓の因線場を拔くに於ては尚二十八圓處の高値に昂騰するものと見越されて居る兎に角今朝の一と相場に依る利喰と崩れは可成多量に行はれた模樣であつた

## 仁新急騰

仁新は今朝大新高京取高を眺めて買氣を移し一部の猛烈買に三十一圓八十錢と一圓八十錢方暴騰した併し右の買物は一部大手筋の買進に止まり一般的人氣を刺戟するには至らなかつたが兎に角仁取內容の優秀なると京取との値鞘から此處の高値は寧ろ當然の成行であると見られ既に賣り込んだ分も尠なくないから今後大新並に京取の商情如何に依りては更に買方の爆騰も行はれ一相場を演ずるに至るやも計られずと唱へられて居る

## 大新躍騰

大新は昨出直り模樣となり一段に先高氣構への折柄今朝大阪の新値躍騰を入れ大活況を呈し其間崩れと利喰も大分行はれたが人氣は尚直すべく押目狙ひの買氣は依然勢であるが更に角頭東大株市場出來高の激增は尠からず買氣を刺戟して居る折柄丈けに紡績株に對する樂觀人氣の牽制は頗る大なるものがあり今次鐘紡新舊株の激騰は遂に春高見越しの人氣を喚起せしめ斯くも豪勢なる昂騰振りを誘發するにまで至つたもので斯る商情を是するに至つた證券界の現在は全く徹底的に硬化して來たものとの觀察が行はれ今後の相場にも尚妙なるぬ期待を有せるものと一段の活値が氣構へられて居る

## 鐘新奔騰

鐘新は昨大阪引高の氣先今朝九十五圓七十錢から後場九十六圓二十錢八十錢の猛騰を入れ前場出來ざりしも後場は九十五圓五十錢六圓ドタと奔騰した

**前場手口**　▲京取、洪柱五百、新田、南五百、李青ウリ、白井、金龍、田中、定岡五百、白樂井、市川カイ出來高千六百枚▲仁取、田中、新田、南、趙ウリ、白井、吉見、成淸、定岡、市川カイ出來高百枚▲仁新、洪柱、田中、成淸、南、市川ウリ、白樂、吉見カイ出來高、百五十枚

**前場歩み**　▲京取二四、五〇　六〇　七〇　六〇　七〇　〇〇　四、九〇　七〇　六〇　七〇　五〇　〇〇　六〇　二〇（大引）　▲仁新三〇、〇〇　一、〇〇　五〇　九〇　〇〇　九〇　〇〇　五〇　七〇　六〇　七〇　八〇　一〇　三〇　六〇　八〇（大引）

**短期喰合尻**　▲取二、四〇〇代引一四〇

賣り方　洪柱一〇〇　吉見二〇〇　田中三一〇〇　成淸一三〇〇　新田四九〇　南一〇二〇　外一店
買方　有田一二〇〇　白井四九〇　洪柱二六〇〇　金龍一一〇〇　定岡一八〇〇　関二八〇〇　市川三三〇〇　外二店

**算定と日歩**　▲二十七日算定

| 銘柄 | 算定 | 代引 | 日歩 |
|---|---|---|---|
| 京取 | 二四・〇〇 | 一四〇 | （不）二〇（逆）三五 |
| 仁取 | 九〇・〇〇 | 一〇 | 五 |
| 仁新 | 三一・〇〇 | 三八〇 | 五 |
| 朝紡 | 六・〇〇 | | |
| 拓新 | 一九・〇〇 | | 五 |
| 安取 | 一〇・〇〇 | 五〇 | 五 |
| 鐘新 | 九四・〇〇 | （不） | 七〇（逆） |
| 大新 | 八四・〇〇 | （不） | 二〇（逆）四〇 |

### 現株出來値（廿七日）

長期（前場 當限・先限／後場 當限・先限）

| 銘柄 | | 前場當限 | 前場先限 | 後場當限 | 後場先限 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 引寄 | — | — | — | — |
| 仁取 | 引寄 | — | — | — | — |
| 同新 | 引寄 | — | — | — | — |
| 鮮銀 | 引寄 | 六九・〇 | — | — | — |
| 同新 | 引寄 | 一六・五 | — | — | — |
| 殖銀 | 引寄 | 四六・五 | — | — | — |
| 同新 | 引寄 | 一一・三 | — | — | — |
| 商銀 | 引寄 | 三四・二 | — | — | — |
| 同新一 | 引寄 | — | — | — | — |
| 同新二 | 引寄 | — | — | — | — |
| 東拓 | 引寄 | 四二・〇 | — | — | — |
| 同新 | 引寄 | 一四・八 | — | — | — |
| 金剛 | 引寄 | 一六・六 | — | — | — |

短期

| 銘柄 | | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 前 | 二四・五 | 二四・三 | 二五・〇〇 | 二四・二 |
| 京取 | 後 | 二四・四 | 二四・〇 | 二四・四 | 二四・〇 |
| 仁取 | 前 | 九〇・〇 | 九〇・四 | — | — |
| 仁取 | 後 | 九〇・〇 | — | — | — |
| 同新 | 前 | 三〇・九 | 三一・八 | 三二・九 | 三〇・九 |
| 同新 | 後 | 三〇・八 | 三一・八 | 三二・九 | 三〇・八 |
| 朝紡 | 前後 | — | — | — | — |
| 拓新 | 前後 | — | — | — | — |
| 穀取 | 前後 | — | — | — | — |
| 安取 | 前 | 一〇・五 | — | — | — |
| 安取 | 後 | — | — | — | — |
| 鐘新 | 前 | — | — | — | — |
| 鐘新 | 後 | 九五・五 | 九六・〇 | — | — |
| 大新 | 前 | 八四・五 | 八三・九 | 八四・五 | 八三・九 |
| 大新 | 後 | 八三・八 | 八四・二 | 八四・二 | 八三・八 |

### 東京現株

▲二十七日

| 銘柄 | 値 | 銘柄 | 値 |
|---|---|---|---|
| 鮮銀 | 六七・四〇 | 同新 | 一五・八〇 |
| 殖銀 | 四六・六〇 | 同新 | 一一・二〇 |
| 滿鐵 | 一一一・五〇 | 同新 | 三四・〇〇 |
| 東拓 | 四〇・五〇 | 同新 | 一八・七〇 |
| 富士紡 | 七〇・五〇 | 日石 | 八二・〇〇 |
| 朝紡 | …… | 絹毛 | 二・〇〇 |
| 東株 | 一二二・五〇 | 同新 | 一〇二・〇〇 |
| 五分利公債 | 八七・五五 | 速取 | 一五・七〇 |

### 大阪長期取引

▲二十七日前場

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 大株 | 九七・三〇 | 九六・六〇 |
| 同新 | 八四・八〇 | 八四・六〇 |
| 郵船 | 八一・六〇 | 八一・六〇 |
| 同新 | …… | …… |
| 商船 | …… | 四〇・〇〇 |
| 同新 | …… | …… |
| 鐘紡 | 二三一・九〇 | 二三三・二〇 |
| 同新 | 九五・〇〇 | 九五・二〇 |
| 東新 | 一三九・八〇 | 一三九・九〇 |
| 日魯 | 一〇五・九〇 | 一〇六・四〇 |

▲二十六日後場

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 大株 | 九七・四〇 | 九七・四〇 |
| 同新 | 八四・七〇 | 八四・八〇 |
| 郵船 | 八一・六〇 | 八一・五〇 |
| 同新 | …… | …… |
| 商船 | …… | 四〇・〇〇 |
| 同新 | …… | …… |
| 鐘紡 | 二三四・四〇 | 二三五・〇〇 |
| 同新 | 九五・三〇 | 九五・八〇 |
| 東新 | 一四〇・二〇 | 一四〇・二〇 |
| 日魯 | 一〇六・二〇 | 一〇六・〇〇 |

### 大阪短期取引

| | 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|---|
| ▲二十七日前場 | 大新 | 八三・九〇 | 八三・五〇 |
| | 鐘新 | 九五・七〇 | 九五・八〇 |
| ▲二十七日後場 | 大新 | 八三・五〇 | 八三・五〇 |
| | 鐘新 | 九六・二〇 | 九六・八〇 |

### 安東株式

| | 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|---|
| ▲二十六日後場 | 安取當 | …… | …… |
| | 安取先 | …… | …… |
| ▲二十七日前場 | 安取當 | …… | …… |
| | 安取先 | …… | 一〇・〇〇 |

# 米況（廿七日）

## 仁川期米 前場亂高下

大阪前寄三十八圓六十七錢と幾らず當所も先三十三圓四十錢と始めら三節迄は同事なりしも大阪二節七十錢を高値に步調下値に運び五節當六十六錢より三十錢先廿二錢の崩れを移したるより月末安と見たる各店の賣物殺到し六節二十錢叩きたるも押目は③④等の買物に變ふる折柄大阪は七錢より五十一錢と跳ね五十錢止めを入れ忽ち安値搦みの崩れを喚び當三十三圓九十錢中三圓二十錢と附けたるも出來ず先四十四錢と返して亂調に大引

## 後場持合ひ

前場牲高綿糸高を受けて弱氣か買捻くた揚句にて後寄も三十八圓六十錢と手堅き成行きを移したるより先三十三圓四十六錢と二丁高に始めたるか大阪二節五十九錢八錢と小甘き報を入れ三節三十九錢と押し六節四十五錢と返し結局四十四錢と持合ひに大引

▲廿七日前場

| 節 | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| （一） | …… | …… | 三三・四〇 |
| （二） | …… | …… | 三三・四〇 |
| （三） | 三三・九〇 | …… | 三三・四〇 |
| （四） | …… | 三三・二九 | 三三・二九 |
| （五） | …… | …… | 三三・二四 |
| （六） | …… | …… | 三三・二〇 |
| （七） | …… | …… | 三三・三一 |
| （八） | …… | …… | 三三・四〇 |
| （九） | …… | …… | 三三・三九 |
| （十） | …… | …… | 三三・四四 |

▲廿七日後場

| 節 | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| （一） | …… | …… | 三三・四六 |
| （二） | 三三・八〇 | 三三・五〇 | 三三・四〇 |
| （三） | …… | ── | 三三・三九 |
| （四） | …… | …… | 三三・四〇 |
| （五） | …… | …… | 三三・四一 |
| （六） | …… | …… | 三三・四五 |
| （七） | …… | …… | 三三・四四 |

限入　當限　三三・九〇　中限　三三・三〇
値段　先限　三三・四〇　當限　四百石
取組高　中限　三千二百石　先限　二萬五千六百石
出來高　五萬四千石
累計　三三四〇九〇〇石

## 當限落後の非觀

昨止め模樣では大阪當限の納會高を思はしめたが今朝は再び伸惱み商狀となり却つて月末安の感を深くするに至つた然し阪地も安いのは先限のみにて當限が比較的手堅い處を見ると格別期限はなかりさうだが何樣買方主力の吉村一派が當限に買來した一派から推測すると受來急避の腹中が察し得らゝから彼る相場は之れに全力を注ぎ買方に山田筋は之れに中限を支へ實の主力の多大の買彈を裕せるべく手當米の買附けに奔走して居る樣であり此の當限に對し買方非觀で當限落後は一林叩かれやしまいかと見て居る向もある

## 出穀增加期待

一時定期以上に頑強であつた正米が最近定期の上足に添はずして下足に傾き易い傾きがあつて久しく強氣側の味方であつた正米事情もどうやら現切りの下地があるらしく見え先此の調子に推移するせは越月後の出廻りは案外增加するであらう若しさうなれば現物筋が勢ひ其の成買控への折柄で買入も勢ひ其の捌け場を定期筋に求むる外途がなく其の結果正米売れとなるは餘儀ない成行きでもあり遠からず買方悲觀の一相場を實現するであらうと云はれて居る

## 米界餘聞

昨今京城では仁取と京取の合併問題が再び持ち上つて居る中には其れを見越して京取株を買ふてる氣早連もあるとか▲成程米と株の取引所が合同されたる例は內地にもあるから可能性がないとは云へない▲然し其れも同じ箇所に二つの取引所があつて双方經營難に陷つて營業同士の合併話しも無いとは云へないがと云ふのなら面白く運ぶかも知れないが、京取と仁取の如く例令眼と鼻の間でも管轄が異りなんて常識から考へても自己の金融に於ける樣に容易く行けない點は僅かに三萬五千圓の資金本より今日に至る迄七轉び八起とも云ふ古い歷史を經て漸く仁川市民が我米界以上に可愛がつて居るものをホヤ／＼の京取が其れをもぎ取らうなんて餘り虫が好すぎると隨分激昂して居る向もある▲其れは兎に角仁取は來年度から愈々證券受渡を實行すべく來月の重役會で決まるらしい▲神戶の取引所でさへ本年度から實施されて居るのだから仁取が安閑んとして居る場合ではないが此の受渡しと云ふ奴が普通商人の取引した米の受渡と異なり▲三ヶ月間遣つた取つたで掴み合ふた揚句の意地づくで受渡しが行はれるのが通例であるから受渡の方法に細心の上細心の注意を拂ふて置かないと更米に至つて面倒な問題が起らないとも限らない

## 主力筋に反撥

一時大阪と六百丁內外の鞘を維持した當所が最近五百丁處に縮小したのは要するに來客筋の買氣ひと地場上買成の結果であるが大體丸マ㋕の南主力の吹値買と押目買から支配されたもので大阪が下げてもドけす高値を移しても伸びないと云ふ特種事情の板挾みになつて居るからでは目先地の形勢が一變しない限り尚ほ右主力筋の行動如何に左右せらるゝ外あるまいとも云はれて居る

## 東西受渡し

今前場納會を告げた東西兩市場の當限受渡しは大阪七千九百石値段三十八圓六十四錢東京千五百石値段四十一圓三十五錢である

**京城正米**　降雪後の出廻り殖念によりて一時賣藏り弱調の氣味であつた地場正米も天候の恢復に連れて人氣を緩和し合格品は約二十錢方の下押し模樣を呈し丸キ三等三十五圓、鐵四等三十四圓七十錢處を唱へ地搦玄米は原料籾との採算上安値の賣物なく穀良都三十三圓神力三十二圓三十錢處に顯合み持合ひと云ふ風情である大豆も又た前報事情の下に今朝は二十錢安の龍山二十圓三十錢長湍十九圓九十錢鐵原二十圓十錢見當を唱へられて居る

**仁川正米**　丸キ四等三十四圓八十錢南市四等三十三圓八十錢背北四等三十三圓四十錢天安三等三十四圓信川四等三十三圓八十錢鳥山穀良三等三十八圓六十錢穀神力十錢五厘在來種十錢二厘京釜大豆十九圓五十錢排山二十圓長湍十九圓八十錢白川十九圓五十錢處の商散持合ひ風情なるも籾は精米原料として相當需人が多い樣である

**釜山正米**　現物穀良都三十七圓神力三十六圓大豆十九圓七十錢一月中限三十四圓九十錢出來高一萬石

**群山正米**　現物全羅三等三十八圓四等三十六圓四十錢十二月末限三十五圓五十錢一月中限三十五圓七十錢より六十八錢出來高一萬三千石

**大邱正米**　現物穀良都卅五圓九十錢神力三十四圓九十錢一番一月中限三十四圓四十錢より四十七錢▲二番一月中限三十四圓四十錢より二十錢▲十二月末限三十四圓三十二錢一月中限三十四圓十七錢より三十錢▲四番一月中限三十四圓三十五錢より三十錢出來高二萬四千石

**鎭南浦正米**　一月中限三十四圓七十錢出來高五百石

**江景正米**　廿六日夕場　一月中限一十五圓八十五錢一月末限三十六圓〇五錢　廿七日前場　一月中限三十五圓七十錢

### 各店の倹合せ

當限　賣方　二〇〇　二〇〇　買方　⑤四〇〇
中限　賣方　太③　益　発④　一九〇〇　三〇〇〇　三〇〇〇
　　　買方　⑤一八〇〇　太七〇〇　㊂三〇〇　㊂二〇〇　⑦一〇〇　九平一〇〇　⑦一〇〇　九玉一〇〇
先限　賣方　㋠八六〇〇　金益四八〇〇　九玉三四〇〇　三一〇〇
　　　買方　⑦一四五〇〇　③五二〇〇　太五〇〇〇　丸平四〇〇〇

### ○東京（二十七日）

| 節 | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 一節 | 四〇・五九 | 四〇・五八 |
| 二節 | ・五八 | ・五九 |
| 三節 | ・五九 | ・五九 |
| 四節 | ・四九 | ・五五 |
| 五節 | ・三八 | ・四九 |
| 六節 | ・五二 | ・五一 |
| 七節 | ・五八 | ・六〇 |
| 八節 | ・五三 | …… |

### ○大阪（二十七日）

| 節 | 前場先限 | 後場 |
|---|---|---|
| 寄 | 三八・六四 | 納分 |
| 止め | 三八・三五 | …… |
| 中寄 | 三八・三〇 | 三八・一七 |
| 止め | 三八・二〇 | 三八・三四 |
| 一節 | 三八・六七 | 三八・六〇 |
| 二節 | ・七〇 | ・五九 |
| 三節 | ・六四 | ・五八 |
| 四節 | ・四〇 | ・六〇 |
| 五節 | ・二二 | ・六五 |
| 六節 | ・二七 | ・六八 |
| 七節 | ・四〇 | …… |
| 八節 | ・五一 | …… |
| 九節 | ・四八 | …… |
| 十節 | ・五〇　引跡氣配 | …… |

### ○神戶（二十七日）

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三七・六一 | 三七・五八 |
| 止め | 三七・五三 | 三七・六六 |

### ○下關（二十七日）

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三七・七〇 | 三七・六九 |
| 止め | 三七・五五 | …… |

### ○桑名（二十七日）

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 寄廿 | 三八・九七 | 三八・七三 |
| 止め | 三八・七三 | 三八・九二 |

### ○大阪三品（二十七日）

| 限月 | 前場寄付 | 前場大引 | 後場寄付 | 後場大引 |
|---|---|---|---|---|
| 十一月限 | 納分 | 納分 | 納分 | 納分 |
| 十二月限 | 三八〇・九〇 | 三八一・一〇 | 三八一・二〇 | 三八一・九〇 |
| 一月限 | 三七五・九〇 | 三七四・〇〇 | 三七七・〇〇 | 三七六・五〇 |
| 二月限 | 三六三・〇〇 | 三六五・三〇 | 三六七・五〇 | 三六八・〇〇 |
| 三月限 | 三五三・〇〇 | 三五六・九〇 | 三五八・〇〇 | 三五九・〇〇 |
| 四月限 | 三四六・五〇 | 三五〇・五〇 | 三四九・九〇 | 三五二・二〇 |
| 五月限 | 三四四・五〇 | 三四二・二〇 | 三四六・九〇 | 三四八・九〇 |


痔疾專門
京城久枝肛門病院
明治町二丁目通公設市場下　電話本局（病院）二一〇三（自宅）二七〇三
入院隨意
院長　久枝秀喜
副院長　高橋讓市

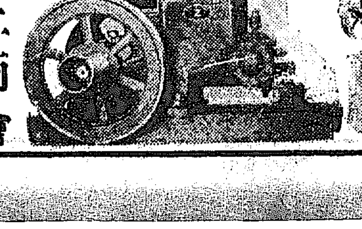
藥物學界の驚嘆
眞正補血强壯靈劑の出現!!!
內務省東京衞生試驗所分析證明　九州醫科大學分析證明　朝鮮總督府醫院分析證明　強壯有効證明　宮內省御用命
純精補血强壯營養々素の覇王
名 蘇鐵ヴィ素
一週間分　一圓　壹ヶ月分　三圓五十錢　特用大瓶（浴用サービス付）
◎外交部長及販賣主任至急採用
▲地方特約店急募（申込次第案內書呈）
京城府元町三丁目　壁貳壹　南洋公司
外交部長及販賣主任希望の方は履歷書持參午後來談あれ

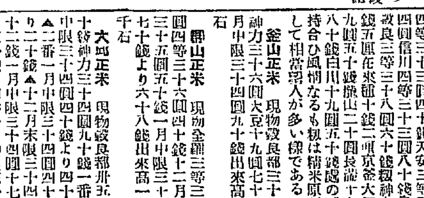
ケガワナメシ
毛皮鞣
弊所は老練なる技師監督の下に羊、獺、狐、熊、虎、豹、其他何動物の毛皮にても至極低廉且つ完全に製鞣のお需めに應じます。
優良靴皮製造
仁川製革所
仁川府花町三丁目　電話二五六一六九

書籍雜誌　特價目錄　れくお月
ハガキで申込あれば無代進呈　大阪西區西長堀島町　●三郁堂

特許マツオカ式精米機
高級機械模範
名譽大賞牌受領

米國製
Z石油發動機
發動機の覇王
壹馬力半ヨリ拾五馬力迄
一、吸入瓦斯發動機
一、㊂式撰穀機（石拔）
一、各種籾摺機
（カタログ進呈）
合資會社 井上商會
釜山池ノ町　電話長一三七番

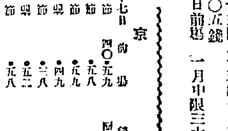



奉仕靴
他の四分の一値段
表には優良ボックスを使用し從來の製靴法に革命的一大工夫を施したるを以て時價と比較し四分の一と云ふ如き驚異的價格を以て提供し得る事と相成りました

紳士靴　編上　…
　　　　深ゴム　一〇・〇〇
　　　　短靴　…
奉仕靴　短靴
　　　　防寒靴
　　　　女學生靴
　　　　兒童靴
送料　內地四十五錢　鮮內　六十錢

製品發賣元　仁川製靴所　仁川府本町三丁目
振替京城五二九一番　奉仕社

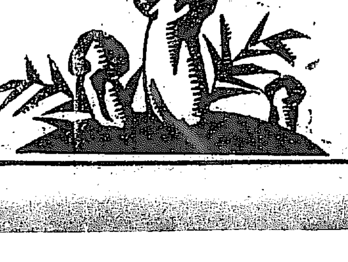
御注文の際は靴型若くは足形を御記入願上候


山口縣下關市伊崎町　電話一四三二番
中嶋庄次郎商店

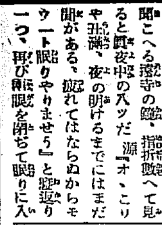
金銀白金
細工の御用は東町の德力へ
電話本局三九三九
德力

罐詰
日之出印 松茸
今年の新松茸です
今年は不作でしたがそれでも本店の地盤では十分撰選することができましたから依然として上物ばかりです
京城府黃金町四丁目　株式會社 鈴木商店

# 津の國屋小染

（二十） 小金井蘆洲




據を押へて源次郎が、源「アヽ左樣か、折角だからこりや有難く頂戴して置く』面白くもなく出されたものを受取つて以前の離れ座敷に戻つて來て、何や彼や身の廻りの物を支度をして明日の朝は此の處を早く立つ積りだから宵の內から床に就いて眠りました、グーッと深い一眠の後、ヒョイと目が覺めて 源「アヽ何時であらう』と考へて居ると、ボーン…微かに聞こへる禪寺の鐘、指折數へて見ると眞夜中の八ツだ 源『オヽこりや丑滿、夜の明けるまでにはまだ間がある、疲れてはならぬからモウ一ト眠りやりませう』と寢返りを一つ、再び眼を閉ぢて眠りに入

らんとした時に、枕許の襖の處を忍びやかに泄んで來る者があつた、ミチリミチリ拔き足差足忍び足なんぞと云ふものは却て人の耳に這入つて不可ないものだ、虚心平氣を裝つて大きな聲で話をして居るのは人の耳には入らないもので、コソ〳〵して居る奴が却て人の耳を聳立てるものでございます、心ある侍は暗夜に猫の降りるのを知るといふ位、變幾源次郎も一廉の武士だ、早くもこれを知りまして 源『ハヽア、俺は此の家へ賊が入つたな、如何なる者が入つたか知らんけれども、賊なら一つ捕へて懲らしてやらう』斯う思つて居ると、枕許の襖子を音せぬやうに明けて中に入り、立廻してある屏風を押し明けて有明の燈火を掻立て、枕許の處へピタリと坐つた者がある、寢た振を裝つて居りながら源次郎が見ると、五日前から姿を見せない娘のおあさでございます、西邊を憚り聲を潜めて あ『モシ源次郎樣、源次郎樣、お目覺めされて下さいまし 源『オヽお前はでございましたか、私は些で居らないのです。あ『アレお目が覺めてるんですか、源「先刻から私は知つて居る、何しに此處へお出なすつた』あ私はね、御當家に長らく不思議な御縁で御厄介になつて居つたが明朝お暇を告げて出立をするつもり あ『さア、それを又私は承りまして私は矢も楯も堪りませんから、これへ罷り出でました、源次郎樣、些か此方に申上たいことがございます、源『ハア、何か存じませんけれども君子は瓜田に履を入れず李下に冠を正さずといふを申ます男女は七歳にして席を同じうせず、一旦は縁になつて見れ夫婦にしやうとまでお父さんに懇望をされた依、如何に夜陰深更とは申しながら斯ういふ處でお話をして、もし然うでもない多くの召使ひもあること故、それ等の者の眼にでも這入つた其時はお方に濟くもない腹を探られなければなりませぬ、それは其女の私の損でございますから、彼方へ行つて聞きたい、何のお話か知らんけれども明日の朝出立の際、御兩親の前で改めて伺ひませう あ『イヽエ、一應御尤もでございますけれども兩親の揃つて居る處でお目に掛ることの出來ない私でございます 源『スリヤ 赤どういふ譯……あゝさ、あなたが此處を御出立をなさらうどいふことは兩親始めとして奉公人までが失禮のありたけを盡した爲めに、其お腹立から御出立になるのでございませう、家內中の者が失禮をし始めた其の當日から私は奧の座敷牢へ入れられて、あなたにお目に掛ることさへも出來ませぬ、先刻女中の話に明日此處を出立つと云ふことが小耳にはいりましたから矢も楯も堪らず、人目を忍んで座敷牢を脫して此處へ忍んで參りました譯、どうぞ一應私の申上ることをお聞き遊ばしてくださいまし』と聲ひを含んだ佳人おあさの美しさは赤一入でございました

寫眞は近江寫眞館へ

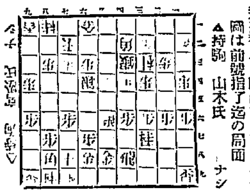
みやけ物は是非とも
元祖 海市商會へ
電話 本局二五〇番
御用命下さいませ

## 咸興消防劇

咸興消防組に於ては目下咸興警察署構內に宏大なる消防鐘櫓を建設中にして遠からず落成の筈にて一般寄附者に對し從來の厚意を謝する意味に於て一日より三日間消防劇を開演して無料觀覽に供する事に決した（咸興）

## 將棋新手合（三）

於東京市日本橋區新和泉町 將棋所
飛角交 △六段宮松關三郎（東京）
飛落香 ▲初段山本高丸（東京）
圖は前號掲了迄の局面
▲持駒 山木氏 ナシ



△二四歩▲四九飛△六二金▲二九飛△七四歩△二五歩△同歩▲同桂△同桂▲同飛△二三歩▲二九飛（ヘ）△五三金▲四九飛△五一角▲四五歩（ニ）（以下次號）

木七段講評
▲（ヘ）二九飛引き迄下手方良く定跡を守りて指したり
▲（ニ）四五歩の仕懸けは少々早し先に角二三歩と打ちて敵の應手を試みる處なり

物理療法
一般に施術致します
難病も適切の療法を施せば忽ち根治す
諸病も熟練なる技術と周到なる注意とが無ければ利かぬ
適應症
神經痛、リウマチス、神經衰弱、下痢症、關節炎、婦人病、打撲、肥胖、脚氣、胃腸諸病、胃酸過多症、肋膜炎、膀胱諸病、睾丸炎、るいれき、水腫等頑固な皮膚病、其他あざ、ほやけ等
京城日報社代理部 棚內二四番

十一月廿九日（舊十一月四日）
▲三碧 ▲宿觜 ▲王子 ▲先勝 ▲除 ▲氐宿

▼三碧▲で推ける日よ泄むりの中途は退くが利世話事談物も坤と乾が吉
▽四綠▲思つた事は行うて必ず成功する入園旅行開店吉坤と內が吉
▼五黃▲資本の割合には利益の見えぬ日辛抱が肝腎坤と南と北が吉
▼六白▲無茶苦茶な事ある日誤で控え目にして安全北と巽と南が吉
▼七赤▲出過ぎては損する內輪に行うて存外利益がある巽と艮が吉
▼八白▲新しい事は觸ね面白くない本職を守つて利坤と艮と北が吉
▼九紫▲諸事調子よく大に激を推く低結振りが大事乾と北が吉
▼一白▲精出せば出す程相當の收益がある待人來る南と艮と乾が吉
▲二黑▲折角の疵蹴も無駄に終り

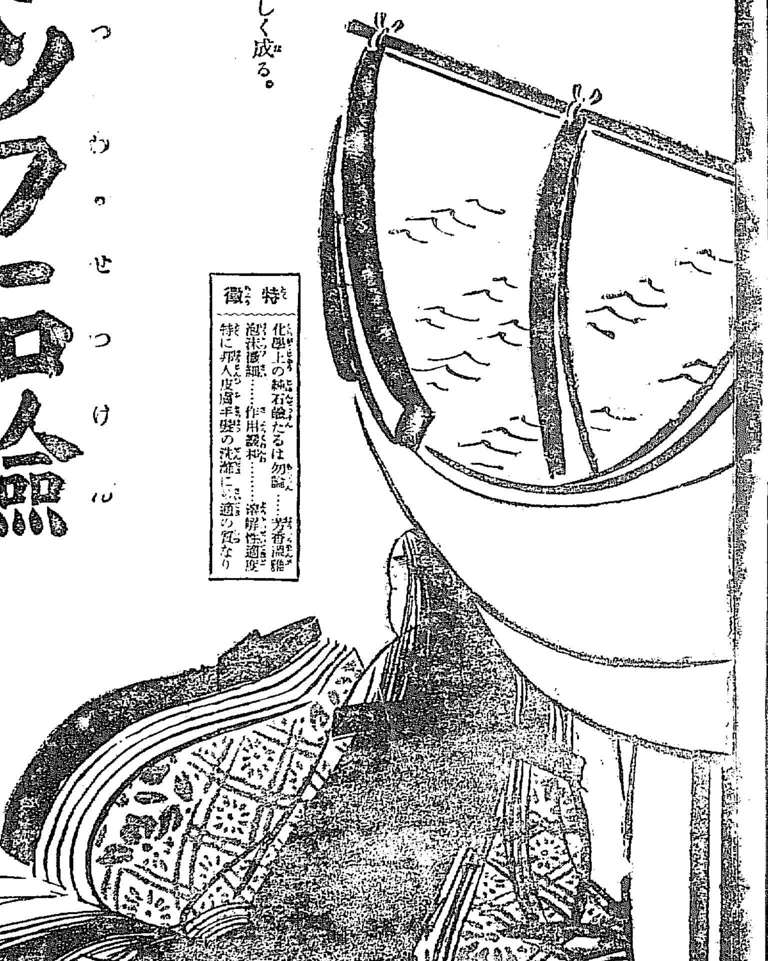
## 關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分
廿八日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸
廿九日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸
三十日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸

毛布處分
特別大判二枚掛
一枚タッタ二圓也
本品は陸軍用として外國商館に特別契約をなし本當の牛毛にて製造したる完全無欠目方も四ポンド長さ八十七インチ巾六十二インチある上等品なるも金融が思ふ樣にならぬと云ふので手附迄特ては必ず七八圓取引の品なるも時候外れと現金に替へたい爲め東京市京橋區第一相互館三階で信用本位の鷹谷商店が仲間と素人の區別せず卸賣五萬枚丈け特別處分賣をなすと云ふ記者は此の續い時冬の來る用意をしたり新聞代用として如斯掘出し物の處分品を買つて置くのも一の得策なりと斷定し本紙の讀者にすゝむ

◇腦神經衰弱ご肉體衰弱の方へ◇
登錄 商標

腦 神 經 强壯劑
獨乙醫科大學ホイルステル博士實驗推奬
獨乙シエーベル會社新製
フエスチロンヂン錠
[illegible]
八日分（價三圓）
三十三日分（價拾圓）
東京丸ビル三四八
日本一手發賣元 阿部貿易商會
代理店 玉置合名會社 振東六六一一
齋藤平藥局
大阪 丹平商會



皮膚は生きて居る

毎日古いのが死んで、新らしいのが之に代る。其新らしいのに最も適切な養ひと成るのがミツワ石鹼の特質です。故に皮膚は間違ひ無しに美しく成る。

特徴
化學上の純石鹼たるは勿論……芳香高雅
泡沫細繊……作用穩和……溶解性適度
特に邦人皮膚手髮の洗滌に最適の品なり

○ミツワ石鹼（みつわせつけん）

本舖 東京 ○丸見屋商店

11.4

協調保險

貯蓄保險受取金額表

| 毎月の掛金 | 三年掛 | 五年掛 | 十年掛 |
| --- | --- | --- | --- |
| 二圓 | ― | ― | [illegible] |
| 三圓 | ― | ― | [illegible] |
| 四圓 | ― | ― | [illegible] |
| 五圓 | ― | [illegible] | [illegible] |
| 六圓 | ― | [illegible] | [illegible] |
| 七圓 | ― | [illegible] | [illegible] |
| 八圓 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九圓 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十圓 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

目下の我國情は國民が華を去り實に就き、冗費を節約して一致協力國富の增進に當らねばならぬ秋であります。政府は頻りに消費節約、勤儉奬勵を說いて國民の覺醒を促して居ります。寔に國富の增進は產業の振興と國民の勤儉貯蓄に依らねばなりませぬ。この際當社の貯蓄保險の如きは、最も安全且つ有利でありますから、皆樣が進んで御利用下さる事を望みます。當社の貯蓄保險は月掛の上に集金致しますから御加入には最も便利であり、而も如何なる銀行よりも利廻がよく、安全と有利を兼ねた眞に理想的な貯蓄機關であります。

勸誘
當社の保險につき詳細を知り度いお方は本社・御一報次第早速營業案內をお送りいたします

當社の保險種類＝圖
普通終身保險……普通養老保險
利益付終身保險……利益付養老保險
子供保險……少年少女保險
貯蓄保險……月掛保險

ハ千代生命

本社 東京市麹町區內幸町一ノ三
大阪營業所 大阪市東區平野町ビルデング
朝鮮支店 京城府永樂町二
京城出張所 京城府永樂町二ノ七五

正しき
補血强壯
增進劑
ブルトーゼ
賣捌・各地藥店
說明書進呈
發賣元 藤澤友吉商店
本店 大阪市東區道修町
支店 東京日本橋區伊勢町
支店 京城府西小門町

志んぞう病
家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御照會あれ
仁川 吉木醬油醸場

## 朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門 一八四番 一八六番 一八七番
釜山支店 佐藤町 電話一六四番
元山支店 海岸通 電話一〇二番
仁川出張所 海岸町 電話三五一番
京城代理店 濟衆町 電話國際運送 一一七〇

〇元山代理店 吉田運輸會社
咸江丸 十二月七日 大阪行
京畿丸 十二月六日 下關行
雄基丸 十二月二日 江原道行
正神丸 十二月五日 敦賀行
千里丸 十二月一日 淸津直行
京城丸 十二月三日 淸津行
咸南丸 十二月七日 雄基行
淸津丸 十二月三日 浦鹽行

〇釜山代理店 大池回漕店
天安丸 十二月十四日 東京行
慶興州丸 十二月七日 大阪行
咸鏡丸 十二月四日 大阪行濟州島經由
京畿丸 十二月九日 下關行
ひよどり丸 十二月八日 新義州行
咸南丸 十二月四日 北鮮行
淸津丸 十二月一日 浦鹽行
平安丸 十二月十七日 上海行
遼城丸 十二月三日 鬱陵島行
忠淸丸 十二月二日 江原道行
隱城丸 十二月三日 濟州島行
新羅丸 十二月二日 木浦行

〇木浦代理店 山野回漕店
之浦丸 十二月十三日 東京行
新義州丸 十二月五日 大阪行
統營丸 十二月一日 釜山行
咸興丸 十二月一日 濟州島行
公州丸 十二月一日 多島海行
全州丸 十二月八日 仁川行
ひよどり丸 十二月九日 新義州行
平安丸 十二月十四日 釜山上海行

〇仁川取扱店 堀回漕部
之浦丸 十二月十一日 東京行
咸鏡丸 十二月三日 大阪行
春川丸 一月八日 長崎三角鹿兒島行
ひよどり丸 十二月十二日 新義州行
全州丸 十二月三日 木浦行
宣濟丸 每週日 海州行
德丸 十二月四日 鎭南浦行
齊寧丸 十二月六日 安東大連青島行
平安丸 十二月十日 上海釜山行

## 大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經過）
△第五卅船丸 十一月廿六日後三時
△大信丸 十一月廿七日午後三時出
△蘇州丸 十一月廿八日午後三時出
△山下丸 十一月廿八日午後三時出
△平和丸 十一月廿八日午後三時出
●京濱行
△四川丸 十一月廿七日午後三時出
△福州丸 十一月廿八日午後三時出
△丸 月 日
△丸 月 日午後三時出
△丸 月 日午後三時出

元山出帆
●城津、淸津、雄基行
咸南丸 十一月三十日午後五時出
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
昌中丸 十一月廿七日午後五時出帆

大連出帆
●上海、福州、基隆、高雄行（但し○印は青島寄港）
○湖北丸 十一月廿七日午後四時出
○隆京丸 十一月廿五日午後四時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行同一回◎印一等御勘△印船客御勘

大阪商船株式會社仁川支店 電二二二、三三〇
京城國際運送會社支店 電一一〇番
仁川京城通り明鑑旅館 電一六一番
事務中文仁川本町島田組 電四一〇番
荷扱仁川港町島田組 電話四一三三番

表 [illegible]

## 森林は果して水源を涵養し得るか（四）

總督府山林課 松永多鶴居

四、樹木の形成に水分を消費すること

エーベルマイヤー氏の調査によれば森林は一年間平均〇、二ミリの水分を要すると云はれて居るが此を問題とするに足らん。

上述せる如く森林には河川の絶對流水量を減少せしむる作用も相當にある。けれどもエーベルマイヤー氏始め多くの人々は前記のAの條件に最も關係の薄い平地林に就て調査したもの多いことは注意すべき點である。即ち平地林に於てはAの關係著しく反對にBの關係大なるものであるから到底水源涵養の目的にはならんことを知るであらう。相當の山岳林を含む場合には決して流水量を減少せしめないことは瑞西に於ける試驗の結果明かにされた。即ち同國の林業試驗場長たるアーノルドエングラー氏の十三年間に亘る精密なる試驗の結果有林地に於ても決して流水量を減少しないものであることが確められた。十三年間の一年平均百ヘクタール（一ヘクタールは我一町歩に當る）當の降雨量に對する流水量は、有林地五五、一パーセント無林地五五、二パーセントで年流量は兩者略同一であつた。即ちAとBとが相殺されたことになる。勿論此試驗は流水量の增加に關係少き小區域の林地の比較であつたこと（有林地五十五町歩、無林地六十九町歩）及氣象其他の關係相異する我國に於ても同一であるとする譯にも行くまい、けれども少くとも森林の有無が絶對流水量を增減するだけの著るしい關係は認められないと云ふことが出來る。」

さて然らば森林は果して斯くの如く水源涵養上無價値のものであるかと云ふに決してさうではない。即ち次に述ぶる樣な重大な關係があるのである。」

〇、森林が河川の流水量を調節する作用

一、樹冠が一方に於ては雨水の流下を遲からしめ他方に於ては樹根と相俟つて地下水の生成を助くること。

二、地被又は腐植土が雨水の流下を遲延せしめ且地下水の成立を促すこと。

今日まで調査されて居るところの實驗の結果によると下草落葉等が充分に堆積して居る森林は約三十ミリの雨水を保つことが出來ると云はれて居る。但三十ミリとは程度を示すもので地被物の少いときには僅に四乃至五ミリにしか過ぎぬ場合がある。ビューラー氏の研究によれば樹の落葉は一、八ミリの雨水を保持し其他一般に落葉は自重の二乃至三倍の水分を含むことが出來、又一立方尺の朽土は能く一斗六升の水を含み、蘚苔類は六ミリ或は自重の六倍の水分を吸收する力を以て居る。ウオルニー氏は腐植土の保水力を調査して容積に於て七四、五九パーセントを含み得ることを確めた。之等の地被其他に依つて支へられた雨水の一部は空中に蒸發され殘りの部分は地中に浸透して、地下水を作るもので、一般に平雨量の三分の一は蒸發し、三分の一は地中に浸入し、殘り三分の一が流出するものであると云はれて居る。エングラー氏の試驗によれば有林地の浸透量は無林地のそれに比し約七倍に達すると云はれ、チイ氏によれば獨逸に於て平均八百五十ミリの降水量を有する傾斜地に於ける滲水量は地被ある森林に於ては四割七分、地被なき森林は二割九分、裸地に於ては三割であると。

## 屑星の ミレーの名畫

余は曾て此の欄に於いて英國の風景畫家ターナー、の名畫に就て述べたことがあるから、是れより佛蘭西の風景畫家ミレーの名畫に就いても、讀者諸君にお話してみたいと思ふ。

ミレーは好んで田園の風景を描いて居る。さうして其畫に三人以上の人物のあるのは稀である。彼の作物は風景よりも人物を主眼として居る。藝術を農民の生活に採りて高貴と湛惻とに滿ち、又敬虔の念に富んで居る彼は生立の初めより人生の快活なる、陽氣な方面を見ないで、其の苦しい鬪爭を體驗したのであるから、其の作物にも、農民の勞働狀態を示したものが多い。同じ農民生活を描いた畫家にても、ユール、ブリトンのは、其生涯が幸福であり、成功であつたから、其の作は皆、派手な樂しげなものばかりであるが、ミレーのは全く之に反して居る。」

ミレーの名畫のうち、特に世に流行して、能く人に知られて居るのが二ツある。其の一ッは『アンヂエラス』即ち『御告げの鐘』で、他の一ッは『グリーナース』即ち『落穗拾ひ』である。其餘數の教畫を殘し、若くは假者の家庭に於て、到る處に是等の名畫を見るのは、人をして、何となく信仰の念を起さしめ、眞面目なる勞働生活に浸漬を覺えしむる所である。今余はミレーの名畫の世に出づるに至つた由來に就て語ることを許したまへ。

佛蘭西の北西部ノルマンディーの半島に、グルシーといふ小さな村がある。花崗石の斷崖が海に臨みて、慾ぐも之に隣する狀は、まるで白雪を戴くすやうで極めて危險い場所ではあるが村は住み心地の好い土地であるさうだ。最近世に於ける風景畫の大天才ジアン、フランソア、ミレーは、一八一四年此處に呱々の聲を揚げた。彼の兩親は、頑丈な、信心深い小農夫であつて、其多からぬ家族の生計を立つるにさへも、いつも朝早くより、日の暮るるまで、田畑に出て働いた。留守を預るのはしつかりした元氣の好い老たる祖母で、フランソアは此の祖母に可愛がられて養育され、絶えず聖徒の物語りや、神の愛に就て話を聞かせられた。また其叔父にあたる人に、謹嚴なる僧侶がありて、常にフランソアの家庭に出入して、彼の幼時の教育を助けた。それで彼は年齢に十二の時に、早くも『ヴアージル』や、羅甸語の聖書を誦み得るやうになつた。此二つは、彼の終身愛讀せる書であつて、彼の信仰を養ふのに與つて大に力あつたといふことだ。」

## 新しい出版物

▲運輸要覽（滿鮮運輸發行所編纂）本書は朝鮮及內地の同業及實業家よりの要求に基き物資の輸送、交換上缺く可からざる運送規定、運賃率、割引特定運賃率、小荷物、手荷物賃金及び取扱規定等最近大改正されたものなど全部遺漏なく掲載されてあるから斯業從事者は座右に一本を備ふる要がある（二圓京城古市町三五滿鮮運輸發行所）

▲初等工業數學講義（大澤一郎氏著）本書は既に工業に從來しつゝある子弟或は通學の便を缺き通信教授等に依つて專門學術を獨修せんとする志望者に短時で容易に工業の基礎的數學乃至は常識的數學を授くる爲めに編纂されたもので殊に著者は工業の基礎を成す數學を了解せしむるに多大の苦心を拂ひ其解說の如き全く他に類のない親切なる方法を講じられてあるから研學者の爲めには蓋し有效な自修書とも謂ふべきである（二圓六十錢）東京市外上落合六九二帝國工業教育會）

## 探險 旅物語（23）

### 切取られた手（八）

昇太郎

私はそれを死人の部屋に置き忘れたものか、それとも恐ろしさのあまり何處かで失つたものか少しも思ひ當りません。悲しいことにどうも彼の部屋に置き忘れたらしく若しそうとすれば人殺しは私であるとすぐ露見されるやう思はれました。此の事が一層私を惱ましくさせました。然し私はこれ迄と同じ時刻に店を開きました。すると近所の一人が、話好きの人なもので、すから無闇のやうに私に近付いて來ました。」

『どうでせう！昨夜のあの騒ぎしい話は』

とそう話しかけるのでした。私は何も知らないかのやうによそほいました。

『エ!!町中がその噂で湧き返るやうになつてゐるあの事を知らないんですつて？知事さんの娘で、フロレンス中でも一番の美しい花嫁ビヤンカさんが昨夜殺されたのを知らないんですつて？お憐れそうに、私は昨日許嫁の方とあんなに樂さうに街を歩くのを見受けましたのに。何故つて今日は婚禮式がある筈だつたのですからね』

彼の一つ一つの言葉が錐のやうに私の心臟を突き刺しました。そして聽客の人が私にその話をする度に私の胸へがどんなに深くなつたことでせう。後から來る者は前の者よりも一層恐ろしく物語りましたが、然も現在自分の眼で見たより尚物凄く言ひ現せる者は誰一人として存る譯がありません。然し凡そ正午と思ふ頃裁判所の從人が店に來て人々を遠ざけるやう命じました」

『ツアロイコス殿』彼はそう言ひつゝ私の置き忘れた品々を取出しました。

『是等の品は貴方のではありませんか？』

私はこれを全然否定したものかと考へましたが、半開いた戶の間からは街の子供や大勢の知り合の者が見てをり、然もその人達すぐ私に不利益な證明をするにちがひないと氣付きましたので、偽りの申立てをして問題を重くするより眞直に白狀しようと決心しました。役人はやがて私を引張つて監獄と思はれる大きな建物に入りました。そして私にその一部屋を與へました。

此の部屋の中で只獨り黙つて靜かに振り返つて見ると、私の境遇は考へるさへ恐ろしいものでした。假令故意ではないにしろ人を殺したと言ふ考へが絶えず甦つて來ました。又金の光が私の心を捕虜にしたことも隱すわけにはまいりません。でなければ此のやうに向ふ見ずに深入り出來る譯もないのです。そのうちに私が逮捕されてから二時間ばかりして私はこの部屋から連れ出されました。樓上の階段を下りた所に一つの大きな間がありました。長い黑布で覆はれたテーブルを圍むで十二人の老人がすわつてゐました。廣間の側には長椅子が据られ、それにはフロレンスの高官達が嚴しく並んでゐました。又傍にはぎつしりと押つまつて見物人が立つてゐました。このやうな中を私が黑いテーブルの前に連れ出た時、一人の陰氣な悲しさうな顏色をした人が立ち上りました。それは知事だつたのです。

## 誰にも出來る椎茸栽培【中】

◇◇今が着手の最好季節◇◇

林學博士 三村鐘三郎

### 四、種子は白い粉

誰でも、蒔かぬ種は生えぬといふ事は知らぬ筈はないのだが、然し、ヒ兎もすると思ひがけぬ處から椎茸が顏を出したりする事があるので、種はなくとも椎茸は木から出るものと思ふやうな事もある。然し椎茸の種子、即ち胞子は長徑八ミクロン乃至一粍の千分の一といふ位の細い粒で、風に吹き飛ばされると數里或は數十里の遠方にも運ばれるのである。そして適當な木に附着し適當な條件に出逢ふとそこで生育して立派な椎茸が出來るのである今椎茸の生しい笠を採つて、黑い紙の上に襞の方を下にしておき、密閉した容器の中に入れ、一晝夜もして出して見ると、黑い紙の上に白色の椎茸の胞子數が寫つて居るのを見るであらう。この白色の粉は椎茸の胞子所謂種子で、これを顯微鏡の下で見ると、その形は白胡麻のやうで僅かに先に取つた位の粉で數千粒あることが解る。この種を蒔いて適當な條件を與へると、椎茸は容易に人工的に栽培し得られることになるわけである。

### 五、胞子を蒔くには

椎茸の種子を蒔くには四五升の水の中に胞子紋一二個を落し攪かき回し、す?水の容器の上に笠を逆にし、その上に椎茸三四個を伏せ一晝夜そのまゝにして置くと、胞子が水の中に落ちるから、この水を前の榾木の鉈目のところに主として打ちかけるのであります。すると鉈目に入つた胞子はそこで發育して靭皮層に菌糸（幹や根に相當するもの）を擴げ、早ければその秋、遲くても翌春には立派な椎茸を出すのであるその後三年位は續けて採收出來る。

### 六、九割以上の發生

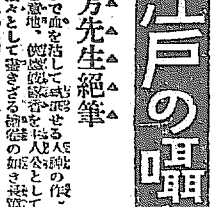
從來の法では榾木は地面に枕木をおいて、元口をその上へ、末口を地に附けておく。これを臥せ込みと云ひ、その翌春立て掛けるのである。これを榾起しといふ。然し私の胞子を蒔き付ける法では榾木を起しておく。胞子を蒔き付けると百本臥かし込んだ榾木で九十本から九十七八本まで椎茸が出來る。胞子を蒔き付けない在來の法では八十本位出來るのが上等で、時には三四十本內外しか成功しないことがある。今から丁度二十年前山梨縣では鮮の有名な同縣が日本第一の椎茸の產地であるに拘らず、そこには椎茸が少しもないので土地の人はどうかしてこれを培養したいものと、靜岡縣で一流の經濟家を雇入れて色々試みたが遂に一回も成功しないので、その人もこの地は椎茸に全然適しないものと斷言して去つてしまつた。その後私に相談があつたので行つて胞子を蒔き付けた處見事に成功した。あまり見事に出來た爲め生えてゐる處を記念の寫眞にとつたやうな次第であつた。」


擧の勇士戀の美人伊達男天晴娘

# 侠勇情熱滑稽功名競べ

講談俱樂部十二月增刊

無双の傑作長篇讀切揃ひ



人情巷談 江戸の唄き 根本吐芳先生絕筆
吐芳先生が臨終まで血を注して感激せる人氣の傑作、大江戸の名譽を誇る意と意地、[illegible]

敗れて益々輝く勇士 檻の獅子……伊藤銀月
悲壯激奮が戰れの身に恩を寄せた可憐の美女！勇士最後の悲壯な運命

獄門首紛失と刺青女 比丘尼懺悔……三島霜川
恩と云ふ恩の限りを盡した惡婦と奸商、發心して語る懺悔の一卷！

天晴伊達者の膽ツ玉 京の總卷(あげまき)助六……林和
慶長時代世間の表面に翻はる大陰謀—男の中の男—四國屋勘六の大活躍

美男美女！戀と武勇 狸湯の仇討……江見水蔭
紀州山奥の溫泉で戀と仇と廻り合ふ手に汗握る不思議な話

新婚若夫婦の奇禍！ 空家の怪……平山蘆江

悲哀小說 巡禮の娘 村松梢風
人情講談 お玉彌吉 大河內翠山
運命小說 處女時代 長谷川時雨
人情落語 柳風呂 林家正藏

◇歷史小說 蓮如上人遭難
◇長篇講談 寄怪の囚人
◇勇壯講談 小笠原淺尾
◇滑稽 長短無禮試合

侠客實譚 山本長五郎
海道一の大親分 清水次郎長一代記

滑稽小說 男を賣り屋 杉村
武勇講談 笹野權三郎 小金井亭々
出世講談 柳澤おさめ 蘆州
侠客講談 極樂市兵衛 松林伯知
靈現物語 小袖の緣 淡路呼潮
戀愛小說 新版二枚繪 稻岡
新浪花節 義士と烈女 虎丸

此他數十篇！

侠男小說 伊達奴 半井桃水氏苦心の作
奴に化けた旗本水野十郎左！

探偵實話 破獄の庄太 驚くべき犯行 探偵談
戰慄！稀代の兇漢！強姦強盜！

歷史小說 娘二人の親 武士と美女意地競べ
絕世の美女を娘に持つ親の惱！

◎稀有の面白さ！ どれを見ても素敵々々！ 飛ぶ樣に賣れる！早く御覽

定價壹圓（郵稅三錢） 東京本鄉 講談社發行（振替東京六八二九） 全國書店にあり

50版 加藤ふぢ子編 80版

新しい毛糸の編み方
基礎編、棒針、鉤針、應用編の二編に亙り極く初歩より追次一々實例の寫眞を添へ平易懇切に解說す。
四六判百五十頁・定價八拾五錢 寫眞六十餘個入・送料拾貳錢

實用的毛糸の編み方
材料手間時間の點で最も經濟的に出來且極めて實用的なものを集め所謂小物類の編方を精細解說す。
四六判百二十頁・定價六拾五錢 寫眞五十餘個入・送料拾貳錢

京都市西洞院 振替大阪三九三一七番 東京市神田錦町一ノ六 振替東京五四七〇七番 內外出版協會

世界の不思議
▽氷海奇談 屬氣樓 理學士石井重美
▽恐ろしい闘牛見物
▽不老長壽藥の正體

有線電話の話 遞信省工務課 山內幸夫
▽日本に今ある電話の種類と働き

動植物の發電
牛乳の常識
空の怪・乳房雲

傳書鳩の飼ひ方

實用記事

無線欄
大阪平之郷無線局見物 遞信省 吉本要
空中線裝置と通達距離 遞信省技師 中上豐吉

ポストから配達まで

電柱物語
郵便地下鐵
電氣印字機

最新書報

海底電信の知識 中央電信局 試驗係長 松尾俊太郎

書報 珍奇 鮮麗
沈沒船の曳揚げ
天を掩ふ蝗の大群
沙漠の底の樂園

東京市京橋區 新光社

科學畫報 通信文化號
鮮麗目を驚かし興趣常に新たなり

官製食卓鹽
發賣元 京城 富田商會
販賣所 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店
地方特約 釜山 あづまや 仁川 中村嘉 木浦 群山 南浦 赤岩本店

公示催告
神戶市海岸通五番地 申立人 ライジングサン石油株式會社 右法定代理人取締役 [illegible]
[illegible]
大正十三年十一月二十五日
京城地方法院

最新刊 [illegible]

大阪屋號

京日案內

恩給 年金扶助料利子手數料格安即時立換 京城府龍山漢江通り [illegible]

毛皮 [illegible] 京城本町二 電話二〇六五番

ほねつぎ [illegible]

新疊 [illegible]

質業 [illegible]

外交員募集 [illegible]

讓店 本町三丁目 [illegible] 電話本局一一三七番へ

貸家 [illegible]

# 佛國民黨彈劾案は 見事に否決された

【ボルドー無電廿六日發】先般のジヨーレス氏遺骸移轉の際共産主義運動盛んなりしとて國民黨員ヂンヌ氏より政府彈劾案を提出したるに對しエリオー首相は議會の演壇より斯かる事實なしと否定し民衆の態度は共産黨に對しては共和黨の精神を發揮し克く秩序と自由とを守り賞讚に値するものあつたと述べた下院は當日の政府の命令に關し二百二票に對する三百十八票の多數を以て政府信任案を通過した

## 英外相佛國へ

【巴里二十六日發電】英國外相チエムバーレン氏は十二月上旬佛國首相エリオー氏を訪問し協議すべき旨發表された

# 支那の執政々府は 當分承認すること

## 段執政と 外交團近く會見

【北京廿六日發電】段執政政府承認問題に就き北京外交團は正式承認は早計なりとし單に事實上の政府として當分承認するに止むることとなつた

【東京電報】段執政より就任の通牒ありたるに對し北京外交團は何れも之を諒承し段政府を他日正式政府に選び大總統就任迄過渡的政府として是認してゐる而して段氏就任挨拶に列國との儀禮を交換する旨述べたるは列國の既に承認する所であるが外交團は一兩日中に段執政と正式に會見を爲す筈

たる步兵一大隊(一中隊を缺く)及び騎兵第一小隊は不日出發現駐屯に復歸せしめらるゝ筈

## 宣統帝移轉

【北京發電】宣統皇帝は萬壽山に移りたき意向をもらしたので當局も之を認め近く移轉を爲すことになつた

# 首相の解決案に 三派が滿足しなければ 鐵道問題は決裂となる

【東京電報】二十七日の閣議では鐵道問題は附議されなかつたさうである併し横田法相は首相と三派間を斡旋してゐるが金額とか條件等には具體的に意見は交換されず唯抽象的に意見が交換されてゐるらしい併して三派では加藤首相に一任した形にもなつてゐるのであるが實際には必ずしもさうでないらしい若し首相の解決案が政友革新兩派に不滿のものであつたならば來る可き議會に於て之に對する態度は決裂するに至るや知れぬと見られてゐる

## 唐氏は委員制 主張者 就任辭退理由

【北京發電】北京新政府外交總長に任命された唐紹儀は就任を固辭した事は事實で唐紹儀氏は元來委員制の主張者で段祺瑞氏に對し之を主張した事もあつたが容認されなかつた殊に新政府の裏面に馮玉祥氏の活躍振の顯著等あり目先のきく唐紹儀氏は此際出馬せぬ方が賢明なる態度であると決心したものらしい

## 首相諒解を求む

【東京電報】二十七日の閣議で鐵道問題も略かたづいたので加藤首相は二十八日午後六時から三派交渉委員と會見し右問題につき諒解を得ることとなつた

# 馮氏歐米行 當分延期となる

【北京二十六日發電】馮玉祥氏の側近者は馮の野に下れる理由につき語つて曰く『馮氏の辭意は今に始まつた事ではなく既に[illegible]にあつた時既に意を決してゐた全く自發的に出たものである其理由は一、期待せる目的を達成した事 二、吳佩孚氏の怒りを解く事 三、馮氏は武辯にして政治を知らぬ事にある歐米漫遊は夫人が次女を産んだので當分延期する事になつた』と

## 仙石案に六百萬圓增加?

【東京電報】鐵道建設費に就ては多分四千六百萬圓位の處で折合ふことにならう果してさうなれば仙石案から六百萬圓を更に增す譯で其財源は三百萬圓を公債に殘る三百萬圓を鐵道益金によることにならう

## 金法問題履行 佛の對支要求

【北京廿七日發電】佛國代理公使は六日外交部に金法問題の解決を迫り速かに約束通り公私共國際信義を重んぜられたしと要求した

# 增援隊は 不日所屬隊復歸

【東京電報】陸軍省發表＝[illegible]東軍より支那駐屯軍に增派せられ[illegible]

# 閣議(廿七日)

【東京電報】繰上げ定例閣議は二十七日午後二時より首相官邸に於て[illegible]

# 基督教徒が必死の大活動

廿數派かに別れて居たクリスト教が先に排日問題をきつかけに團結して日本クリスト教聯盟をつくつた[illegible]

まで續けて行ふこととなつたの[illegible]

## 河合參謀長拜謁

【東京電報】二十七日河合參謀總長は東宮御所に伺候し攝政宮殿下に拜謁仰付られ軍事上の要曲上奏をなした

## 東洋衞生技術官交換視察 熱帶病學會も開催

【東京電報】國際聯盟主催で來年九月より約二ケ月間東洋衞生技術官交換視察會を日本に於て開催し出席者は東洋各國の代表者二十餘名で東は仙臺西は九州に至る主要都市の醫科大學病院を視察する筈で此の機會に極東熱帶病學會も開催するといふが內相は之が接待費として六千圓を明年度豫算に計上した

## 內相公正幹部招待

【東京電報】若槻內相は貴族院公正會幹部を來る五日夜築地新喜樂に招待する筈なるが主として貴族院改革問題に對する有爵議員團の諒解を求めるためである

## 法相首相訪問

【東京電報】横田法相は二十七日午前十時頃加藤首相を訪問して鐵道問題に關する政友會の意嚮を傳へ充分考慮の上圓滿なる解決策を採られたしと希望を述べた

## 定例次官會議

【東京電報】廿七日の定例次官會議は一、能率增進 二、事務簡捷 三、騷擾々に於ける官吏の採用方針等に付き審議したが官吏の採用方針に就ては判任文官並に奏任文官同採用の場合從來よりも俸給を減額して多數を採用する方針に基き內閣より具體案を提出して審議を進めたが決定するに至らず各省で充分研究の上次回に決定する事とし高等文官の俸給に關しても判任官同樣減額するかに就ても問題になつたが次回に保留した

## 樞府精査委員會

【東京電報】第六回樞府精査委員會は二十七日午前十時より樞密院事務所に開會各省官制通則中改正の件各省官制中改正の件を審議した

## 葉書と封書 料金值上決定

【東京電報】遞信省の郵便電話料金值上に關する省議に於て通信收入の財源として葉書二錢封書四錢の値上げを協議し其他の特殊郵便物は現在のまゝと決定した

# 教育費の補助增額 政友會側の態度強硬

【東京電報】政友會政務調査會は二十七日午後一時から本部に文部部會を開き河上文部參與官より義務教育費國庫補助增加に關する文部當局の意嚮を述ぶる所あり次いで[illegible]部長より[illegible]十四年までは提出の見込みが無いことを言はれてゐると云ふが吾々は多年主張せる理想であるから萬遺憾なき手段を取る必要があると言ふに一致し二十八日午後一時から幹部及び有志會を開き適當の決議又は申合せを爲すことに決した

## 朝郵エンジン船使用

朝郵汽船會社にては豫て神戶川崎造船會社に注文中であつたリーゼルエンジン船二隻(各百噸)中一隻は既に建造を終り來る十二月十五日に他は來年一月十五日釜山廻航の運びとなつてゐるが其上は釜山麗水間に就航せしむる事となるであらう

# 光濟丸を朝郵に貸與 元淸線に配航

今回の行財政整理と共に遞信局では其所屬汽船光濟丸を朝郵に貸與する筈であるがその認可申請は本府に廻付中で二三日中には指令に接する筈である一方朝郵では認可と共に一通り修理を了へ現在元淸線に就航して居る平壤丸、京城丸中の京城丸を除外して來月初旬より之に充つる筈であると尚本船は無電の設備もあるので純客船用としては好適のものであると

## 日郵事務重役留任

【東京電報】日本郵船では二十七日重役會を開き事務重役として大谷專務武田常務の兩氏留任に決定し二十八日の總會に推選することになつた

## 私鐵補助金額 十三年度見込額

朝鮮鐵道、金剛山電氣鐵道、京南鐵道、圖們鐵道の四會社に對する十三年度私鐵補助金見込額は左の如く合計三百十九萬九千六百餘圓で十二年度の二百七十五萬圓に比し四十四五萬圓の增加であるが更に此の他に繰越金を加算し三百四五十萬圓となる見込である現在迄の既出額及び年度內今後の支出見込額別の補助金表左の如くである(甲は既出額乙は今後の支出見込額丙は其の合計額)

朝鮮鐵道 甲一〇六八九九圓三〇 乙一二二五三一圓 丙二二九四三〇四圓三〇
金剛山電氣鐵道 甲三二五一五四圓二七 乙ナシ
京南鐵道 甲二四〇五八一圓九五 乙二一六五一一圓 丙四五七〇九三圓三八
圖們鐵道 甲一二三一三二一圓八九 乙ナシ
合計 甲一七五七八六三圓四一 乙一四四一八二一圓四三 丙三一九九六八四圓八四

## 全鮮金組勘定

全鮮金融組合聯合會預金及貸付勘定十一月十五日現在高は預り金合計一千百四萬九千八百一圓

預け金二百四十七萬六千五百七十六圓にして之を十月末現在に比較すれば預り金七萬六千四百八十一圓預け金四十一萬九千六百四十一圓の各減少であるが十五日現在內譯は左の通りである(單位圓)

| | 預り金 | 預け金 |
|---|---|---|
| 京畿 | 一、〇三四、一五三 | 三五九、六八八 |
| 忠北 | 五七〇、八一九 | 一五六、四六八 |
| 忠南 | 一、〇二四、一六一 | 三五九、九〇三 |
| 全北 | 七七七、七六 | 一〇六、七四九 |
| 全南 | 九九九、五五七 | 三五七、五五四 |
| 慶北 | 一、一八〇、八八九 | 二四〇、三六八 |
| 慶南 | 一、三四〇、〇四三 | 二六、七二四 |
| 黃海 | 八六一、六九八 | 三四九、三三四 |
| 平南 | 六八〇、三五八 | 二八八、七三三 |
| 平北 | 七一九、四四三 | 二七〇、六八八 |
| 江原 | 六二〇、六〇八 | 一四四、四三四 |
| 咸南 | 五五六、三二〇 | 七一、四五 |
| 咸北 | 四四一、三一九 | 一八八、四九 |
| 合計 | 一一、〇四九、八〇一 | 二、四七六、五七六 |

## 蠶種審査終了

京畿道にては蠶種の品位向上の目的にて年々蠶種審査會を開催するが本年も蠶業組合中央會主催で開催し出品物を道原蠶種製造所に於て本[illegible]

の審査に與し二十七日には同時に優等授與式を擧行した出品蠶種は春蠶種日支一代交雜百二十八點同支歐一代交雜三十二點秋蠶種日支三元交雜三十一點合計百九十一點であると

# 東拓店長會議

東拓全鮮支店長會議は既報の如く十二月二日午後二時より同會社で開催する筈であるが會議の順序は左の如くである
▲駐在理事挨拶▲總裁訓示▲支店長の概況報告▲閉會

## 全鮮市外通話數

十月中の全鮮各郵便局所取扱に係る市外通話數は十五萬一千九百八度同呼出二萬四千十八回であつて料金總額八萬三千九十三圓であるが之を前年同期に比べると通話回數は四分を增加し料金額は三分を減少してゐると

# 旅順工科大學廢否

西山課長、翰長と協議

【東京電報】西山關東廳財務課長は二十七日午前十一時官邸に江木內閣翰長と會見關東廳の整理に就き旅議未了の案件を協議し尙ほ旅順工科大學廢止に關し現在の豫科學生善後處置に就て協議したが關東廳側の案としては政府が行政整理の旅順工科大學を廢止する方針ならば止むを得ずさするも豫科學生の善後處置として現在の豫科を高等學校に變更して將來存置せしむべしと主張したが何れとも決せずに會見を終つた

## 旅順工科大學存續運動 在鮮出身者起つ

行政整理の結果旅順工科大學は廢止される事に決定したので在學生身者は朝鮮にも三十餘名あり兩三日來京城局に集合協議した結果全日本の同大學出身者は一齊に起つて存續運動を開始したが同大學出身者並に在學生に策應して存續運動を起すこととなり取敢ず關係當局に對し左の決議文を送附し同川北電氣京城出張所技師野口源吾、朝鮮電氣支配人足立秋生の二氏は二十七日朝在鮮出身者一同を代表して拓殖大臣、中の濱田拓殖事務局長を訪ねてルに訪ひ熱心に陳情する處があつた、因に朝鮮に於ける同大學出身者中過半數の十七名は京城府に勤務し其他は各方面に散在して居る

### 決議文

吾等は旅順工科大學廢止に絕對反對す、政府は單に豫算削減に藉口し東亞產業開發の遠大なる特殊使命を帶びて建設せられたる海外唯一の官立大學を廢止せんとす、之亞細亞の盟主を以て任ずる帝國の大陸政策の常を失せるものにして列强の熾烈なる極東政策を顧みるとき帝國臣民たるもの誰か之を感謝すべきや政府は宜しく萬難を排して工大を存續するを妥當とす
右決議す

## 大株年三朱配當 近く決定か

【大阪電報】大株今期配當につき地場有力者の協議せる結果一割[illegible]

# 長崎大連朝鮮航路 寄港各地と補助問題

長崎、朝鮮、大連航路は明年四月より總督府命令航路となる筈にて朝郵、商船、島谷の三汽船會社は既に自然就航を開始し受命運動に競争中し居れるが熊本縣會議所常議員田村助太郎、同副會長山敬[illegible]の兩氏は二十六日入城總督府に川[illegible]局訪問し同社の三角港寄港を運動せる事は既報の如くなるが各方面と接觸の結果三角港寄港は實際上雙方の爲め有利にして長崎港が自港繁榮のためにするものとは稍趣きを異にして居るので當局も亦船社側でも同港の寄港を歡迎して居るが然し長崎市が年一萬五千圓の補助を支出するに比し三角港としては何等かの補助を爲さゝる限りは稍輕色なきを保し難いので其港市の如きは長崎市と比較し一萬圓位の補助を出しては如何との意を切出したらしいが同港としては目下港灣改修費として四萬よりも約五萬圓の補助を支給されて居る際此上の補助を申請することは時期尙早と稱し至難らしいが兎に角相當の意見を纏め何分の補助金支出方を講ずべく歸縣したが代議士の盡力より見て該補助は相當減額を要求されそうであらうが右に就き總督府朝鮮社長は語る

長崎大連朝鮮航路の三角港寄港問題は種々當業者から見て相當寄港の價値は認められるが然し該航路が純然たる命令航路である以上必ず寄港しなければならぬとすれば貨物の多寡に依つては其所に幾分かの補助がなくては採算上不可能とする點で若し補助金の支出が不可能とすれば勢ひ自由寄港地として其の繁閑に應じ任意の寄港地として取扱ふ外はあるまい

## 三矢局長歸參

【東京支局特電】三矢警務局長は二十六日午

# 半島に於ける國際勢力の消長(中)

李王職次官 篠田治策

然らば四邊に嶮ふべき南方勢力の侵入は如何と云ふに是は勿論日本の勢力を指すものであつて紀記鳥の研究に俟たねばならぬのであるが歷史上明かになつて居るのは神功皇后の三韓征伐に續いて欽明帝以前の古い時代の事は尙隆史家の研究に俟たねばならぬのである。候寇の爲めには朝鮮は徐程永く惱まされた。是に續いて豐太閤の征韓の役である。德川時代になつては大陸より全然手を引き平和主義を採り朝鮮の外交方針としても又事大主義を乍らも倭とし時々我國にも使節を往來せしめて居り日淸戰爭迄は格別大なる變動もなかつたが歐洲の勢力が漸く東漸するに及び事が多くなつた。明治九年朝鮮は始めて我國と修交し我に對して國を開いた譯であるが是を支那より見れば朝鮮を屬邦と見宗主國としての權威を振つて居たのであるから京城等でも支那官吏商人の跋扈が甚だしかつた

明治十五年日本公使館の燒打事件があつたりして壬午の變が出づるに及び日本の勢力は一時半島から一掃されたが日淸戰爭で日本が勝り返して三國干渉に依つて露西亞の勢力が非常に扶植された。或る時は國王を露西亞公使館に遁致して親露派內閣を組織すると云ふ如きクーデターさへ行はれるに至り北滿洲、鴨綠江等國境には露國が銳いで居る間に露西亞は龍巖浦を占領してしまつた。日本から見て抗議し日英同盟の力で抗議もしたが露西亞が滿洲撤兵を行はめので遂に開戰して東亞の形勢が茲に定まつた。是が四邊の最後のものであり馳も最大なるものであつた

斯くの如く半島に於ては三國干渉の如く國際的勢力の消長が有つた譯であるが今日に於ては既に政治上の三國四邊は絕對に排斥されてはならぬものである。日韓倂合の大精神に依り永久に萬古に寄つて行くべきものである。倂合の精神とは當時の詔勅中に一、東洋の平和を永遠に維持し、三、帝國の安全を將來に保證し、三、朝鮮の公共の安寧を維持し福利を增進する爲めであると云ふ三大骨子が述べられてある。

當時の國皇帝の倂合詔勅の中にも亦東洋の平和、民衆の福利保全と云ふ言葉があり國際的に見た朝鮮は倂合と同時に其地位を永久に確定されて居るものである。國民は此の機會に於て朝鮮と云ふものを十分に理解する樣に努力して貰ひたいものである。同時に倂合の趣旨に就いて充分徹底する必要がある。國民に對して倂合の勅語中の骨子を十分に知らしめる事が必要である。

訂正 昨刊に高勾麗の都を平壤に留きとあるは開城の誤に付訂正

## 燃料界益活況

夏期貯炭所の設置以來買控へ狀態に在つた市中も最近の寒氣に依つて漸く燃料の買込みとなり目下京城驛に到着する石炭は日々三百五六十噸に達してゐるが今其所の調査に依れば本月初めより燃炭の入荷は約六千噸に達し此の內京城への外城興炭は三千噸鳳山炭は三千噸の入荷を見てゐるが此は約四千噸と激增し向寒と共に購買力頗る旺盛を告げてゐる相場左の通り

| | |
|---|---|
| 塊炭 | |
| 成興炭 | 二十四圓二十錢 |
| 鳳山炭 | 十四圓五十錢 |
| 撫順炭 | 十六圓五十錢 |
| 筑豐炭 | 二十一圓五十錢 |
| | 二十圓 |

## 朝鮮建築會設立許可

總督府土木部技師岩井長三郎氏外二名は嚮て社團法人朝鮮建築會設立許可方を總督府へ申請中の處去る十八日附を以て總督府より許可された

## 楚山電話近く架設

楚山の電話は豫て計畫中であつたが安北道楚山の市內電話交換事務は十二月一日から加入申込を受付け直に架設工事に取掛る筈であるが鴨綠江沿岸に於て市內電話の交換業務を開始してゐるのは新義州義州昌城碧潼及び慈城の中江鎭の四ケ所であつて本年度內には更に渭原にも交換開始の運びとなるであらう

# 勞働總聯盟代表大會

## 國際聯盟參加を明確にした

【テキサス州エルパソ廿五日發電】米國勞働總聯盟代表大會は大統領候補者として一致を以てサミユエルゴムパース氏を會長に再選し且つコムパース派の現執行委員全部を再選した又同大會は國際勞働事務局に國際裁判所參加に贊成する聯盟の決議を更に明確にした報告を承認した此行動は米國勞働組合が常に國際聯盟は人類の自由を阻止する目的を以て超政府的機關を樹立し今や海員階級をして永久の奴隷たらしむるものなりとて聯盟參加に反對せる立場を減殺せしむるものである

後九時上野驛發車で山形縣內へ選挙のため歸郷したが二十九日午[illegible]参りの豫定である

地理でなければ金錢だと云ふか、何方にしても纏いたものだ。これで共同事業の成立しよう道理のないと云ふのも一應の話しだ。

◇

從つて開城には目下殖銀、漢城兩銀行の支店並に金融組合が存在して居るが、成績の振るはぬと云ふのもこれが爲めだ。其處で朴さんは更に語をつぐ、高麗民族は李朝五百年の間李朝から徹頭徹尾迫害を蒙つた。然るに私が那守の時日韓が合併と云ふ事になつて私はそれを一週間ばかり前に知つた。其處で早速開城の富豪と云ふ人々を寄せ集め、所謂高麗民族は五百年間も李朝から壓迫を蒙つたが、今度愈々日本と倂合になる。此の機を利用して大いに重用して貰ふ事に日本帝國に歸服しようではないか。と云ふ相談を持かけたそうだ。

# 雪の開城(四)

男爵くらゐは貰へた筈だ

斯の如く個人主義が發達して居るので支那商人が入込んでも開城では必ず失敗すると云ふ。粗食に甘んじ勞働に强く、而も理財に長けること世界一と云はれた彼の支那商人でさへ經濟觀念では駄目だと云ふから以て如何に開城人士が保守的であり、且つ個人經濟に堅い信念を持つて居るかは推測するに難からぬではないか。」

◇

其處で面事務所の臨務も終り公職者の皆見も濟んで商議所地一流と稱する開和旅館の二階で晝食を始めると席上で朝開城郡守の朴宇鉉君が此問題に就て極めて面白い話をする。一行は晝食を前に一升瓶を片に置いて二杯を打傾けながら開和旅館の二階で雪を眺めながら其話しを聽く。

◇

所がこれも又『其麼ことをして見ても駄目だ』と例によつて例の如く誰一人贊成するものもなかつたとは氣の毒な話だ。其處で其問題も立ち消えにならうと思ひます……と。此の一語で一座思はずどうと腹を抱へたが朴さんの云ふ所仲々面白い。

◇

續いて朴さんは益々惱みごとを云ふ日韓が合併になつても總督府は失張り李朝ばかりに重きを措き高麗の子孫は一こうに見てくれない。開城には今千人以上の高麗の子孫が居るが、何とかこれは考へて下さい……と云ふ熱觸でどうしてく朴さんは益々總督に說く切り込む流石に多年政界で鍛つた總監も此奴には勘からず當てられたと云ふ所。

◇

然し朴さんも又仲々旨い事を云ふ。と云ふのは總督府は總監開城等は問題にして居ないと、實は開城の人士は總督府を頼る氣はなかつた。所が昨年の水害で該地の兩城川江が氾濫し開城を目茶々々にして了つた此の治水問題が開城としては焦眉の急とされて居たが、これも開城では頭から賴ん側では總督府を賴りにして居なかつた。然るに豈計らんや總督府では此問題に對し本年度と明年度で幾らかの補助を與へ今現に此の工事に着手して居るのである。これを聞いた開城の鮮人富豪は厚意ある總督府の措置に今更ながら吃驚したと云ふ、だから今回の總監の巡視は開城市民が衷心から歡迎し且つ熱烈なる感謝の意を表して居る所であると朴さんが云ふ。

◇ ◇

斯うした話しを綜合して見ても開城と云ふ所が、如何に面白い道を踏んで來たかゞ充分窺はれるのであるのだ。(總監に陪隨して高須賀生)

## 人事消息

▲小林源六氏(朝鮮佛教大會常務理事)、李元錫氏(同上)東上中の處二十五日夜歸城
▲高島章之助氏(辯護士)安東縣出張中のところ廿六日朝歸城

## 獨逸將校赦免

【ボルドー二十六日發】獨國大統領エーベルトは[illegible]する計畫であると

謀事件を宣傳にマチエルを運動する目的を以て行はれたものである

## 日銀帳尻(廿六日)

貸付高 二、一六四四、五〇三

## 東京コール(廿七日)

| | |
|---|---|
| 限外發行 | 八三、八二〇 |
| 貸出高 | 四三四、〇三六 |
| 增 | 二三、七九一 |

## 大阪コール 廿七日

月越二錢 一二錢一厘 翌日物二錢三厘

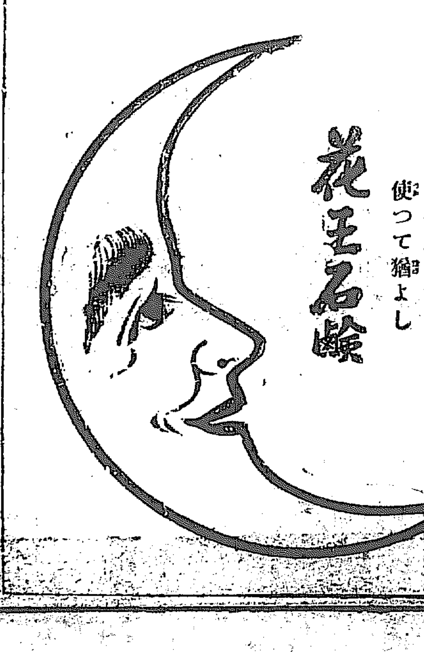
## 風强かるべし

午後二時三十分 仁川觀測所
平南北道の沿岸を除き[illegible]


最高滋養 補血强壯

最新輸入せる美味甘味の營養劑也、其特長は各人が日々消耗せる營養を補充す、老若婦人子供と難も服し易き乘り氣味なき强壯劑
各種病後 貧血者 諸病の 産前産後 大學 虛弱者に必要
約半月分 壹圓八拾錢
●賣捌は各藥店
賣捌なき個所は直接注文あれ
試用瓶 特價提供 約五日分 送料共 七拾錢
輸入元 大阪市西區靭北通 邁野 久兵衞 振替大阪一九一番

品質も良し お値段も好し 使つて猶よし
花王石鹸



三菱煉炭
品質改良 價額低廉
三菱製鐵株式會社 兼二浦製鐵所
特約店 京城義州通一丁目 近藤謙助商店 電話光化門 一八二六番
(地方御注文は一貨車以上特に御相談に應じ申候)

銘仙と毛糸
時節柄やや寒き折柄お好み次第御用命下されたく[illegible]
京城本町 ちゝや

荒畑千円
[illegible]

內科 胃腸病 石川醫院 京城本町一丁目

原田酒造場 釜山鎭 馬山本町 釜山南濱町

朝鮮銀行
資本金 八千萬圓 拂込濟資本金 五千萬圓 積立金 二千壹百四拾三萬圓
總裁 野中清
本店 京城南大門通
支店出張所 內地 東京 大阪 神戶 下關 朝鮮 新義州 元山 釜山 木浦 群山 仁川 平壤 鎭南浦 大邱 會寧 羅南 滿洲 大連 奉天 長春 哈爾賓 營口 安東縣 旅順 吉林 開原 鐵嶺 遼陽 支那 上海 天津 青島 濟南 浦鹽斯德 亞米利加 紐育
右ノ外倫敦巴里其他內外國要ノ地ニ爲替取引先有之候

# 藤麿王 博信王 兩殿下 臣籍へ御降下
## 明年御成年に達せらる

帝大文學部御在學中の山階宮藤麿王には明年二月二十五日を以て御成年に達せられ又江田島海軍兵學校御在學中の伏見宮博信王も同年五月三日を以て御成年に達せらるゝが兩殿下には御成年期後臣籍へ御降下遊ばされる由である（東京電報）

# 罪の賠償に
## 股引に印半纏を着て勞働する大野博士
### 夫人は牛乳配達をして 夫婦とも信仰生活に入る

昨年二月横濱の資産家の令嬢小倉哲子（一九）を强姦姙娠せしめた醫學博士大野稻一（五二）に係る强姦墮胎被告事件は小倉家の申出により取下げとなつた事は既報の如くだが右取下までに至れる經過は元司法大臣鈴木喜三郎代議士三木武吉法學博士花井卓藏の諸氏が屡々横濱の小倉家を訪ねて諒解を求めたので小倉家でも遂に承諾するに至つたのである而して當の大野博士は事件發覺以來未決監の獨房に淋しい日を送つてゐたが鈴木喜三郎氏の紹介で一時出獄を許され最近では賀川豐彦氏の許で勞働者の群に入り本所深川の貧民窟に無料施術を施してゐる、一方妻カナメ（五二）は夫と共に賀川氏の許で牛乳配達をなし世を忍んでゐるが告訴取下げの報を齎して本所松村町なる賀川豐彦氏の事務所を訪へば大野博士は紺の股引に印半纏を着し鳥打帽を冠つて下級勞働者ながらの姿にて語る

此事件が勃發してから世間の人にも濟まないと思つて種々罪亡ぼしをそゝぐ途を考へて居りましたが今度賀川氏の紹介で勞働者の群に入つて働くことになつたので一切の自分の罪は浄められた樣に思ひます夫と同時に妻も勞働させて居りますが妻は四五日前クリスチャンの洗禮を受けました自分も外國あたりから宗敎の本等を取寄せて讀んで居ります自分は再び醫學界に出る樣なことはありません今度の事件については私は最初の第一審通り六ケ年の懲役に服する考へで居りましたが江木花井兩博士の御親情によつて上訴した樣な譯で其間どんないきさつになつて居るか知りませぬが何でも小倉家から取下げたとの事でありますが鈴木喜三郎氏や三木武吉氏が自分の爲盡力して下さつた事を聞いて涙にむせんでゐる次第であります（東京電報）

## 高松宮還御

伊豆長岡の利田別邸に御靜養中の高松宮殿下には來る三十日東京に還御あらせらるゝことに相成つた（東京電報）

# 東宮殿下と 暹羅皇弟
## 御歡談遊ばさる

暹羅國皇弟ポック親王は二十七日赤坂東宮御所にて東宮殿下同妃兩殿下に御對面御歡談あらせられ兩殿下と御會食あらせられた、同兩殿下には二十七日夜御退京京都へ向はせらる（東京電報）

# 李王、同妃兩殿下 雪洲の『戰爭』台覽
## 御感興殊の外深く 映畫に就て御質問遊ばさる

李王殿下並に王妃殿下の思召に依る目下黄金館に上映中の早川雪洲青木鶴子夫妻主演『戰爭』の映寫が昌德宮仁政殿東行閣に於いて賜覽された 主催者側よりは通俗國民敎育會主幹岩藤新三郎氏映寫監督高橋惣太郎、技師李鳳淳、田口修治の諸氏援者なる本社より角田編輯局長河谷營業局長社員一名昌德宮に到り萬般の設備を整へ午後二時韓李侍司長の先導にて王殿下は通常服にて御着けの席につかれ續いて王妃殿下、德惠姫を始め李允用男、閔忠植子、朴箕陽男、閔泳綺李王職長官、篠田次官各課長、奧殿の女官達凡そ一百名參席 職め林事務官を通じて高橋氏より映畫の梗概を御説明申上げ映寫に入れ兩殿下には熱心に御觀覽になつたが第八卷中金後を通じてのクライマックスなる砲煙漲る中に日章旗が艦頭高く飜り幾多の戰艦が海を壓して驀進する邊に至るや兩殿下には興を引かれたらしく林事務官を通じ『早川雪洲とは何うした人物か？』と御質問あり早川の扮するヨリサカ大尉が敵彈に當りて顏面血潮に染まるや『大尉は死んだのか』など御質問があり謹んで申上げると大きく頷づかせられいと御感興を引かせられたやうであつた、續いてチャプリンの滑稽三卷を上映したが兩殿下並に德惠姫には熱心に御覽になつたかくて午後三時半上映を終り兩殿下には王殿下思召しの記念品幷に酒肴料を下賜され鄭重に本榮の歡應を受け離宮を施して退出した

# 七時半に 滿員札止
## 黄金館の『戰爭』 二日目の盛況

黄金館に上映の『戰爭』第二日目なる二十七日夜は午後六時半開館前から木戶口の前は觀衆殺到し非常な混雜を呈し六時五十分頃には二階の上下を終り、滿場雪洲、鶴子等の醍醐味を帶び、觀客の中には餘り子の扮する役柄の心中を同情して涙を流す者さへ聞えたが七時半には遂に札止めの盛況を呈した

キネマ入社第一回作品なる佐平次捕物帳のうち『鬪髏の鬪笛』全篇を繰り續いて京城キネマファンの期待を狂喜しむる原名『ラ、パイユ』（譯名『戰爭』）の映畫に入つたが雖中世大戰の興味など萬國の如き拍手が起り雪洲の扮するヨリサカ大尉の負傷、夫人の狂へる...

樂聖チンバリスト氏の演奏（昨夜公會堂にて）

# 恵まれた感激の夕べ
## 樂聖の彈き鳴らす妙なる樂の音は 滿堂の聽衆を感動の宮殿に導いた
### チンバリスト氏大演奏會

半島の樂狂達が憧憬の的としてゐた樂聖チンバリスト氏の大演奏會は寒空に星瞬る二十七日夜定刻七時から公會堂に於て催された、定刻前聽者側を代表して高橋同好會副會長の簡單な挨拶ある頃はさしもの會堂も既に立錐の餘地も無いといふ盛況に、光輝ある此の樂聖の神技を聽かうと集つた者千餘に達し優に京城音樂會に於ける先例を破つた斯くて挨拶終るや、チ氏は愴惶しくも、ペー氏を伴つて登壇した彼の嚴しくして鋭い表情は既に此の滿堂闃樂の雰圍氣に樂らかな光輝を放ち破れんばかりの拍手を浴びて直ちにプログラム『ソナタ』（ヘンデル）アダヂョ、カンタビレは伴奏者ペー氏が一彈のピアノに空氣を作り續くヴァイオリン最初の一音こそは斯くも集つた同好者の胸は此世無き感動にとらはれて了つた一音は一音毎に聽く者の感能に觸れ魂を震撼し續けて徐々感動の宮殿に人々を導き場内は此妙音の躍り狂ふに委せて

空洞の樣な靜寂を續け、人々は感動の果てに感謝の意を表するものゝかの如く眼に涙をさへ浮べてゐた

その感應する瞬樂の中には總督夫人の顏も見え名士、外國人、内地人、いや學生もあれば老人もあるさうして等しく此の感銘に醉つてゐる あゝ藝術の殿堂には灯が輝きされた扉は開かれた、誰か何人か此の光輝に目くらまぬ者ぞあらうぞ 驚嘆も無ければ老若男女の別も勿論無い、巧みに取り交ぜられた曲目四曲はこんな形容しきれない妙なる響きとを見せて九時半を過ぎて演奏を了された、チ氏は同夜十時京城驛發列車で南行した

# 罪に泣く囚人の群
# 赤衣に身を包む女强盗
## 女の殺人囚が二十四名
### 西大門刑務所のこの頃【1】

禍ましい不景氣風の吹き荒る折柄官界にも行政整理の風が吹きイヤに重苦しい空氣に閉された此頃巷をはなれた赤煉瓦の一廓刑務所で、この寒空に犯せる罪の苦役に囚はれのその日を送る囚徒の群れはどうであらうと、西大門刑務所を覗いてみる

死刑囚や女囚を除くほかの重罪囚は全部京畿道の京城刑務所に收容することになつてゐるのでこゝには輕罪囚だけが收容されることになつてゐる（また内地人の男囚は總て例外を除いたほかは全部永登浦刑務所に收容してゐる）而して現在（廿四日）の收容者は既決未決を合せて千五百八十四名（うち女囚七十名）でほとんど鮮人であるがたゞ僅に女囚中に三名の内地人と若干名の支那人男女が混じつてゐることは一寸人目を惹く内地人女囚の一人は聞くも恐ろしい殺人罪で、ほかの二名は竊盗と詐欺であるこの殺人女囚は五十路を一ツ二ツ越した婆さんで、さる事情から長年つれ添つた亭主を毒殺したのだと云ふ

×　×

收容者を數字の上からみれば昨年より多少減少してゐるが併し之は去る一月に擧行された攝政殿下御成婚の御大典による恩典とまた二月には大分他の刑務所に轉容したりした者が出來た結果で若しそうした事情がなければ、矢張昨年に比して増とも減つてをる筈はないとの事である、最も著しい現象とも云ふべきは、今年は初犯者が非常に減つたことである、收容囚人の年齡は男囚では最高六十五才の（三名）最年少者が十八才で女囚の方は最高齡者六十六才（一名）これに次ぐ六十才以上が四名あり最年少者として十八才未滿が五名である

お十名女囚の中には殺人囚が二十四名、放火囚が十九名あり最も多いのは竊盗の四名で女强盗が二名もゐると聞いては氣の弱い男は吃驚して泡を吹くだらう、そして其んな女は腕ッ節の强い怪恐至極な鬼のやうな女だらうと想像させられるが、併しこの殺人には毒殺などの方法や共犯關係や更にまた嬰兒を窒息死に至らしめたやうなもの、また强盗には自身みづから兇器を振つたり、或はその他の脅迫行爲をなしたものは尠く大抵は見張とか云つたやうな幇助による强盗關係者である（つゞく）

# 大學を退學した 資産家の息子が
## 年增女に溺れて竊盗

既報＝元日本大學生松本直行（二四）の竊取事件は本町署司法係刑事部係りで取調べ中一兩日前被害者と示談の上圓滿に解決することになつて闇目を解かれ同人が罪を犯すに濟んだが直行の實家は鹿兒島で相當に知られた資産家で五十萬圓の資産を有する家に生れ日本大學に入學し三學年に在學中家庭の事情で退學し昨年京城に來たそれから間も無く家から千五百圓の金を握つて來京し新町遊廓玉家の娼妓で、文之助と言ひ二十を越した年增女と深くなりその揚句身受け話が持上つて取敢へず千圓を女の手に渡したが遂に二千數百圓の金の工面に困つた上句はその千圓の金を殆ど費ひ果した頃には自分の衣食に窮して來たのであつたので之を知つた妓樓は一旦衣を脱がしてはみたが致し方がない爲め泣き寢入りの姿となりみて罪に問はれることとなつたのであるが内に奔行は佛陶西人の母との間に生れた混血兒だと言ふことであるが同人は之を秘密に隱し實家の名を言ふことさへも憚つて居た

# 据りの悪い 求職者のお尻
## 永年勤續者の尠いのは 雇主側にも缺陷がある

京城府營明治町人事相談所では過般來該所創立以來即ち十一年八月から同所で紹介就職したもの約二千名について勤續調査をしてゐるが現在勤續してゐるものは五百人で僅に四分の一に過ぎず如何に異動が夥しいかが判る、この不況の折柄一旦失職すれば容易に就職することの出來ないことを知りながら斯く異動に異動するのは不思議な現象である、然して右五百名の勤續者中二百名は優良なるもので特に將來見込があり現に店主から大番頭の信任を博してゐるものが三四十名ある。共通した雇主側の言ひ分は一に永續きがせぬと言ふことであるが、これは内鮮人に拘らず自分の本來の目的に添はないが財界不況で求人側の需要が非常に少いので銀行會社商店等が保護の外交をやつてみたり其内に機會あらば他に轉じやうとする氣が一杯で腰掛的であると言ふことである、然し一般にはよい職業の家には優良人物が殘る、よい雰圍氣にある店舖の店員は永續する好い人物を屈服しようとする店主は可及的報酬的にも物質的にも店員に瞻ち傭人を優遇して職務をよくする事である之が實例として十二年四月普通學校卒業後約九ケ月間に十ケ所に勤めて輙々し十五歲の鮮童たが吉野町の中島信一氏方に雇公して店主夫婦の指導教化宜しきを得て現在では永續の見込があり悪癖も除去され何處に出しても恥つかしくない店員となつて汲々として仕事を勵んでゐる實例がある

キング 修養向上の絶好の最良伴侶！十二三の小學生から六七十の老人方まで。朝野を通じ家庭和樂のため是非歡迎されてゐる理想雜誌！近日中發賣！

# 本社特約漫畫
## 僞學生フットボールの卷（三）

# 日本から米國へ 十分間ラヂオ放送
## 來る十二月一日實行

米國に開會された國際無線電信電話會議に日本代表として渡米した我國ラヂオ界の權威者は米國政府の許可を得て十二月一日を期して十分間日本よりアメリカのファンへ挨拶放送を爲す筈である（東京電報）

## 失火罪で起訴

大阪ホテル關係員　大阪ホテルの失火につき大阪區裁判所檢事局では同ホテル關係者佐藤政安吉を召喚取調べ中の處二十七日午後同人を失火罪で起訴した（大阪電報）

## 青年の家出

府内齋洞六三番地某（二七）は二十六日午前十一時家出したきり歸らないので家族から二十七日夜東大門署に搜索方を願ひ出たが自殺の虞れがあると云ふて騷いで居る

## 航空局に闖入
### 左遷を憤つて

今回の行政整理で戰目前航空局から外局へ左遷された同局雇員鈴木某五郎は二十七日午後一時頃泥醉して航空局に闖入し兒玉第二課長に喰つてかゝり窓硝子器物等を破壞して亂暴したので局員の手に取押さへられた（東京電報）

## むだせぬ會
### 復活の議起る

京城商業會議所の主唱で大正十一年にむだせぬ會なるものが出來た事であつたが共鳴するもの少く今日迄有名無實に經過して來た今度時勢に感じ同會綱領の一部を基礎として京城官民有志間に或る會の會合を催すこととなり二十八日午前九時より京城商業會議所に於て第一回會合を開催する由

## 龍中發火演習

龍山中學校では二十八日午前十時より漢江氷庫河原に於て全校生徒の發火演習を實施すると

## 日鮮興業檢擧

大阪市西區に本社を有する大阪市日鮮興業株式會社は闍島文吉外十數名の外交員を使用し關西地方に於て豫約貯金を勸誘してゐたが同會社は大藏大臣の許可を得ずして貯蓄銀行類似の業務を營み貯蓄銀行法違反に抵觸するものとして今回檢擧され取調べ中であるが被害は全國都市の支店を通じ莫大な額に上ると（大阪電報）

## 大田

竊米泥棒　住所不定無職前科三犯李春三（三五）は二十七日午前三時頃大田郡外南面連孝里渡邊彦太郎方より米二斗四升桶一個を失敬し大田署に御用

前科二犯住所不定大工籍ドロ本重記（四七）は二十日頃湖南線から大田下車二十三日大田鐵道病院支關先にて上等編上靴一個を竊取して大田署留置場入り

大金横領　四百五十圓を預り湖南線に大豆買ひに出掛けた大田本町山岸金次郎方李基浩（二八）は途中賭博にて三百五十圓を捲上げられて豆據駐在所へ不實の屆出でをなした事判明大田署に引致檢事局に横領犯として送られた

## 一圓の泥棒

府内唐珠洞五三利光學校二年生金福禮（十二）は廿六日午後一時半ころ府内光化門通り二五李用沢方で家人の留守を覗ひ手提金庫の中から現金一圓を盜つて逃走したを鍾路署員に檢擧さる

## 詐欺捕はる

黄海道長淵郡長淵面邑内里八三三趙明玉（二七）は府内大平通り二ノ三〇六朴炳璣方に投宿中二十七日本町署に詐欺犯人として拘引された

## 女交りで賭博

京都府上京區上本町賭博前科一犯入見澄市（三三）は去る二十三日午後十一時頃倭城台山府内東四軒ノ鳥遊妓紹介業岡田喜代松方で府内鐘路洞漁業梅吉妻鶴本スウ（四三）及香川縣阪井手村生れ料理屋泉石内後の妻福島ムラ（六三）の三人で六百圓を賭する賭博開帳中を檢擧された


妙布

妙にヨクキク コウヤク
リウマチス、神經痛
肩腰のこり、うちみ
其他 いたみによし

定價 十錢 廿錢 卅錢 德用向五十錢壹圓
●各藥店にあり
東京麻布霞町 本舖 渡邊輝綱
電話芝九一四番 振替東京四〇七番

タンス
材料乾燥 安心して買へる
京城本町四丁目 津村簞笥店 電本二六七〇番

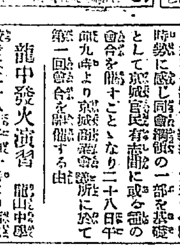
第貳拾六期決算貸借對照表 大正十三年九月卅日

| 貸方（負債之部） | |
|---|---|
| 株金 | [illegible] |
| 諸積立金 | [illegible] |
| 預り金 | [illegible] |
| 借入金 | [illegible] |
| 未拂配當金 | [illegible] |
| 假受金 | [illegible] |
| 未支拂金及支拂手形 | [illegible] |
| 前期繰越金 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |

| 借方（資産之部） | |
|---|---|
| 未拂込株金 | [illegible] |
| 地所建物及造作物 | [illegible] |
| 機械器具及什器備品 | [illegible] |
| 野積品及製品 | [illegible] |
| 未製品 | [illegible] |
| 積送品及仕入品 | [illegible] |
| 販賣店勘定 | [illegible] |
| 出張店勘定 | [illegible] |
| 假拂金 | [illegible] |
| 未收入金及受取手形 | [illegible] |
| 銀行勘定 | [illegible] |
| 當期損失 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |

右之通り候也
大正拾參年拾壹月貳拾五日
朝鮮皮革株式會社

英語 暗記器の力で



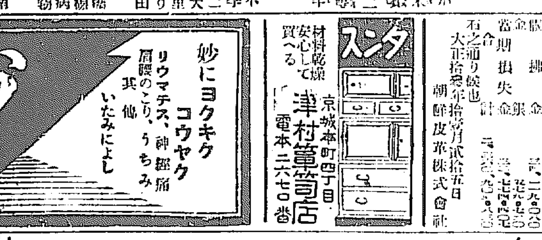
…時勢に應じて來た。今や英語を知らぬ者は日々の不便は勿論莫大なる損失をする。所で英語を覺えるには困難であつたが新案特許の英語暗記器を應用したる英語速成教授録にて獨習すれば初學者にても僅六ケ月にて實用英語は、會話等を使用し得る程度に熟達する。今入學者には暗記器を無代進呈する此速成教授録の見本は東京本郷大學正門前英語通信學校（電話小石川二〇一〇、二〇一一番）へハガキで申込次第無代進呈する

驚クベキ特効藥 酸素丸

獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ説ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人ノ老衰化ノ原因ハ血管壁ノ硬化又ハ血液ノ不純ニ因ル…

病、血の道、月經不調、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、心臟病、糖尿病、卵巣の病、腎臟病、慢性痳病、慢性淋病、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、セード氏病

酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西



英國製 米國製 白耳義製 獨逸製 佛國製
各種二連銃三連銃 實彈銃多數在庫致居候
カタログ御申越次第郵呈仕候
鶏林商事株式會社銃砲部

籾摺機トシテ完全機出現
福山式籾摺機
發動機界ノ覇者

發賣元 三菱商事會社
釜山府榮町（驛前）
合資會社 弘中商會
電話長一九〇三、一九〇二番

資本金 壹千五百萬圓
積立金 越金貳百參拾貳萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
同 新龍山支店
同 龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候


七千萬の同胞を敎化する計畫
て協議してゐた、全國敎化大聯盟は北、中國、四國など一齊に全宣傳使が自發的に一人で五百人を敎化し七千萬人の日本を全部敎化…を去る廿四日から來年六月三十日迄運動を行ひ東京では田川大吉郎氏…
正貨準備 一、〇六〇 六八三 增減ナシ
暴風警報

# 雲を破る （7）

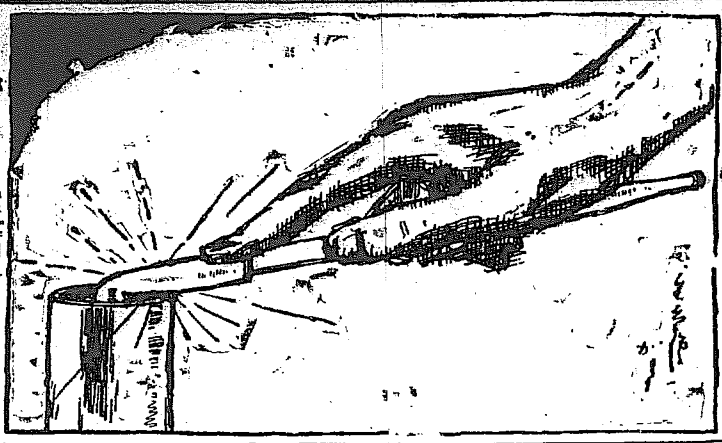
山田松琴作 清水三重三畫

## 實家へ（七）

『夜の間にこつそりと歸つて、人目にかゝらないやうお邸に參つて、その夜の間に直此の町を出て行つたと云つたら、如何にも世間に滿足を與へ、俺等の顏も立てゝあるやうに聞こえるが、と、この盗、お前さん等は俺への面當ため命に來たんだね？』莊太郎は持つた煙管を吐月峰に叩きつけた。雁首が折て飛んだが飛んだかと思ふ程強くであつた

『あら、そんな、義兄様に面當なんか』喜久野は意外の邪推に驚かされた。

『俺は面當だと思ふのだ。お前さんの口から其夫、それは面當にした事だとも俺には云へなからう。けれど、然うでないとも云へない事なんだ』



『いゝえ、決して、そんな』喜久野は額くまで打ち消さうとした。

『いゝや、今になつて然うで無いと云つても、俺は、たしかに面當だと睨んだ。お前さん等が歸つたその時に、宰ひ誰も知つた者に出會はなかつたから、何の事も無く濟んでしまつたが、その時若し誰か知つた者に出會つたら、お前さん等はもの人に、俺と夜お邸を參りした事なんかを云ひ觸げて、義兄や姉が邪慳で、葬式にも立會はさない。家にも寄せつけない。それで斯うして歸れ參りをしに來たつて何か俺やお姉が、酷い鬼々しい事でも爲て居るやうに、大袈裟に吹聴し、お前さん等の方に同情を引き、俺等には世間から、攻撃の矢を向けさせようと爲たのだらう。然う云ふ腹でそんな大膽な歸れ參りなんかしたんだらう？』

『義兄様、それはあなたの邪推です。あんまり邪推過ぎますよ』

『邪推でもお前さんの胸にはビシりとあたるだろ』莊太郎は突つた。その笑ひは嘲罵の代はりであつた。喜久野は言葉の返しやうがなかつた。呆されるより他は無かつた。太息を吐いて口を噤んだ。

お姉はそれを、辯明の爲やうが無いからだと推した。』

『世間のある人は恐い智恵もあるから恐ろしいよ。私等のやうな無な智恵の無いものは、どんな目に遭はされるか分明らない。喜賓に油断もできやしない』斯う云つて良人と眼を見合つた。

『然し、それもまあ事が無くつて濟んだ事だから、何も云はない事にして置から。それよりも肝心なのはお前さんの體だが、お前さんはこれから什麼しやうつて云ふつもりだね？』煙草を詰めたから莊太郎が云つた。

『どうつて、私は、まだ、何とも決しかねて居りますが、義兄様や姉様が、兎も角一度歸つて來いつて仰しやつたもんですから、それで、斯うして歸つて参りましたのでございます』

『相談をしてやるから歸つておゐでとは云つてやつたけど、そんな服装をして昼日中歸つて來れとは云はなかつたよ』お姉はまた險を尖らした

喜久野は詮無げに膝へ眼を落した

『頭だけそんな夫人見たやうに丸髷なんかに結つたつて、そんな服裝ではもう全然と襤褸まる出しぢやないか』

喜久野の顔が赧と燃つた。

『お前は、襤褸なんかも伊男人間の爲る事だと思つて居るか知らないが、襤褸なんて云ふものは、人間の皮を被つた獸と一つだよ。そんな美しいお召だの、縮だの、だの、金やダイヤで飾つても、直な人間の眼で見たら、乞食の生活より劣つて居るんだよ』

『それにそれに漲び無い』莊太郎が口を挿んで『況してこんな田舎へ、そんな服裝で眼立つて爲方が無い。俺の家の敷居を踏いだら、たとへ一日一時でも、そんな態で居て貰ふ事はできんのだ。商賣が無けりやお前の平常着でも被て、人並らしい態になつてそれから、落ちついて談をして貰はう。態が人間らしくなれば氣も亦、些つたあ人間らしい氣になるもんだ。お前の死靈鬢でも出して應せるがい』

## 京日文苑 投稿要項

短歌 題『寒』 尾上柴舟選
俳句 題『多季雜』 内藤鳴雪選
川柳 題『札』 下上劍花坊選
締切 十一月三十日（各選共）
賞金 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他各地新報歡迎

### 短歌 尾上柴舟選

『夢』——（六）

◇ 山中新太郎（京城）
寐の夜のうれしき夢の數々の何れをとりて何れしんぜん
夢にみてこみあげきたる嬉しさに常よりはやくおきいづる朝

◇ 寺田 光春（京城）
よろこびの夢を見つるかほゝ笑める香兒の頰にそと口づけぬ
眞向へる死をつきやぶり高らかに我笑ひ居る夢をみしかな

◇ 生能 夏雷（北青）
瓦斯の灯のあかきに耕鯉つりにける夢より覺めしあかつきの床
むくつけき犬におびゆる夢かみしいねたる吾子の傑然と泣く

◇ 末田耕畫子（鎮京里）
今は沈む夕陽あかあか染むる野に我等うたへり夢見るごとく
わがしゝの空しく冷ゆと夢さめしあかとき頃のさびしき雨かな

三等 京城殖産銀行内 山中新太郎
我が心すさみはてけむ故里の母の身の上夢にだにみず

二等 鹿兒島縣水産試驗場 村上 凝蔵
明方の夢まざまざと殘りゐてしみじみ君の戀ひしき日なり

一等 龍山七十八聯隊 齊木 雪夫
山畑の陸穗のなかより母の顏ぬつと出て來て我夢さめぬ

### 俳句 内藤鳴雪選

題『夏雜』——（二）

○ 京城 傍眼
梅雨明けて庭一ぱいに干す傘よ
○ 北青 夏樹
露店や小商細まり岩清水
○ 京城 沙洲
涼しさや橋に來て水の月を見る
○ 仁川 若柿
明け易き夜をきぬ〴〵の別れ哉
○ 同 工
大雷の近道したる汐干かな
○ 京城 紫水
白雲の上に人あり富士詣
○ 京城 掬山
潮風や月の小舟に酌むビール
○ 同 朝子
虫干のすみて坐敷の閑さかな
○ 水原 喜久週家
浪飛ぶ幾足や夏木立
○ 新義州 斗人
夏痩や裝まだ馴れぬ水仕業
○ 高城 卜閭
山宿や腹習もせずに梅雨の窓
○ 京城 左人
蝉はまだ闇の大樹に鳴いて居る
○ 同 吐月
淋しさの硝の軒端や竪簾
○ 同 溪舟
瓶子の仔の靈涼しや夏の月
○ 同 春暉
夕立の過ぎし跡や灯の揺るゝ
○ 麗水 榮一
行水の背に蚊一つ來る夜かな

## 新刊紹介

▲大乘（十二月）六十錢大通播磨町一九九大乘社▲東亞公論（十一月天長節號）五十錢東京市外西巣鴨町宮仲東亞公論社▲副業（十一月）三十五錢東京麹町區内山下町一ノ一日本産業協會▲月刊詩歌（十一月）三十錢横濱市神奈川町七二新響社▲新響（十一月特大號）非賣品東京牛込區若松町齋藤分みなと文藝社▲學校增設宣傳（十一月）一ヶ年三十錢廣島市革屋町二一學校增設宣傳會▲宗教と思想（十二月）詩人の宗教（長谷部隆諦）親鸞とルッテル（谷本富）梵文楞伽經を讀みて（泉芳璟）其他（六十錢京都市下京區妙法院前側町中外出版株式會社）

## 讀者

▲飛行學校の所在地を御通知下さい（本町前田又一）▲東京總川區洲崎埋立地小栗飛行學校東京市外羽田町日本飛行機製作所附屬飛行學校千葉縣津田沼海岸伊藤飛行機研究所等（寛）▲十六日瑞龍寺でお目にかゝつたお方へ破瀧泉の所在を伺ひたし御住所を下記へ（大和町一丁目四〇ノ二多田工務所前谷利正）▲鹿兒島縣下に現代の鍼灸の達人で教授して下ださる人を御存じのお方は住所氏名を御知らせください（修業者）▲去る十九日午前子供帽子二個御忘れの方は保存してあります（府内旭町一神崎理髮局）▲愛國生君へこの春來鮮された東拓の志村先生は總督府の高等官です（鐘路後學生）▲二十日の夕方南大門通りにて田宮偵鎮君御子供さんの靴を片方落とされた方は電話本局二三八番へ（丁生）

## 新年文藝 投稿歡迎

短歌 題『牛』 尾上柴舟先生選
△天位選者肉筆色紙△地位同上△人位同短冊
俳句 題『初鷄』 内藤鳴雪先生選
△天位選者肉筆色紙△地位同上△人位同短冊
川柳 題『寶』 井上劍花坊先生選
△天位選者肉筆色紙△地位同上△人位同短冊
締切 十二月十日
注意 △一人一題三句以内△用紙は葉書に限る△住所姓名明記して『京城日報社新年文藝係』宛のこと

京城日報社


圖解 柔道極意 殺かすも殺すも思ひのまゝ ◇どんな小男でも ◇忽ち達人となる稀有の名著

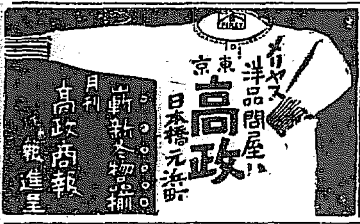
水泳術 ... 錦文堂

米が高くも心配いらぬ 代用食パン製造新法 七十種パン 錦文堂

昔より男も女もこれだく〳〵と喜ぶ 夜の樂み ◎新婚の夜 ◎裸體寫眞 錦文堂

おたのしみ 空前秘書

◎生殖器 右 ◎まくら草紙 三昌堂







内外科（入院隨意） 岩田病院

## 演藝案内

帝キネ共營 毎日晝夜 黄金館
二十六日より超特別大興行
芦屋作品 現代劇 淀の蘆笛 全五巻 里見明、歌川八重子主演
市川幡谷、森静子入社第一回記念特作映畫 時代劇 髑髏の印籠 全五巻 國際的大名畫愈々現る
早川雪洲氏主演 佛國地中海艦隊特別出演 問題映畫 戰争 全八巻
壹等一圓二等七十錢學生小人半額 從來發行の招待券は本興行に限り御斷申候

京城本町一 電話光一六〇番 喜樂館
ニコニコ大會笑の王國 壹千萬弗超特作ロイド傑作揃
實寫 大毎ニュース第七號 一巻
滑稽活劇 バスターキートン主演 二巻
日活會社京都第二部作品 山本嘉一 南光明 澤村春子 小泉嘉輔 藤原邦次郎主演 問題劇 男性の叫び 六巻
滑稽活劇 ハロルドロイド氏主演 ミルドレッド嬢助演 猛烈喜劇 豪男ロイド
爆天驚光案 バスターキートン主演 高級喜劇 電氣の家 三巻
米國パテ社秘藏映畫 ハロルドロイド傑作品 要心無用姉妹編 拘腹絶倒 落膽無用 五巻
◎危い〳〵 小供見る可らず！

果然 初日滿員 早川雪洲『戰争』 混雜缺禮御容恕被下度候 黄金館

松竹共營 毎日晝夜 大正館
當る廿五日より上映 プリフアード映畫
▲人情劇『勝敗の彼方へ』全七巻 ケンネスハーラン氏主演
松竹蒲田最新大巨作 諸口十九、川田芳子主演
▲大悲劇『裁かれの日』全六巻 松竹下加茂大巨作 尾上紫太郎主演
▲俠劇『忠次と圓藏』全六巻 松竹蒲田超特作 新井淳 小藤田正一主演
▲喜劇『皮肉な對照』▲諷刺劇『坊やの冒險』全五巻

キノマ映畫 毎日晝夜 中央館
當る廿五日封切東亞特作映畫 米國ゴールドウイン映畫
實寫 線の話 全一巻
ジエスジエーロビンス氏監督製作 西部活劇 最後の勝利 全三巻
ジイエムアンダーソン氏主演 ホームマーク映畫社特作映畫 社界劇 罪なき罪 全五巻
名花ベツシイバリスケール嬢主演 東亞キネマ甲陽作品十月東原作 映畫劇 死よりも悲し 全七巻
環歌子二役、宮島健一、根津新共演 東亞等持院作品特別大映畫

明治町 電話二六〇 浪花館
十一月廿五日より 大阪 親友派浪花節 若手三人會



# 腦髓の恐慌 性慾の破産

◎神經衰弱 ◎生殖機能衰弱 防止と復活

戸塚醫學博士推奬

一回一錠 トッカピン

健康男女の賞用せる歡喜！

◎偉大なる男性の發揮！

腦力の恐慌を來たし精神を過勞して腦細胞を消耗してばかり居ると、腦病神經衰弱になる。又房事過度、手淫、遺精、夢精で精力の破産即ち生殖器機能衰弱となり、つゝ之れが補充をしないと、我國民の常食は生に必要な物質に欠陥あること、近來専門學者により唱道されつゝあつて、遂に人生無上の幸福を喪失するに至るが、精力を多く費す現代生活に處しては強精強腦の成分に富む藥物を服しなくてはならないが、一回一錠の高貴藥「トッカピン」の獨り有する強精成分、健康素は、消化を要せず吸收同化されて、腦を肥し髓を增し、腦中樞より生殖器の末梢神經に至るまで瀰漫たる生機を喚び起すから、之れを服用すれば、人體の元氣活力の根源たる生殖腺の復活を基調として腦力明晰になり勇氣と精力を壯大ならしめ有爲なる男性の本能を遺憾なく發揮せしめて、人生無上の幸福を增進すること、實驗者の證明しつゝある所である

◎女の容色美化！

女の神經衰弱ヒステリーは、鬱々として顏色まで窶れ憔悴して、之れへ作用すると生氣乏しくして、人を引つける艶な愛嬌なく、却つて嫌はれくなるが、「トッカピン」を服んでヒステリーを治し、氣分快活になると共に、手足の先までポカ〳〵と活氣強く健康になると、白粉紅粉を塗る必要もなく其の面を汚すといふ位の、眞の肉體的艶美が現はれ、人にも快感を與へるから「トッカピン」の服用は、眞の根本的美容法の旨にも叶つて居る

評

「トッカピン」の實驗者より、感謝的書信が續々と來る中に……
▲青年紳士いはく「トッカピン」を服むと、人生の戰鬪に勇み、言外の或る趣味を感ずる、之れを服むと服まないとは、戰ひに武裝せると、しない程の相違がある
▲老年紳士いはく昔日を再び東へ招き返したといふ古の諺の機勢に思ひ比べるは、老衰を性的に若返らしむる今の「トッカピン」の效能である……と

「トッカピン」藥價 二十五錠金二圓（試用分） 五十錠金三圓五十錢 百廿錠金七圓 二百八十錠金廿円（大徳用） 用法 一回一錠 一日三回

主治効 生殖機能 腦神經 強精強腦 健康男女も
陰萎、早漏、精力衰微、遺精、夢精
腦病、神經衰弱、ヒステリー、不眠症、健忘症
老衰、根氣喪失、貧血、榮養不良、體力培遲
常に本劑を服用すれば、衰弱防止、一層強精強腦以て人生の幸福を增進する秘訣なり

發賣元 東京府下新宿町八番地 大阪西区立賣堀北通二丁目九番地 丁子堂藥房

◎全國到る所の有名藥店にあり
▲品切れの地は發賣元へ御注文あれ、送料不要で個人名義で發送す

地方青年よ東京へ來れ

東京は男子成功の活舞臺也
▲本書一冊あらば何人も東京に來りて
▲就職自活苦學は易々たるのみ!!

東京就職苦學成功案内

▲大東京の裏面案内 ▲東京簡易生活法 附録 大東京大地圖 無料贈呈 特價今スグ

發行所 東京小石川 進文館



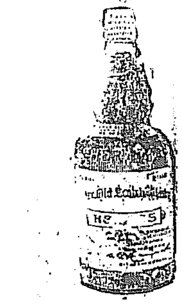
内科 小兒科 村上病院
京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）
院長 醫學士 村上龍藏 電話自宅三五六七病六三一番

イケタ内小兒科病院（兒童保健相談所）
エツキス光線專門科併設
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目 院長 池田



ヘルメスウヰスキー

多く飲んで多くの時を費さんより 少く飲んで 而かもヨリよき陶醉を贏ち得んは 更に佳からずや





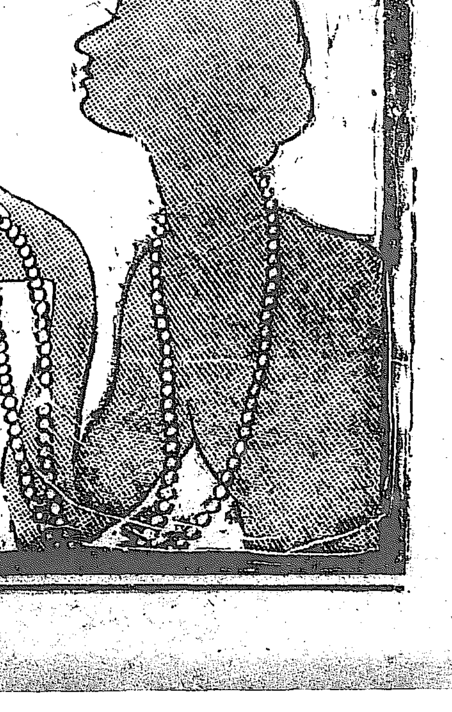
幻滅の甚だしい物に見にくい歯があります。それだけに又、美しい歯の人を引く力は強いものです

眞珠のやうな歯

◎ミツワ煉歯磨

特徴 苦味が無い 臭氣が無い 味が良い 口中が快い

舶來品と比較御使用を乞ふ



◎ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

11.7